滿洲日報
夕刊
發行人 本橋南里
編輯人 村本喜代治
印刷人 武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

國防費と財政調和の重要國策樹立を諮問

來月內閣審議會總會に

【東京特電十八日發】內閣審議會は今後毎月一回定期的に會合するが、調査局の陣容整備を待ち來月の總會には首相の諮問案を附議することにならう、諮問案は吉田調査局長官が非公式に議員の意嚮を徵して決定するであらうが、政府においては先づ豫算編成上の最大問題で且つ財政經濟に大關係を持つ國防費と財政の調和、軍需工業による利潤の均霑、中央地方を通じての稅制體系の改正、整理などに着目してゐるので、差當り國防費と稅制問題を取上げるものと觀測され、如何なる國策樹立を見るか興味を以て注目されてゐる

財界、增稅懸念

內田鐵相は否認す

【東京特電十八日發】大物を網羅した內審の結成で岡田內閣は一大補强工作を施し、政界を掩つた暗雲も一掃され一先づ安定した形であるが、內審委員の顏觸れから見て現內閣の財政方針が健全財政主義に還元し再び一般的增稅をするのではないかとの疑念が財界に少からぬ衝擊を與へてゐる、右に關し內田鐵相は高橋藏相の心境を十分打診した後、十七日午後九時半關門トンネル及び九州視察のため西下したが、その車中で

增稅問題は內閣調査局で國防と財政との調和として研究はするが、遠き將來はいざ知らず直ちに明年度より實施するものにあらず

と斷言したことは藏相の方針を反映したものとして注目に値する【寫眞は內田鐵相】

司法官會議

來る廿二日召集

【東京十八日發國通】本年度全國司法官會議は來る廿二日より廿五日まで司法省で行はれるが、小原法相は控訴院長、檢事長、地方裁判所長、檢事正等にて人權蹂躙の非難一掃を期するとともに、府縣會議員選擧の公正な實施等諸問題に關し個々面接の方法で士氣を鼓舞し、且つ方針の徹底を期せんとしてゐる

駐支大使館員任命辭令

【東京十八日發國通】在支公使館昇格に伴ひこれまでの公使館員および陸海軍武官は十八日附改めて左の如く任命の旨發表された

兼任大使館一等書記官 總領事 須磨彌吉郎
任大使館一等書記官 堀內干城
公使館一等書記官
任大使館一等書記官 武藤義雄
公使館二等書記官 藤野弘
同 有野學
任大使館二等書記官(各通) 山田芳太郎
同
兼任大使館三等書記官 領事 子爵 本野盛一
公使館三等書記官兼領事 門脇季光
任大使館三等書記官兼領事如故
公使館三等書記官 松村基樹
同 別府節彌
同 豐田薰
任大使館三等書記官(各通)
公使館三等書記官兼副領事 田中彥藏
任大使館三等書記官兼副領事如故
公使館理事官 淸野元吉
任大使館理事官
公使館一等通譯官 原田龍一
同 淸水董三
任大使館一等通譯官(各通)
公使館二等通譯官兼副領事 五百木元
任大使館二等通譯官兼副領事故如
補帝國大使館附武官(各通)
陸軍少將 磯谷廉介
海軍少將 佐藤脩
孰れも中華民國在勤を命ず
なほ若杉參事官、橫竹商務官は既にそれぞれ大使館參事官および大使館商務參事官たるを以て辭令を要せず

親日要人暗殺事件の黑幕は于學忠と判明

銀五千元を與へて兇行

【天津特電十八日發】天津租界における漢字新聞國權報社長胡恩溥、晨報社長白逾桓の兩氏暗殺の裏面に張天津市長がある事は既報の如くであるが、更に其背後で暗躍した事件の首謀者として河北省主席

于學忠が 在る事が判明するに至つた

卽ち于學忠は曩に蔣介石氏から保定移轉を命ぜられ四月上旬漢口に赴いた際、反蔣分子の彈壓工作に依りその位置を保持すべく親日分子である胡、白兩氏の暗殺を敢行して蔣介石氏の現地變へを喰止めんと、右計畫を張學良に謀つた所、豫てより黃郛汪精衞等の勢力の天津進出を阻止して自己の勢力の存續を企圖する張學良は憲兵藍衣社を以て反蔣分子を彈壓するのが蔣介石氏の意圖と考へ、于學忠の意見を是認し蔣介石氏に意見を求めた所蔣介石氏からは張天津市長と協議の上實行せよと指令して來たので于學忠は歸津するや直に河北省政府執行委員會朝陽を通じて張市長及び某(憲兵第三團特務及び藍衣社別働隊幹部)と連絡をとり

銀五千元 を某に交附して兇行を敢行せしめたもので、本事件の黑幕が于學忠である事は動かすべからざる事實となつた【寫眞は于學忠】

內閣審議會解剖（下）

審議會入により政權盥廻し企圖

軍部の嚮背が問題

◇然るに望月氏個人の心境からいへば、政界人として概ね功成り名遂げた今日その名を傷つけまいとする消極的の意圖があるので、恰も鈴木政友總裁と睨み合つてゐるやうな政友會に累禍を醸き陰鬱なる雰圍氣に在るよりも、場合により一應政黨から引退し、徐に後圖を畫さんとする考へもあつた際、恰も誂へ向きの審議會入りの勸說を受けたため、國家に盡す至誠の行動として今回の去就を決したものである、無論右の半面に政黨凋落の今時中正的立場を持することにより過渡時代の政局に携はる望みもあつたことは爭はれぬので、この心境は今後異變を生ずる政局に對し外廓より進んで閣內に入る意圖がないとはいへぬ

◇無論この點は他の委員連の多數も同樣で特に賴母木、富田、秋田氏等は今回の委員任命を以て大臣の資格が確實になつたものとしてゐるし、安達氏や水野氏の如きも次ぎの內閣に外廓から內廓に轉ぜんとする希望を持つてゐるものといはれてゐる

◇殊に今回の審議會編成が右の如く主として政治的に意義あるものとして迎へられてゐる點は、見方に依りては恰も閣僚の推薦母體たる觀があり、當初官僚派がその勢力を擴大强化せんとして編み出した潛在的意圖としては齋藤子を中心とする柴田善三郞、堀切善次郞氏が動き又民政系官僚の一部も合流し閣內の官僚派とも通じて政權盥廻しの策謀を含み、政黨を押へつけて當分官僚全盛を謳歌せんと意識が熾烈であつた

◇然るに議會にて豫算審議に當り政黨側が注視しその官僚化を防ぐ附帶決議をなし、閣內の政黨派閣僚亦之を支持したため結局官僚政黨をつき交ぜた機構に變化し遂に今回の如き顏觸で折衷的のものが出來上つたが、官僚側では飽くまで閣內に一層勢力を擴大しても一連の牙城として矢張り政權維持の基本をこれに置かんとし、政黨側の參加者亦之を察して審議會を以て不卽不離の職場裡に將來の政權盥廻しに割込んだものと見て概ね誤りないやうである

◇勿論その間に政黨復興の志を有することは明かだが、その場合右の如く官僚當初の專制的意圖と矛盾を生ずるけれども、政權に有りつく當面の目的が一致するために兎も角もかゝる寄合世帶を開店したものと見られる、故に今後審議會內部にて官僚側と政黨派との對立が激化すれば却つて紛糾の基となるが、互に政權を他に道がさぬために合流して行くならば內閣母體の如き役目を有するものと見て誤りないので、右の如く各人各樣の意圖はあるけれども大體政黨を中心とする政治的合流と目して差支へない

◇唯問題はかゝる內容の露出に伴ふ軍部方面の嚮背と委員に入らぬ濱浦伯、若槻男、石井子等の態度が注目されてゐるが、審議會の主流では漸次適當に入れ替へを行ひ事無きを得るものとしてゐるやうで又軍部との聯絡も官僚側の合流及び財界代表の參加に依る本主義障壁との連繫を以て概ね圓滿に行くものと見てゐるから、結局殘る所は唯一の反對勢力たる政友會だけになるのでその動靜は今後最も注目に値するものといはれてゐる【寫眞上より齋藤子、柴田、堀切氏（東京・YH生）】

古屋野博士講演 長崎醫大外科部長醫學博士古屋野宏平氏は來る二十五日より大連醫院講堂において開催される滿洲醫學會第二十三回總會出席のため十八日入港千歲丸で來連した、同氏は特發脫疽の療法について講演の筈

獨逸の新豆軍艦

水雷四箇を搭載して

乘組員五名で縱橫に活躍

【ベルリン十七日發國通】陸海空三軍に亘る再軍備に乘出したドイツ政府は今回世界の海軍政策に一大革命を齎すべき新艦種を創案、旣に極秘裡に四百五十隻の建造を了したと傳へられる、新艦種は小型頑丈で六十節の長速度を持ち而も乘組員は僅か五名に過ぎず、水雷四箇を搭載して縱橫に活躍する海の怪物である

更に同一艦種で二倍の大きさを持つ新艦艇も建造されてゐるといはれるが大型艇は乘組員十名、行動半徑約二千哩に達するといふ、以上の新艦種は袖珍戰艦に次ぐドイツ海軍の新威力として海軍國內に衝擊を與へるものと見られる

佛公使館も昇格

ラ外相歸國後手續

【パリ十七日發國通】日英米諸國の駐支公使館昇格に刺戟されフランス政府も十七日駐支公使館を大使館に昇格せしむるに決定した、但し目下ラヴアル外相がポーランドに在るため手續上その歸國を待つ必要あり且つ恐らく議會の協贊を必要とするものと觀られてゐる

獨逸公使館も昇格を通告

【ベルリン十七日發國通】ノイラート外相は十七日午前外務省に支那公使劉崇傑氏を招致しドイツ政府は在支公使館を大使館に昇格する方針なる旨正式通告した

國民的の聲援期待

有吉新大使談

【湯河原十八日發國通】初代大使に任命された有吉明氏は十五日來夫人同伴、當溫泉に滯在中だが、別に感想はないよといひつゝ左の如く語る

ついこの間赴任したと思つたら最早二年八ケ月だ、赴任當時は滿洲事變、上海事變直後で隨分苦しい思ひをしたが、大使館昇格まで漕ぎつけたと思ふと感慨無量だ、昇格といつたからとて直ぐに大きな期待を持つ事は無理だ、兎も角日支間の關係の融和を圖る事が先決なので、さうすれば經濟提携問題も自然に解決されやう、日支兩國民がもつと往復する必要がある、歸任を機として日支親善に老骨に鞭つ覺悟で國民的聲援を期待する次第である

舊北鐵蘇聯從業員所有不動產を投賣

時價三分ノ一乃至半額

【哈爾濱十八日發國通】元北鐵ソ聯從業員殘留者の引揚も愈々近く全面的に開始されるが、これと同時にソ聯人所有の不動產は時價の三分ノ一乃至半額の投賣りが開始されてゐる、買手は主として滿人である

宇佐美總局長赴哈

【奉天電話】宇佐美總局長は十八日午前八時二十分歸奉同日はとにて哈爾濱に向ふ筈

日伯親善使節

リオ市に到着

【リオデヂヤネイロ十六日發國通】團長平生釟三郞氏以下日伯經濟親善使節團一行は十六日リオデヂヤネイロに到着、三日間滯在しブラジル政府當局ならびに實業界代表と會見の上十九日午後七時汽車でサンパウロ市に向ふはず

社員會評議員會

【第二日の可決事項】

滿鐵社員會第十三回評議員會第二日は十八日午前十時より開會、直に議事に入り

第一六項 社員家族に對し國線無賃乘車證下附方請願の件は滿場一致可決

第一七項 元社員に對する待遇乘車證發給內規第五四條第四號改正方請願の件は「適當に年限延長」と修正可決

第一八項 「永年勤續社員に視察出張制度實施方要望の件」として可決

第一九項 理事は社員中より登用せられたき件は社員會の既定方針であり、運動方法は本部一任として滿場一致可決

第二〇項 は特別委員會設置の必要は認めざるも、本案の趣旨遂行に關しては本部に一任することに決定

第二三項 滿鐵社員會行進歌制定に關する件は本部において計畫中なりし滿鐵行進歌制定と同趣旨なるをもつて本部案に修正可決された、卽ち本部の行進歌選定方針は懸賞として社員全般に公募するが、詳細な募集規定は十月一日の「協和」に廣告される筈である

議事はこゝで二十分の休憩更に正午より再開、第二二項の「私生活改善運動徹底化の件」討議に入り引續き議事を一氣呵成に終る豫定であるが、殘る議題は殆ど問題なく滿場一致可決の見込みである

滿鐵九年度決算承認

新京監督當局

竹中滿鐵理事、市川同經理部長は十四日夜赴京、十五日より十七日まで三日間に亘つて南軍司令官以下關東軍交通監督部、關東局首腦部に對して滿鐵九年度決算を報告說明し承認を得て竹中理事は十七日夜、市川部長は十八日朝歸連したが、市川部長は來月二十日開催の總會準備と總會前に政府筋に決算報告のため二十日出帆うらる丸で東上する、なほ總會には正副總裁のうち孰れか一人及び竹中理事が出席する筈である

大野新總長挨拶

來る二十二日來連

遠藤前廳長けふ離京

旅順市助役に高山勝司氏

けふ市會で可決

連絡會議了る

【安東電話】十七、八兩日に亘つて五龍背で開かれた滿鮮連絡會議は十八日午前中に終了し各々は夫々歸任した

阪谷前次長

【奉天電話】前國務院總務廳次長阪谷希一氏は十七日午後十時三十分着列車で來奉、同十一時發安奉線の列車で內地へ向つた

はるぴん丸

十九日前十時大連港外着に遲延

人事

▲古屋野宏平氏（長崎醫大外科部長）十八日入港千歲丸で來連
▲安河內勇氏（豫備步兵大佐）
▲シヤム議員團 三十日來連の豫定
▲草間茂登氏（關東廳觀測所長）
▲森景樹氏（鞍山地方事務所長）
▲武部治右衞門氏（滿鐵商事部）
▲矢田秀一氏（大連副稅關長）
▲市川健吉氏（滿鐵經理部長）
▲石橋美之介氏（關東州廳）同上
▲岡大路氏（工專校長）同上
▲郡新一郞氏（哈爾濱鐵路局處長）同上着連
▲西川總一氏（鐵路總局工務處長）
▲山本廣氏（鐵路總局工務課長）同上
▲秋田豐作氏（同運轉課長）
▲花井脩治氏（東亞勸業專務）上奉天へ
▲出口好衞氏（撫順炭礦長）北行
▲直木倫太郞氏（滿洲國々道局長）十八日入港うらる丸で歸連
▲富永能雄氏（昭和製鋼常務）
▲關屋悌藏氏（滿鐵奉天地方事務所長）內地の社會施設その他視察同上
▲大澤隼氏（哈爾濱日日新聞）同上
▲根津計氏（海員組合大連支部長）同上
▲平岡キチ氏（教育家）同上
▲平田篤資氏（撫順醫院醫師）同上
▲米國艦隊乘組員夫人五名同上
▲昭和製鋼社員五十名同上
▲池田藏六氏（東洋葉煙草社長）十八日出帆扶桑丸で內地へ
▲田中千吉氏（元大連民政署長）同上
▲土居政之助氏（日本紙業伊勢支場長）同上
▲釣巻稔氏（救世軍日本支部書記長）同上
▲日本紙業會社招待視察團二名同上
▲山口防府商學業校生徒六十名同上
▲熊本第一高女生徒三十四名同上
▲佐世保西海中學校生徒五十名同上
▲宮永能雄氏（昭和製鋼常務）同上鞍山へ
▲吉田意治郞氏（奉天中學校長）同上
十八日正午はとにて離奉

蛇角

愛戀十字街 (73)

淺原六朗
橋本八百二 繪

青春の人生（一）

海員組合分裂と大汽船員六百の動向
注目さるゝ今後の狀勢

日本海員組合の分裂問題は愈々緊迫化し二十日神戸において新海員組合が結成されるが、これに對し大連汽船所屬船の乘組員の向背は注目されて居り、目下の情勢によると相當數の乘組員が

新組合 に參加の形勢にあり、これが爲め水地大汽船員俱樂部長は十八日午前十一時水上署に渡子署長を訪問、組合分裂後の乘組員の動向前にこれに對する處置等を詳細說明、諒解を求めるところがあつた、なほ海員組合支部においては十八日午後六時より支部樓上において本部大會に列席の根津

支部長 の報告會を開催するが、目下大連港には十二隻の汽船が繫留して居り、これら乘組員の出帆によつて大連その大連における勢力は決定されるものと觀測されてゐる

海員組合はますく强化
神戸の年度大會に出席した根津支部長歸連す

日本海員組合大連支部長根津義計氏は去る七日神戸組合本部において開催の第十四回年度大會に出席十八日大連に入港したうらる丸で歸連したが根津氏は語る

今回の日本海員組合大會は組合規約の改正、評議員の改選等を行つたが非常に順調に進められたこれによつて日本海員組合はその基礎を一層强化したのである、組合脫退獨立運動といつたものが一派によつて策動されてゐるやうであるが、何等問題とするに足らない、彼等は濱田國太治氏を組合長として獨立しようといふのであるが、一派の赤崎寅藏氏にしろ那賀源三郎氏にしろいづれも元勝田汽船に働いてゐた頃、兎角の評のあつた人たちで、これ等の人々の寄り集りであるから、彼等にどれだけの仕事が出來よう—畢竟大衆を喰物にする輩に過ぎない

傍觀は出來ぬ大汽社の立場
宮本本部調查部長談

【神戸特電十八日發】新海員組合は二十日神戸においてその創立大會が開催されることに決定し大連支部に屬する大汽船員六百名の動向は各方面注視の的となつてゐる

これに關し日本海員組合本部宮本調查部長は往訪の記者に左の如く語る

海友クラブ理事長那賀源三郎君ら三名が新らしい組合員を獲得するため赴連中であつたがこの程歸つたといふ情報を入手したのみでどの程度の效果があつたか未だ判然しない、恐らく大したことはあるまいと見てゐる、根本的な立場からみて兩者の對立は意見の相違に基く內紛であり已むを得ないことゝしてゐたが組合の組織を破壞するやうな行動に出るとすれば、これは問題である、併し大連汽船も船主協會の加盟者であり、その協會と海員組合との間に「組合員に限り乘船せしめる」といふガッチリとした約束が出來てゐる以上、會社としても傍觀することは出來ない筈だ

海洋少年團入團式

大連海洋少年團では十九日午前十一時大連神社において新入團員六十名の入團式を行ふ

南次郎君！來る
南軍司令官の本家の息子さん
改名の相談に新京へ

今を時めく駐滿全權大使南次郎大將と同姓同名の男がひよつこり十八日入港うらる丸の三等室から現れた

「私のリスト」に大分縣速見郡日出町二八四五三南次郎(二三)と記載してあるので、同君を捉へて行き先をたづねると活潑な口調で

僕は南大將の本家の倅です、○○隊の幹部候補生として勤務してゐたが、除隊になつてから分家の南次郎大將と同姓同名のためよく間違へられ、自分も大變不便ですし、それに偉い〃南將軍〃と同姓同名ではなんだか大將に申譯がないやうな氣がするので、今度改名しようと思つてその相談に新京の大將のところへやつて來たのです

と氣焰をあげてゐた、この無邪氣な青年南次郎君は颯爽と上陸した

〃〃〃荒木貞夫君
—これはアカの他人—
求職に來滿

十八日入港のうらる丸で南軍司令官と同姓同名の南次郎君が來連して間もなく同日の午前十一時半入港した千歳丸で、これはまた前陸軍大臣として滿洲事變直後の非常時日本を背負つた荒木貞夫大將と一字も違はない荒木貞夫(二)君が來連した、まだ若い荒木貞夫君は先の南次郎君とは違つて荒木大將とは何等關係なく單に同姓同名に過ぎないが、同君は鄕里福岡縣より職を求めて大連沿江町に住む知人を賴り來連したものであつた

あすの日曜
すがくしい好晴
初夏の行樂は充分

初夏の訪れはアカシヤの花より—草も樹もめつきりと靑春の綠にすがくしい夏の色を映じてゐる、だが未だ戶外のピクニックには遲くない、十九日の日曜日の歡樂は風もなくほこりも立たぬ紺碧の空に祝福されたいものだ、そこで若草山氏に伺ひを立てゝ見ると、南西の風で少しは强いかも知れませんが溫度は暑からず寒からずの丁度いゝ肌觸り、雨の懸念は御座いませんといふから本社主催の旅順戰蹟見學團第二日目も第一日目と同じく好天氣に惠まれることだらう

拳銃射擊會
春日池の射場で

大連市民射擊會では十九日午前八時より春日池畔同會射場において第三十二回拳銃射擊會を開催することゝなつたが參加規定左の如くである

▼受付正午限り▼距離二十五米▼姿勢立姿▼射彈五發連射▼射票料會員(學生とも)二十錢▽會員外四十錢(但し彈藥は自辨とす)

田鳴の競獵

滿鐵射擊部銃獵班では十九日州內隨一の好獵場たる三十里堡にて田鳴の競獵會を開催するが午前五時十分大連驛出發の豫定である

濱綏線列車遭難
乘務員等四名死傷
匪賊團が妨害を企つ

【哈爾濱特電十八日發】十八日午前三時四十分濱綏線一面坡を發した第一〇一貨物列車が六時三十分小九站と密峰站間に差し掛つた際匪賊のため軌條の犬釘が外されてあつたので機關車及び貨車一輛脫線顚覆し乘務員二名即死(日滿人何れか不明)數名の重傷者を出した、急報により一面坡から裝甲車が救援に赴いたが電話線切斷されてあるため詳細不明である

別報【奉天電話】十八日午前六時頃濱綏線密峰、小九間を新京行貨物一〇一列車が進行中突然機關車が脫線顚覆、貨車二輛脫線機關車乘務員二名即死、路警二名負傷、同線は不通となつた、目下復舊作業中

躍進……期待
州內選手權大會
あす大連運動場で

南滿洲陸上競技協會主催の州內選手權大會兼州內外對抗競技州內豫選會は十九日午後一時より大連運動場にて擧行されるが、過般擧行された滿洲陸上競技大會に於て滿洲新記錄を作つた阪口鐵道の齊及び五輪の吉住並びにオリムピック選手候補の張、武內、樹本等の活躍が期待されて居る

博士犬『トム』
妙藝を示す
二十日から大連で公演し北滿へ！慰問の旅

陸、海軍、文部三省推薦の博士犬トム號が飼育者四王猪左右氏につれられて十八日朝鮮經由來連した、トム號は純日本產の犬で本年六歲であるが、よく人語文字を解し、敎授な數理計算、音樂、地理、歷史等まで解する珍奇な犬で、今回滿洲國協和會の招聘で朝鮮經由入滿、新京においては關東軍司令部において南全權始め軍部關係者の面前にて實驗又滿洲國各院においては鄭總理の前で實驗を行ひ何れも大成功絕讚を博し、その他文敎部、警察、學校始め各方面にてその珍らしき實驗に成功して推薦の名譽を受けてゐる、入滿を機會に動物による日滿親善を目的に全滿各地を廣く巡回することゝなりその振り出しとして十八日大連に入つたのである

同日午前中本社を訪問、本社員の前において種々實驗を行つたが、〃トム君の生れたお國は〃と問へば日本の國旗を示し〃日本が一番仲よくするお國〃の答へには滿洲國の國旗を示して仲々感歎を與へる、その他數學、歷史を文字、繪圖等で答へ、或ひはハーモニカに合せて獨唱する等大喝采を博した大連にて二十日より常盤座のステージで實演を行ひ、その後は直ちに北滿に入り全線に亘つて守備隊、鐵道從業員を慰問する筈

聖德太子小祭

社團法人聖德會では來る二十二日聖德太子春季小祭を午前九時三十分より本堂前において執行同十時より地鎭祭を建設場所に於いて執行する筈

聖勞を捧ぐる
大連の天理敎徒

天理敎大連支部一如會では、十八日朝八時半から同敎のいはゆる「ひのきしん」即ち聖勞を捧げる意味で、在連信徒五百餘名が總出となり櫻花臺市共同墓地の清掃を行つた、宮崎會長以下信徒一同は得意の法被姿で勇ましく聖勞作業に從事し報恩と感謝の一日を和やかに過した(寫眞は十八日、大連市共同墓地に於ける天理敎一如會員の聖勞)

埠頭異風景
芝罘へゆく〃マダム軍〃
ヤンキー水兵を追つて

大演習を終へ來月上旬芝罘へ入港する米國東洋艦隊乘組員の夫人連一行五名が夫君との再會を樂しみに芝罘に赴く途次十八日入港の內地定期船うらる丸で來連した、この夫人連は去る三月マニラを出發、遙々波路を越えて來、なかくの元氣、中には未だ實年二十二歲のうら若い花嫁さんもゐた、寫眞を撮ると「私たちの姿が夕方には新聞で見られるのですわねワンダフル！」と大はしやぎ「波路を越えて背の君に會ひに行くなんてロマンチックですよ」と云へばさすがにてれ氣味、それもすぐ微笑に紛らして、ヘイヒールも颯爽と上陸、市內を見物し同日出帆十八共同丸で目的地に向ふと(寫眞はヤンキー水兵のマダム群)

戰蹟見學團『第二日』
＝參加申込締切今午後五時限り＝
いよく明朝八時出發

大連署を舞臺に不敵な籠拔け詐欺
鮮銀に網を張つたニセ刑事
今午前中の出來事

警察署もあらうに警察を舞臺に刑事を裝ひ籠拔け詐欺を働いた不敵な犯人がある—十八日午前十一時四十分ごろ市內黃金町九四番地酒樽製造業池田金太郎さん(五二)が大連鮮銀銀行から所用を濟ませて出て來ると銀行入口に待つてゐた黑服の日本人(人相風體及び年齡等被害者に

記憶 なく不詳)が〃オイく池田君〃と呼び止め僕は大連署の刑事だが財布を持つてゐるかといふので刑事と信じた金太郎さんは三十四圓在中の蟇口の財布を差出すと刑事と稱する男は一寸調べたいことがあるから俺と一緒に本署まで來いと金太郎さんを同行し西通りに面した入口から大連署に入つた、ところが金太郎さんが一寸待たされて大連署へ入つて見たが既に刑事と稱する男の姿は見えず、名刺刑事室に入つたのであらうと思ひ、恐る恐るく刑事室をのぞき〃こちらに黑い服を着た

刑事 さんはゐませんか〃と訊ねて見たが、そんな刑事が居る筈はなく初めて警察を舞臺に籠拔け詐欺にかゝつたことを知り、その場に居合せた大連署の刑事に事情を訴へた、何分被害者は一寸狼狽であり、それに感情の刑事と信じてゐたので人相、風體一切に

記憶 なく、犯人捜査に困惑を來してゐるが犯人は被害者を尾行してその氏名を知り、鮮銀から大金を引出したものと思ひ大膽にも刑事を裝ひ詐欺を働いたものらしい

臺灣震災義金
大連彌生高女

大連彌生高女職員生徒一同は臺灣震災義捐金として金五十五圓四十四錢を本社を通じて寄附した

イカリ會の淸遊

イカリソース本舖の直營販賣店招待會は來る十九日星ヶ浦に於て開催することに決定、同日午前九時二十五分大連驛を出發同地に赴き運動會並に餘興店の餘興等一日の淸遊を試みると

長崎商業生來連

長崎市立商業學校生徒六十三名は十八日午前八時着列車で結城敎諭外二名の職員に引率されて來連營城ホテルに投宿した

拳銃强盜の一人逮捕

十六日午後八時半頃大連市外[illegible]家溝東部六十番地蔡家候立本方に玩具の拳銃と手斧を所持する二名組强盜が侵入し家人に二百圓を出す樣強要中候が外出先から歸つて來たのに驚いて一物をも得ず逃走したのを店員が鑑口煉瓦工場前まで追跡し滿洲港連に險して海中に飛び込んだ賊の一人王謝琿(三)を引とらへた、逃走した片割れは目下極力搜查中である

伊藤夫人逝去

雜誌滿鮮社長伊藤時雄氏夫人よし子さんは去る二日罹病、滿鐵病院に入院加療中の處十八日午前八時三十分死去した、享年四十、葬儀は二十日午後四時自宅出棺東本願寺において執行の筈である

ラグビー戰中止

十九日午前十一時より南滿工專球場に於て擧行される筈であつた大商對工大、育成對專門、大商對工大の五試合(大僞對國際)、工專對工大、大專、ラグビー戰は當日同球場は南滿工專の運動會開催のため使用不可能となつたので中止されることゝなつた

帝慶、明法戰
十九日に延期

【東京特電十八日發】十八日神宮球場において擧行の筈であつた大學リーグ戰帝慶、明法第一回戰は雨天のため中止され十九日行ふことゝなつた、なほ同日降雨の際は無期延期に決定された

親鸞聖人 （215）

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

霰（六）

やがて、一人が沈默を破つて、

「ぢやあいつたい少僧都は、どこに籠を置いてゐるのか、怪しからぬ行状ではないか」

と口々に嫉僧らしく鼻嗤をもらして云つた。

「さあ？それが分らぬて」

すると又他の一名が、

「なあに、一乘院に居ることは居るのさ。然し、姿を見せないだけだ。何かよほどな悶へがあつて閉ぢ籠つたまゝ密行してゐるといふ」

「やがて、僧正の位階にも上れる資格ができてゐるのぢやないか、何を不足に」

「いや、その榮位を捨てゝ、遁化する心だといふ者がある。四王院の阿闍梨や、南勝院の僧正などは、それで密かに、心配してゐるらしい」

「あの若さで遁化するなど……」

「それは一體ほんとうか」

「青年時代には、お互に、一度は煩悶懊悩だよ。あまりに懊悩へ深入りして、煩悶のやみに囚はれると、結局、死が光明になつてしまふのだ」

「範宴は、そんな厭世家だつたかなあ」

「仁和寺の法橋や、南都の覺運僧都などへも、遺物を贈つたといふ位だから、嘘ではあるまい」

「では密行に入つたまゝ、ずつと絶食でもしてゐるのか」

「噂を聞いて、幼少から彼を育てた綱間僧正が、たび／＼僧をのぼせて思ひとまるやうに苦諫してゐるといふが、どうしても、死ぬ決意らしい」

「さうか……」と、人々は太い息をもらし合つて、

「それで、姿の見えない理が解けた。おたがひに警戒もよい程にしておくんだなあ」

と——薪を枕にして寢そべつてゐた一人の僧が、

「あはゝゝ」

手を打つて哄笑した。

「お人良し！お馬鹿さん！君たちはおめでたい人間たちだ。尤も、これだから僧侶は飯が食へるのだがね」

「誰だ、そんな惡魔の口眞似をする奴は」

振向いてみると、この山の惡僧のあひだで提婆達多と綽名をして呼んでゐる亂暴者であつた。

「提婆、何を笑ふんだ」

「これが笑はずにゐられるか。範宴が遁化するつて。……はゝゝ、範宴がよれる。なるほど、密行はしてゐるだらう、然し、その密行がちがつてゐるんだ」

「ひどく惡口を云ふではないか」

人々は、提婆に對してむしろ反感をもつた。そんな顔つきに耳は貸さず提婆は笑ひやまず厚い唇をひるがへして云つた。

「でも、餘りに讃歎が、愚しき噂を信じてゐるから、その幼稚なのに感笑をもらしたのだ」

「では、範宴は一體、何を大願として、そんな必死の行に籠つてゐるのか」

「知れてゐるぢやないか。戀だ！戀愛だつて人間だよ、蓋し女があるのだ！」

「えッ、女があるつて」

人々は大きな疑惑に眼をみはつた。

新興出張所が日映配給

長次郎吉氏の最後の切り札——映樂館投げ出しは當に映樂館經營問題としてのみならず、日映系映畫の滿洲上映問題をも含み業界の注目をひいてゐたが、長、寛新興滿洲出張所長相ついで上阪した結果日映の全畫上映は新興滿洲出張所の手によつて行はれることに決定した、尚寛出張所長は十八日大阪發歸連の途につく筈

前進座第一回作「清水次郎長」

日活本社で打合せ

懸案とするトーキー進出を日活と結んだ前進座では第一囘作品「清水次郎長」を脚本に選定したが、愈々十日日活東京本社で宮川文藝部長、藤原經理部長（前進座側）は同時に東上した池永日活京都撮影所長、池田富保監督らと撮影上の最後的打合せを行つた

「氣まぐれ冠者」撮影完了

千惠藏主演、伊丹萬作監督、オールトーキー「氣まぐれ冠者」は市川春代、田村邦男特別出演の豪華配役に鷄を千三百羽出演さしての珍撮影を行つてゐたが、十六日撮影完了、六月第一週華々しく封切されることになつた

私語線

二十日より本社後援の日活館「外人部隊」週間に併映される日活京都作品「富士の白雪」は稻垣監督が大河内傳次郎とコンビを結んだ明朗篇で▲長谷川陽之助、高勢實乘、大崎史郎、山本禮三郎等の名バイプレーヤー總出演、又綾部みや子、高津愛子、深水藤子等時代劇部女優が活躍してゐる▲オールサウンド版で全篇朗かな飴賣り唄のメロデイによつて劇が進められ大河内の道中師、武士、役人三役早變りの珍プレー、高勢實乘と大崎史郎の珍仇討ち等々終始笑ひが爆發する愉快なものである

『外人部隊』封切觀賞會

原作監督　ジャック・フエデエ

マリー・ベル孃

「外人部隊」は佛蘭西の生んだ巨匠ジャックフエデエがアメリカにゐて發生映畫の研究を行ひ、歸佛後初めてメガホンをとつた作品で遙々モロツコまでロケーションした映畫である、出演のマリー・ベル孃始め全員有名なる舞臺俳優のみで、今やこの映畫は世界的話題の的となつてゐる

＝併映＝
◇大河内傳次郎主演全音響「富士の白雪」
◇ブリギッテ・ヘルム主演「ブリユー・ダニウブ」

◇日活館にて二十日より一週間、毎日晝夜三回興行
【入場料】＝一般階上一圓・階下八十錢・讀者階上八十錢・階下六十錢

後援　滿洲日報社

滿洲日報
朝夕刊共十四頁

政黨出身閣僚各自に 與黨强化の政治工作

政局、月末より緊張せん

【東京十八日發國通】政府は内閣審議會組織が豫想以上の好成績を擧げてゐるので政局は安定せりとなし、愈々國策樹立と之が遂行を期し來年度豫算編成に着手する事となつた、而して政友會より入閣除名を受けた床次、内田、山崎三長老は同國内閣審議會に參加した、望月、水野、秋田諸氏と共に新黨樹立の準備工作に着手、高橋藏相の諒解も得たのでこの秋の府縣會議員選擧、又は來春の衆議院議員總選擧を機會に一擧新黨を樹立し政局の安定を計るべく決意し國民同盟の山道襄一氏等にも誘ひの手を伸ばし出來得れば民政黨も引入れて一丸とした强力なる新黨を造らんとしてゐる、然るに民政黨は現在の

與黨的立場 を利用しこの秋の府縣會、來春の衆議院議員總選擧に第一黨を目指して黨勢擴張に決然邁進する事になつて直に新黨參加をしないものと見られてゐるが兎に角政友系閣僚は新黨樹立計畫に眞劍に乘出し且下地方視察中の内田、山崎兩相歸京の上は愈々政友會内の同志と連絡を取り同黨内の切崩し準備工作に着手するものと豫想されるに至り民政黨出身閣僚と

政友系閣僚 とは各夫々の立場から自派に有利に政局の展開を計るべく政治工作に狂奔しゐるが内審組織に案外の好成績を收めて以來床次一派の閣僚も亦民政系閣僚も政局安定と觀る點においては一致してゐる、尤も與黨强化の政治的工作については上述の如く政黨出身閣僚の間にありても必ずしも一致せず思ひ〳〵の政治工作を進めつゝある狀態であるが官僚系閣僚の動向と相俟つて政界は本月末頃から頗る緊張を示すものと見られてゐる

鈴木總裁の引退

政友會内に主張さる

【東京特電十八日發】五月政變說は内閣審議會による補强策により解消して總選擧は現内閣によりて行はれることが豫想され、新黨計畫樹立計畫の表面化も時期の問題とされてゐる折から、その弱體性において岡田内閣に劣らぬ政友會は内外とも多事多端苦境に立つに連れ各分派ともその立場において局面轉換と黨の更生策につき焦り出し、鈴木總裁を引退せしめ白紙に歸つて黨を立直す外なしとの主張さへ行はれるに至つた、併し假に鈴木總裁が引退すると假定するも黨内には久原氏の外候補者なく而も久原氏の總裁には反對者多くて到底實現を望まれず、一方現下の政友會としては黨外に鈴木に勝る總裁を求むることも亦到底期待されない狀態にある、斯くて政友會は今日の陰鬱なる情勢のまゝ九月の府縣會議員選擧に臨み、その成績如何により新黨樹立の計畫具體化して政友會は第一の試煉に遭遇しその場合政友會が大なる苦境に立つとするも衆議院總選擧には依然として鈴木總裁の下に臨むものと觀測さる

政民聯携の打切り

定例懇談會で言明か

【東京十八日發國通】内閣審議會成立を契機として政民兩黨間の溝は甚だしく深まるに至つたが此の間表面事もなげに存續してゐた政民聯携委員會に對し民政黨側では之が無用論が頻に高唱されるに至り、町田民政黨總裁は來る二十日丸之内會館に於ける定例議員懇談會の席上政民聯携の打ち切りを言明するであらうと見られるに至つた、これは新黨樹立を見越しての準備工作であつて自黨の立場を自由にして置くためと觀られ新政黨と友好關係を保ち將來民政黨が政界の中心勢力として活躍する途を拓かんとする底意に出てゐるものゝ如くである

內審委員初顏合せ

重要國策に關する諮問に應ずべき内閣審議會の初顏合せは十七日定例閣議散會後首相官邸において開かれた、寫眞は中央立つて挨拶を述べる會長岡田首相、左側閣僚席、右側各委員右端より青木子、川崎、安達、望月、馬場、伊澤、水野、山本男、齋藤子の諸氏

新黨樹立により政局は安定

內田鐵相の意氣込

【大阪十八日發國通】關門トンネル工事計畫の現地視察のため十八日大阪着西下の途にある内田鐵相を車中に迎へると例の朗かな調子で「新黨樹立のことは」と緣の太いロイド眼鏡の底に眼を光らせながら語る

政友會はあの通り纏つてゐるし新黨が出來れば確實に六、七十名は流れ込むし、民政黨の支持を得、又國同も此方につくとしてゐる、與黨は絕對多數になるから政局の安定は必至ではないか、内閣が弱くては審議會も安心して仕事が出來ぬ、恒久的な審議會の支柱のために是非政局の安定が必要だつたので、この見透しの下に新黨の聲を揚げて見た、審議會の幕開けはこれで些かの不安もなくやつて行けるといふものだ

佛外相、獨逸訪問

佛政府當局語る

【パリ十七日發國通】ラヴアル外相の訪獨については肯定否定兩說が傳へられてゐるが、佛政府當局者は十七日次の如く語つた

ラヴアル外相とヒツトラー總統の會見は結局實現するものと思はれるがラヴアル外相としては二十一日の國會におけるヒツトラー總統の第二次爆彈宣言を聞いてからその態度を決したい意嚮の樣である、何れにせよラヴアル外相は平常からヒツトラー總統と直接會見して懇談することを希望してをり、ヒツトラー總統も同樣の希望を洩らしてゐるやうだから兩者の會見は結局實現するものと思はれる

支那官憲 首魁を保護

親日兩新聞社長暗殺事件

我當局 重大決意か

【天津十七日發國通】本日當地への情報によれば曩に天津日本租界における親日滿新聞白、胡兩社長を暗殺した事件の首魁陸軍少將沈織昌は先日南京に逃走、支那側官憲に保護されてゐることが確實となつた、沈はテロ事件が意外に硬化しつゝあるとみて南京に逃れたもので、支那政府はその手腕を稱讃してゐるもの如くである、又當地省政府では于學忠を始め張天津市長も戰々兢々としてゐる、一方軍部、總領事館ではテロ行爲に伏在する諸種の政治的工作並に犯人等につき略輪廓を得たので、更に詳細に亘り調査を進めてゐるがその結果或は重大決意を示すやも知れず頗る注目されるに至つた

蘇聯外交公館 新京に設置

北滿外交公署縮小後

【ハルビン十七日發國通】滿洲國政府は建國以來對外關係、就中滿ソ兩國の密接な地理的關係から多種に亘る對ソ聯懸案の平和的且つ急速な解決を圖るため北滿外交特派員公署を設置して鋭意ソ聯との折衝に當つて來たが、滿ソ兩國間に橫たはる

重大意義 を有する北鐵の歷史的讓渡も既に圓滿解決するに至つたが、尚當面の兩國間懸案としては

一、昨年黑河で行はれた水路會議の續行
二、北滿におけるソ聯人居住民會の組織
三、ザバイカル及びウスリー鐵道と濱綏、濱洲線との連絡協定會議の開催

等の問題もあり滿洲國政府は獨立帝國としての全幅的外交機能を發揮する建前及び原則として外交の中央集權主義から將來北滿外交特派員公署を縮小して旅券查證辦事處の程度に止め外交は中央において行ふ方針であると、而してザバイカル及びウスリー鐵道との連絡會議の大綱も外交部において取決めた上、技術問題は兩國の專門家會議に委ねることゝなつて居り、北滿外交特派員公署の權限が縮小されるときはソ聯側としてはその都度在ザバイカル總領事が新京に出馬せねばならぬことになり、實際的に非常な不便を感ずるに至るので、ソ聯側は必然外國に率先して自國の外交

代表公館 を新京に開設せねばならぬ譯であり、又新京におけるソ聯政府代表公館建築用地問題についても今日までに一度ならず北滿外交特派員公署とソ聯總領事館との間の話題に上つてゐる點からしてもソ聯の眞意が窺知され北滿外交特派員公署の權限が縮小されるときはソ聯の新京における外交代表公館も急速に實現するものと解せられてゐる

美濃部博士 試驗委員除外

【東京十八日發國通】美濃部博士は過去三十六年間行政科行政法外交科行政法と憲法を擔任して來たが今日發表の高等試驗臨時委員から除外された、今後行政法は野村淳治、憲法は佐藤丑次郎兩博士が擔任する事となつた

大使館員の南京移轉

時期方法未定

【上海十八日發國通】在支公使館の昇格、有吉公使の初代大使任命につき、當地日本公使館某野情報部長は左の如く語つた

公使館もいよ〳〵大使館に昇格有吉公使の初代大使も正式任命を見たが、差當つて大使館の陣容その他事務萬般は當分の間從來通りだ、形式としては大使館は北平に置き、南京は單なる辦事處にするに過ぎぬ、最も有吉大使の南京滯在期間が從前に比し長くなり、これに從つて大使館員の南京移駐が漸次增すことゝなららうが、大使館全員の移[illegible]はその時期方法等未だ確定してゐない

奥田周氏逝く

滿鐵建設局工事課長奥田周氏は二三日前から風邪の氣味で臥床中であつたが猩紅熱の疑ひあり十八日滿鐵醫院に入院したが遂に同日午後六時三十分死去した、享年四十三、突然の氏の逝去は痛惜されてゐる

人事

▲久留島秀三郎氏（昭和製鋼所取締役）十八日午後四時五十分發列車にて歸任
▲下津春五郎氏（鐵路總局總務處長）同上
▲安河內勇氏（陸軍步兵大佐）同上奉天へ
▲飛田德壽氏（三等軍醫正海城衞戍病院附）同上歸任
▲森景樹氏（滿鐵鞍山地方事務所長）十八日午後四時五十分發列車にて歸任
▲水谷光太郎氏（滿鐵顧問）十八日午後六時半着あじあにて歸連
▲飯澤重一氏（滿洲國法制局員）同來連
▲矢部長克博士（東大教授）十八日午後一時半着列車で來連星ヶ浦ホテルへ
▲堀賢雄師（本願寺滿支開教總長）十九日飛行機にて内地より歸任
▲山内靜夫氏（電々總裁）十八日午後八時發列車にて北行
▲田邊利男（滿鐵鐵道建設局次長）十八日午後十時半大連着はとにて歸任
▲三溝又三氏（滿鐵商事部銑鐵課長）同上
▲西川國一氏（滿鮮經濟社々長）同
▲大島大平氏（滿洲土建協會書記長）同上

北鮮通關協定案

列車直通運轉と税關手續簡捷

愈よ二十二日調印

【新京電話】北鮮三港における滿洲國の税關設置問題並に圖們江國境を通過する列車の直通關税に關する日滿協定案は愈々日本樞密院並に滿洲國參議府の諮詢を經たので來る二十二日外交部において駐滿日本全權大使南次郎大將と滿洲國外交部大臣謝介石氏との間に正式調印が行はれる事になつた、同協定の條約締結は北鮮三港並に京圖線方面における經濟開發に多大の利便を與へるものである

案の内容は滿洲國政府より雄基、羅津、淸津における日本税關に税關吏を派し且つ北鮮鐵道と京圖線と連絡する國際鐵道の國境通過に際し日本側はその税關吏を滿洲國の圖們停車場へ滿洲國側は日本側の上三峰の停車場内に各々荷物檢査所に相互に派遣し貨物の檢査を行ふといふ事が定められてゐる、尚協定案の内容は左の通りである

圖們江國境を通過する列車直通運轉および税關手續簡捷に關する協定案

日本國政府および滿洲國政府は日本國鐵道と滿洲國鐵道との間に圖們江國境を通過する列車直通運轉を行ふとゝもに右鐵道により輸送せらるゝ物品に關する税關手續きを簡捷ならしめんがため左の如く協定せり

一、日滿兩國政府は南滿洲鐵道株式會社の經營下にある日本國鐵道と圖們または開山屯に至る滿洲國鐵道との間に圖們江國境を通過する列車直通運轉の行はるゝことに同意す

二、日本國政府は滿洲國政府がその税關官吏を雄基、羅津および淸津における日本國税關に派し右の地宛に（右の地を經由するものを含む）滿洲國より輸出せられまたは右の地より（右の地を經由するものを含む）滿洲國に輸入せらるゝ貨物、小荷物、託送手荷物および旅客附隨小荷物にして前條に掲ぐる鐵道により輸送せらるゝものにつき右日本國税關の構内において日本國税關吏と共同に檢査および關税收受の職務を行はしむることに同意す

三、日滿兩國政府は各自國の税關官吏を日本國政府にありては圖們停車場に設置せらるべき荷物檢査場に、滿洲國政府にありては上三峰停車場に設置せらるべき荷物檢査場に派し（一）に掲ぐる鐵道により兩國の國境を越えて輸送せらるゝ貨物、小荷物、託送手荷物および旅客附隨小荷物にして前條に該當せらるゝものならびに旅客携帶品につき相手國税關官吏とともに檢査および關税收受の職務を行はしむべし、日滿兩國政府は前項に規定する物品中圖們または上三峰停車場を通過する旅客携帶品託送手荷物および旅客附隨小荷物については各自國税關吏をして列車が該停車場に停車中車中において前項に準じてその職務を行はしむることを得、尤も發車時刻までに右職務の執行を終り難きときは發車後車中において、または該當物品を荷物檢査場に卸さしめて右職務を行はしむることを得

四、日滿兩國政府は本協定により自國内に派遣せられたる相手國の税關吏に對し右税關官吏の所屬國よりの輸出品につき檢査および關税支拂の拒絕ありたるとき、または右税關官吏において檢査の際密輸出入品（禁制品を含む）と認むるものありたるときは右税關官吏が當該物品を本國に送致するの措置を執ることに同意す

五、本協定により日滿兩國税關官吏が共同に檢査をなす場合における檢査の順序は日本國より輸出品については日本國税關吏の檢査を先にし滿洲國よりの輸出品については滿洲國税關吏の檢査を先にす、その他職務の執行は檢査の順序によるものとす

六、日滿兩國政府は支障なき限り本協定により自國内に派遣せられたる相手國の税關官吏の職務執行に關し便宜を供與すべきことを約す

七、本協定に定めたる税關手續に關し必要なる細目は朝鮮總督と滿洲國財政部大臣との間に協定せらるべきものとす

八、本協定は署名の日に效力を發生し日滿兩國政府の何れかの一方が本協定を終了せしむるの意思を他方に通報したる日より三月の期間の滿了に至るまで引續き效力を有すべし

九、本協定は日本文および漢文をもつて各二通を作成す、日本文本文と漢文本文との間に解釋を異にするときは日本文本文による、右證據として下名は各本國政府より正當の委任を受け本協定に署名調印せり

昭和年月日即ち康德年月日にて之を作成す

日本帝國特命全權大使南次郎印
滿洲國外交部大臣謝介石印

健康が恢復すれば 別の形で御奉公

退任挨拶に來連の遠藤柳作氏語る

前滿洲國國務院總務廳長遠藤柳作氏は途中奉天に退任挨拶をなし十八日午後十時半大連着はとにて來連、驛頭官民多數の出迎へを受け星ヶ浦ヤマトホテルに入つた、車中往訪の記者に語る

在任一年十ケ月間色々のことがあつた、私はこの期間種々な學問もしたし經驗も積み私の一生にとつてもつとも貴重な時期だつた、滿洲國もいよ〳〵形も整つたし後は内容を盛つて行くことだ、長岡先輩にはお委せして來たから心配はない、體は去つても心は常に滿洲にある、日本にとつてもつとも主要な關心事は滿洲だからね、今度來るときは鐵銃を持つて來るよ、その時には隨分滿洲も變つてゐることだらう、二十五年間一度も中斷したことのない官吏生活を辭めて本當の素浪人になるわけだが昨年帝制實施前から不眠症に罹つてゐるので一、二年閑雲野鶴とまではゆかないがまづ悠々自適の中に靜養したい、體が恢復すればまた別の形で御奉公するつもりだ、何しろ新京出發前は毎日三四時間しか睡眠をとらぬので十九日はゆつくり寢て星ヶ浦で好きな釣でもしよう東京で辭任の挨拶もし報告してから埼玉縣にゐる七十八歳になる母を見舞ふ豫定だ

なほ同氏は市内各方面に挨拶をなし二十二日熱河丸で内地に向ふ筈（寫眞は大連驛着の遠藤氏）

大使交換を機に 懸案解決要望

須磨氏、外交部を訪問

【上海特電十八日發】須磨大使館一等書記官は十八日午前十時國民政府外交部に唐外交部次長を訪問し廣田外相の意を體して兩國が大使交換をなすに至つたことは洵に慶賀に堪へない、而もこれを機會として單なる形式的親善に止まらず交通問題債務問題其他一切の懸案解決に向つて誠意を以て努力されたいと希望するところあり之に對し唐氏は病臥中の汪部長の意を代表して大使館昇格に對する廣田外相の盡力を感謝し兩國間の懸案解決については相協力して一層の努力をしたいと挨拶し南は有吉大使の信任狀捧呈は六月二十日を以て行ふことに打合せを遂げた

さらに突き進んだ 具體的援助期待

全支統一・經濟復興に

【北平特電十八日發】わが國の支那との間における大使交換は當地支那側一般の矜持心を大いに滿足せしめた觀あり、全般的に好感情をもつて迎へ新聞紙の論調も漸次朗らかに看取さる、しかして一般にはこれを轉機として全支の統一支那の經濟復興に更に突き進んだ日本の具體的援助を期待するの傾向にある

大觀小觀

イタリーとエチオピアとの紛爭處理に關する聯盟理事會が此の二十日に開かれる▲これまで國際紛議調停には何等の力を示し得なかつた聯盟にとつてアフリカの一角における此の奇妙な紛爭は全く手に了へぬであらう▲イタリーは大戰參加の交換條件として英佛から東アフリカを荒し廻る諒解を得てゐる▲ところが相手の黑人帝國は自ら世界無敵と驕信し、民族の慓悍と天嶮とさへあれば新兵器など問題でないと無視して掛つてゐるところが面白い▲先年イタリー兵との衝突に際して大打擊を與へたことがエチオピアの武勇史に輝いてゐるさうであるが▲實は背後にフランスの尻押があつたことを知らないとは愉快である▲暹羅が華僑取締條例なるものを設けて以來所謂華僑が甘い汁を吸へなくなつたらしい▲そこで支那側は「近來日本に迎合する暹羅の政策の一端である」と嫌がらせを言ふ▲華僑連中は日本品を取次いで利益を得て來たものだが近來本國の排日に禍されて行詰つてゐる▲全く自業自得であるま[illegible]て暹羅政府の知つたことでをやだ

社説

南洋開發と滿洲事情

日本近時の對外貿易は、國內における產業の發達と相俟つて飛躍的に增加したが、就中南洋各地との取引關係並びに該地方への投資額を、益々緊密濃厚ならしむるに至つた。而してこの趨勢に着眼した我が拓務省は、夙に南洋群島開發委員會を設置し、海軍、外務各省、及び民間關係者その他と、右に關する方針を打合せ中であつたが、最近漸く拓殖、水產、交通、金融の諸項に就て具體案が完成され、之が實行に乘出すこととなつたといふ。思ふにこの企畫は事の政治的範圍に屬する限り、我が領土を中心としての諸經營を進められるのであらうが、それを根據として擴充さるべき國際的活躍は無限の寶庫たる太平、印度兩洋に散在する大小島嶼の廣域にある。言ふまでもなく南洋が包擁する富源の如何に深廣なるかは、一スマトラ、ボルネオ若くはニューギニアなどの諸大島だけでも、各々日本全島に匹敵する天然資源を有すと許せられるほどだ。既存の商業關係からいへば、比律賓、オーストラリアなど、亦た我が國との貿易年々加速度に增進した。

◇

吾人は我が日本と南洋との間のこの趨勢は、軈て同地方と滿洲との關係を語ることを注意したい。滿洲が大部分寒帶圏內にあり、而も海上直ちに南洋熱帶諸國との間に、自然的交通路の展開する地理事情を有し、この氣候關係に依る有無相通の勢を漸致すべきことは、吾人の曾て屢々讖言した所だが、この必然性は既に近時の諸現象に實際化されんとして居る。即ち滿洲國獨立以來、臺灣、比律賓等の生產物の輸入せらるるもの年々その額を加へ、之が代償として此地の農產物の南下、亦た漸次その量と質とを增さんとして居る。かうした有無相通關係は之れまでにも行はれて居たが、概ね中南部支那各港を經由する間接作用であつた。それが今や双方に在住する現地商民間に直接往來を開始させんとして居る。殊に興味あるは滿洲唯一の資源ともいふべき農業主作物にさへ非常に緊切な影響を及ぼさんとして居ることだ。

◇

現に昨年度滿洲における雜穀の不作は、高粱、包米の如き主食料品の缺乏を來し、この原料の供給に俟つこと多き日本の需要者をして、その代用物を南洋諸域に求めしめたのみならず、滿洲主食物の暴騰は、南洋所產品のこの地に進出すべき隙を大ならしめた。この傾向は從來凶歲に際會した場合、防穀令に依る外民生救濟の途なかつた滿洲の農政上、已むなくんば缺を南洋產物に補ひ得る道を開き、同時に滿洲所產の原料品、及び今後益々進歩すべきこの地の加工品を、地域人口共に深廣なる南洋諸域に流入させ得る見込を切實ならしめたが、この新形勢は軈て又た滿洲植民、就中農業植民政策上の好參考でもある。

◇

現に最近日ソ兩國間に契約されたマニラロープ買入の如き、日本が最も多量に原料を輸入しつゝあるのは比律賓だ。それは同群島が地域最も接近せる爲ではあるが、而も同群島中のダバオ港の如きマニラ麻の豐產を以て知られ、その生產者の過半は一萬有餘の日本移民である。隨つて今後この種商品の需要增加が、ソ聯及び滿洲にかて有望ならんか、その輸送路の最も簡捷利便なること、支那よりも日本內地よりも、滿洲自體との直接交渉に及ぶものはないのである。

かく觀し來れば我國の對外拓務政策が、太平、印度兩洋に散在する未開の寶庫南洋に向つて確立されるとき、その利益を享くるもの獨り日本市場のみならず、餘澤の及ぶ所滿洲全般の民生にありと許すべきだが、同時に今やこの地にかて論議せられる農業方面の主作物の如きも、それが今後外界との經濟關係如何に應じて策定され、對內事情にのみ拘泥すべからざる或るヒントを與へたことを吾人は看取する。

二面外交の追究と警告

去る二日の夜から三日の朝にかけて、胡國權社長及、白長報社々長が、天津日租界において暗殺された。此事件は藍衣社員の所爲と見られ、南京政府二面外交の暴露である。のみならず我租界の行政權を侮辱したものでもあるから、我當局より嚴重に抗議してゐる問題である。例によりて、彼れは言を左右に託して交渉捗らぬ有様だつたが、我官憲にかて嚴探の結果、その背後に張天津市長があり、更にその背後に省主席于學忠のある事が判明した。今や大使交換實現されて日支國交の一大轉機に入らんとする際、依然と斯る二面外交の清算されざるを發見するに至つたのは遺憾とはねばならぬ。更に充分に追究して、その責任を明にせしめ、今後に對して峻嚴な警告を與へねばならぬ。

州廳の大連移轉に市民の反對運動激化
米岡市長、新總長に陳情

關東州廳大連移轉が急速に實現される模樣なので旅順市にかける本問題に對する反對運動は從來に見ざる重大性とその熾烈さが含まれるに至つた、それは旅順市民として三十年間孜々としてこの聖地を護り來つたが州廳の大連進出によつて市民の生活は根柢から覆へされるに至り即ち事變後の旅順は駐劄隊の移駐、關東軍、舊關東廳の北進と事毎に市の生命機關は削り去られるに至つた然し國策上といふ大乘の見地からその苦惱を忍び〳〵辛くも現狀に甘んじつゝあるに際又復急遽なる州廳の大連進出は愈々市民をして忍從し能はざるに至つたため十六日の會合となり右の結果は十七日に至り米岡市長、村上市會議長と竹下州廳長官との會見となつた、市民の總意は十分に竹下長官へ傳へられたが一方市民のこの反對運動は益々强化され中には稍過激なる行動に出でんとするものすらある折柄米岡市長、村上議長は更に十八日午後三時から市役所に市會議員、各町總代、各機關代表者の參集を求め竹下州廳長官との會見顛末を報告するところがあり同五時半散會、米岡市長は十九日夜出發新京に赴き新總長に對し市民の意を充分に陳情することゝなつた旅順市民としての今回の行動は全く從來にない眞摯とその熾烈な反對運動が非常なる重要性を帶びてゐることは注目に値する

州廳移轉後の……保全策を確立
旅順市會に委員會

州廳大連移轉問題について米岡旅順市長並に村上市會議長は十七日午後州廳に竹下長官を訪問し種々懇談を交へるところあり、既に州廳大連移轉に關しては關東局より移轉準備の內命に接しゐる旨を內々傳へられた模樣で、旅順市當局としては〃國策遂行上、州廳移轉は已むを得ざるもの〃との正式言明には接してゐないが、大體當局の意圖を付度し、徒らに移轉反對の陳情を行はんよりも、この際州廳に代るべき何等かの代償を得て以て旅順市の保全策となし…

營口を目ざす
合流匪の活動顯著

【營口十七日發國通】最近…

滿洲線を行く (上)
派遣員の態度と技術に畏敬
滿人と白系從業員

前田特派員

◇…廣軌線を接收してもう二ケ月に近い、驛々には總局旗が翻り總局の鐵務段で整備し滿鐵の派遣社員で列車を動かしてゐるのだが車內の光景は北鐵時代とあまり變りはない、金モールの線を取つた瀟洒な服を着込んだ容貌魁偉な露人のウエイターが鹿爪らしい恰好で捧げて來る料理をよい氣になつて食つてゐるやうものなら、聊か棒な計算書を突きつけられる

これは廣軌線の食堂車、寢臺車はまだワゴンリーが請負經營してゐるからであつて北鐵時代なら兎も角接收後の今日では何となくそぐはないやうな氣がする

日滿保險事業統制
更に研究、方針を決定
【十八日關東軍司令部發表】

一、生命保險

一、損害保險

戰蹟靈場たる諸設備完備
住宅地旅順の建設

市の案

社員會評議員會
十八日、議事全部終る

小學校長視察團

移民計畫打合せ
今井田總監と會見 八田滿鐵副總裁

退職金問題現地協定の內容

本社見學(十八日)

ボーイまで官吏風
座席がないとバス內で大暴れ　つひに警官と從業員が一悶着
再び民卑の惡風潮

【哈爾濱】舊東北政權時代に官憲の壓迫暴行に苦しめられた北滿の民衆は滿洲國の成立に依つて舊滿人の別なく始めて天日を仰いだ感を抱いたが緊張した氣分が漸次薄らぐに從つて滿洲國官吏殊に滿人下級官吏間には再び舊時代の惡習が擡頭し時代の推移を忘れ民衆を人とも思はぬ振舞が各所に現れ官吏に非ざれば人に非ずの態度をとりその無智さ加減をさらしてゐる

殊に下級警官や官廳のボーイに至るまで官吏風を吹かし屢次これが原因となつて官憲對民衆の對立を惹き起すが去る十四日の如きも警察廳の一ボーイが混雜するバスの中で坐席がないと暴れたのが原因で警官と市營バス從業員の間に悶着を起し一時電車及びバスが一齊ストライキを行つた、幸ひ十五六分で交通は元に復したが市民の迷惑を考慮しない官憲の態度は非難の的となつてゐる、又過日取引所場立中止事件の如きも原因を遡れば一官吏の不遜な態度から發してゐる、又郵政局の如きも昨今業務は大いに改善されたが局員の態度の不親切さ郵便物の種類さへも識別し得ない無智さは屢次民衆との間に小競合を生じてゐる、かくの如き面白からざる傾向に對して何等矯正せざる許りでなく常に首腦部が對民衆との紛爭について責任をのがれるため正當な解釋を下さず市民に迷惑を及ぼすことは屢次目擊する

蓄妾のあげく
公金一萬圓横領
官吏肅正の要望昂る

【奉天電話】滿洲國官吏の中には往々建國の精神を誤り幾多忌まはしき不祥事件を仕出かし不良官吏の淘汰肅正を要望する聲漸く高くなつて來た折柄、又も相當の地位にある滿系官吏を繞る瀆職事件が發かれやうとしてゐる——昨年十二月瀋陽警察廳より營口縣に榮轉した劉某（假名）は身の要職も忘れて女色に迷ひ僅々五ヶ月の間に夫人四人を蓄へ豪奢な生活を營みために次第に生活費に窮し重職にあるを利用して數回に亙り縣の公金に手をつけ既にその額一萬圓と言はれてゐるが、費消した金の埋合せがつかないために問題は表面化し、遂に警務廳督察官の活動となり、若林督察官は數次に亙つて營口縣公署に出張、公金横領費消の確證を得たもの〻如く十六日午後縣警務局長を本廳に招致、同局長は數時間に亙つて取調べを受けてゐるが、事件は他に波及せず、局部的に解決するものと見られてゐる

後頭部から背まで
子供ほどの大瘤
卅八年間に成長した脂肪腫
山城鎭附近に奇病者

【奉天】醫學の幼稚な滿洲僻陬の地には今まで見られなかつた多數奇病患者が施療班、調査隊、討伐隊などによつて發見され醫學研究の資料となつてゐるが過日奉吉線山城鎭附近部落にゐて世にも珍しい大瘤を持つてゐる劉某（三九）と稱する農夫を發見した、この大瘤は脂肪腫で彼が二十歳の時から後頭部に瘤が出來始めて今日に至るまで三十八年間に小兒大目方四貫目もあらうと思はれる大瘤となつた　滿洲醫科大學では語る

脂肪腫は別に珍らしいこともないが後頭部の瘤が背中の中央まで垂れてゐる大きなものは恐らく他では見られないであらう、この瘤は脂肪がかたまつたもので神經も血管もないから苦痛は覺えぬ手術すればとれて仕舞ふ醫術らしい醫術のない片田舍の滿人中には色々變つた患者が發見されるが今後治安維持が確保されて片田舍へでも自由に入りこむことが出來るやうになればこの外色々な患者が現はれるであらう（寫眞はその患者）

天を仰いで　雨よ降れ降れ
算盤片手の航業聯合會
陸揚げ舟引出しに

【哈爾濱】松花江の水位は漸次增水し三姓淺瀨も通航出來るといふのに哈爾濱對岸に陸揚げしたま〻動きのとれない汽船やライターは昨年增水したま〻結氷し可なり **高い所** に揚げられてゐるので少し位の增水では仲々水に浮ばない航業聯合局はどうしたものかと種々協議を重ねた結果多少金をかけても早く引出した方が利益だといふこと〻なり應急處置を講ずること〻なつた、ましてこれ等船舶に所屬した船員の數は四千人を超へてゐるが規定通り四月一日からは俸給を出してゐるのでこんな期間が長引けば人件費の爲めに大缺損になるといふ經費上の理由もあつて愈々數日前から船舶の引出しを開始した、之等冬營したま〻の船は各所に散在してゐるが

大部分 は對岸のドックの附近である、それで之等の船をドックの中に引出し更にドックから川に引出す二段の計畫を立て第一の工作たる水路開設の方を先きに着手した、船員を全部臨時の土工に使つて長さ百二十米、幅六米水深二呎の水路を作つてはつとした處へ十一日上流方面の增水が襲つて哈爾濱附近は二呎もの增水、新設した水路を通つてドックは註文通りの滿水だ、陸上の船も人力を用ひずして自然に進水し汽船四十隻ライター十隻風船六隻がぽつかり水に浮んだので早速

水路を 通して川に進航し十三日から航行準備にとりかゝつた、之れで大部分は浮んだ譯だがまだ陸揚げになつてゐるのが

汽船　三十九隻
ライター　二十八隻
戎克　二十四隻

もある、書入れ時であるから之れをも何とかして引き出したいと聯合局は算盤片手に思案最中だが、ぐず／＼してゐる時でないとあつて取敢ず船艦の輕いものはテコで引きをおろすこととなつた、船艦の重いものは右水路をせき止めドックの中に

ポンプ で水を入れて浮べやうといふ意見が有力だがそれ程大きいポンプは却々見付からない、それよりも嫩江や吉林方面はどし／＼增水してゐるのだから今一週間乃至二週間も經てば增水もしやうし、その內には雨も降らうと天候をしきりに氣にし乍らこの方はまだ着手せずにゐる

〃北滿の奈良〃呼蘭
乘車賃五割引に　お菓子の土產
遊覽客の誘致に大童

【哈爾濱】哈爾濱人の遊覽地〃北滿の奈良〃呼蘭は愈々十九日哈爾濱から臨時列車で乘り込んで來る遊步客を迎へること〻なつたので縣當局は非常な意氣込みで諸般の準備を重ね

呼蘭公園に 湯茶の設備や賣店を作り擴聲器で蓄音器を放送するなど呼蘭始まつて以來のお祭り騷ぎである、當日鐵路局は臨時列車を濱江驛から出し朝九時三十五分濱江發、歸りは午後四時四十八分濱江驛着で普通料金の五割引を實行し列車の中で土產の菓子まで出すといふサービス振り、前日の十八日は全滿各地で行ふ娘々祭で呼蘭の娘々廟も地方人で哈爾濱から態々十九日にかけて出向くものも多いので當日の賑はいは大いしたものだらう、鐵路局は

當日の模樣 を見た上で更にプランを立て直し一層哈爾濱人を親ませやうとしてゐるが春から秋にかけて哈爾濱に來る觀光客を是非共呼蘭にまで案內し滿洲特有の古都らしい建築や市街の規模を紹介し觀光客への土產にしやうと大々的宣傳を開始する計畫を立て〻ゐる、呼蘭縣當局も觀光施設に大童となつてゐるが特に梅原縣參事官は呼蘭紹介の爲めに熱心に奔走してゐる、呼蘭の名所として興味を惹いてゐるのは天主堂、關帝廟、娘々廟、西岡公園、石公祠、孔子廟、淸眞寺等であるが關帝廟の如きは

前淸時代の 藝術味豐な建築でその壁畫や佛像は稀に見る逸品とされてゐる、又石公祠附近における釣魚、郊外の狩獵等一日を淸遊するには充分だ

幼兒が　罪な雲隱れ
各方面の搜査網をくゞつて
翌日ヒヨツコリ歸る

【新京】新京市內西廣場小學校二年生大橋渡君（假名）は十六日放課後一旦歸宅近所の子供と夕刻迄兵隊ごつこで遊び戯れてゐたが、同夜

深更に なつても歸宅しないので、父兄は狼狽して學校や附近の人々に知らしたので大騷ぎとなり、もしや奉天で流行の鮮滿人にさらはれては一大事とばかり搜查隊を繰出しては心當りの家や公園など隅から隅へと夜を徹して探したが尋ねる主は一向見當らず翌十七日警察驛方面にも搜查網を擴げたが一向效果が現れさうにない、同小學校の擔任教師は昨夜來の奮鬪に目を眞赤にはらし睡眠不足の身體を椅子で支へ乍ら昨夜一時頃行方不明の報に接しさては誘拐と思ひ

校長を 先頭に走り廻りました、不明になる原因は別に心當りがありませぬが兎角注意散慢な子で落つきがなくてね、成績は中位ですな、他校から二十日ばかり前に來たのですが、聞けば先方でも一、二回こんなことをやつたさうですよ、早く見つかれば良いと思つてゐます

とそこは師弟の情で心配の色を顏に漂はす、平安町の宅では妻君が幼兒を抱いて愛兒の行方不明に打ちほれた儘淚に暮れてゐる、關係者一同心配で四方八方搜してゐたところ午後一時半頃渡君が家の附近からヒヨツコリ親の心子知らずで現れたので皆もホツト一安心

少女歌劇團　營口で公演

【營口】昨年營口座で非常の喝采を得た日本少女歌劇團が來る二十三日午後六時から營口座で開演することになつたそのプログラムは（一）笑へ朗かに八景（二）ジヤズバンド舞臺演奏五曲（三）樂劇輝く滿洲二幕（四）童話レヴユウ、カチ／＼山後日譚三景（五）ナンセンス、レヴユウ夫婦學テキスト四景（六）グランドショウ、ヴアラエテー一五景であるが既に定評のある同劇團であるから定めて當日は超滿員の盛況を見るであらうと

壺蘆島潮干狩

【奉天】鐵路總局並に奉天鐵路局の奉山線壺蘆島における潮干狩は愈々十九の日曜行はれるが局員家族約八百名は十八日午後十時四十分奉天驛發臨時列車にて出發、翌日午前六時五十分壺蘆島着、家族會と潮干狩を盛大に擧行し同日午後二時五十分發同夜十一時五十分歸奉の豫定である

白系とソ聯當局
〃赤大根〃を爭奪
國籍變更、白系の反ソ宣傳等の取締りを嚴重要求

【哈爾濱】スラウツキ總領事の横槍で目下立往生してゐる舊北鐵ソ聯從業員をめぐつて赤白分子の鬪爭は益々激化した、ソ聯側が舊從業員の退職金計算法の問題で恩惠をほどこしなるべく之等從業員や

家族を 歸國させ同時にこれを機會に滿洲國內に於る白系勢力を失墜させやうとしてゐるのに反して白系露人事務局やファシストを中心としたエミグラントの一派はこれ等ソ聯從業員を滿洲國に引止め白系勢力の强化を圖らうとしてあらゆる手段を盡してソ聯邦內の生活窮乏、官憲の追及急なることを鳴物入りで宣傳してゐるこれが爲めソ領總領事館側ではソ聯從業員の歸國を引止めて外交々涉を續けてゐることが却つて去就に迷つてゐる舊從業員を白系に轉向させる原因となる憂れがあるので

俄に狼 狽し過日スラウツキ氏の新京訪問に際しても外交部に對し白系事務局の國籍轉向の手續きや白系分子の反ソ宣傳に就て嚴重取締を要求した模樣だが、重ねて近く抗議する意嚮だと傳へられてゐる、白系側が露字新聞を利用して盛んに反ソ宣傳を行つてゐるのに對しソ聯側は從業員の各家庭に出入して結束の亂れるのを防止してゐるが、又一方各活動常設館にトルクシンの廣告をして送金の自由なることを大々的に宣傳してゐる、滿洲國內でロシア人同士がこうした

白熱的 な鬪爭を續けてゐる如きは他に例のない滑稽なことだが滿洲國官憲も彼等の行動が秩序を紊す譯でもないので呆れて傍觀してゐる

狂戀の　混血少女
實父を毒殺

【チチハル】情痴ゆゑに實父を毒殺した混血の少女——チチハル市永安大街藥種商東亞堂の女店員蕭世賢（一七）は滿人を父に白系露人を母とする混血兒であるが、美貌と巧な日本語に魅せられる靑年も多く早くも情炎流轉に夢多き

少女時代を 享樂してゐるうち滿洲國軍教導隊の一靑年士官と戀仲になり、遂に結婚話にまで進展して行つた矢先、世賢の父蕭成祿（五〇）が反對したので戀に理性を失つた兩人は父親の毒殺を企て去十四日午後十一時ごろビールに毒藥を混入して呑ませ目的を遂げた、それとは知らぬ母親は夫の急死に驚き附近の警官派出所に急報したゝめ惡事が暴露し、男は滿洲國側憲兵隊に、女はチチハル警察廳に引致され取調べを受けてゐるが、歷然たる證據を突つけられながら兩名は頑强に犯行を否認しつゞけてゐる

團體往來（十七日）

▲全南光州驛主催視察團一〇名二列車にて安東より來奉　▲全州新興學校生一二名同上　▲撫順新屯小學生七五名同上、七七列車にて歸撫　▲旅順高級公學生三三名二二列車にて新京より熊岳城へ　▲連山關小學生五〇名三列車にて連山關より來奉、同上列車にて周水子へ　▲大分工業生六一名同二二列車にて大連へ　▲千葉縣派遣慰問團四〇名同上列車にて新京より遼陽へ　▲東京青山師範生六七名同新京より來奉、撫順往復　▲撫順中學生一五〇名七七列車にて李石寨より歸撫　▲京都龜山農學生六七名撫順往復　▲朝鮮光州中學生七五名五二列車にて安東へ　▲江景商業生五三名二一列車にて周水子より來奉　▲金州小學生四二名二一列車にて新京へ　▲大每主催鮮滿旅行團二〇五名九六〇列車にて洮南より來奉、撫順往復　▲ハルビン小學生一六〇名撫順往復、一九列車にて新京へ　▲奉天彌生小學生二〇四名撫順往復　▲服部商店主催視察團二三名撫順往復　▲佐世保成德女學生一一二名撫順往復二六列車にて大連へ　▲大分縣日田林工學生六三名二六列車にて新京より來奉　▲長崎市立商業生六八名二〇列車にて大連へ　▲大阪女子師範學校生徒一行一二五九列車で着京　▲滿洲工業學校生徒一行四八名同上　▲大阪市大正區小學校長團一行十一名二〇三列車で吉林へ　▲京都市滿洲派遣部隊慰問團一四名二〇四列車で奉天へ　▲金州小學校生徒一行四二名二一列車で奉天へ　▲名古屋荒川長太郎氏招待團十一名一列車で着京　▲鹿兒島師範學校生徒一行七七名二列車で着京　▲奉天春日小學校高等科一九三名二〇三列車で往復　▲ビューロー主催鮮滿視察團一行三〇名二〇六列車で着京　▲西廣場小學校生徒一行一五四名四列車で着京

談天談心
王樣、大將、署長
奉天警察署長　金井温治氏

◇…學生時代にはバツトを喫んだ、今ではスピアを愛喫してゐる、愛喫するといつて何もこれでなければならんといふのではないが、鄕に入りては鄕に從へとあつて、これが滿洲のバツトたる以上、今更無下に袖にもなるまい。

◇…今は斯うして金筋五本の警察官だが、少年の頃はこれでも大陸の王樣になる氣だつたんだから われ乍ら二葉の芳しさに微苦笑せざるを得ぬ、およそスピアを喫む大陸の王樣など破天荒だらうではないか。

◇…物心ついて王樣はお伽噺の夢と知つてから、今度は海軍大將に目標を置き換へたのだが、この方はだいぶ人間的になつてゐる、なる氣ならなれないものでもないわけで、大いに勉强すべき筈だつたのを中學時代、野球に凝つて、月の內三日しか授業時間に間に合はなかつたといふことになつては海軍大將もわれから貰ひ下げせずに居られない。

◇…トド警察署長として制服に劍を吊ることになつてゐるが、制服に劍を吊れば大陸は確に大陸でも王樣にはとても及びがないが海軍大將とはいゝとこ同士位には見えさうなもの、少くも同じ町內の住人にはなれるだらう、金筋五本では大將から程遠いけれども大將の筋は飽和狀態であるのに、當方のは隙だらけだ、いつこの隙が埋められてあこがれの大將級に經のぼらぬものでもない、私は少年時代の餓鬼大將を濫觴して、現在至極おとなしく諸事まじめに自重してゐる。

◇…自重々々といつても野球の味はまた格別、隙がなくてやれなければ見るだけでも聞くだけでもよい、滿倶の向ふに實業はあつても「官倶」はないから、たとひ隙があつても、昔のキヤプテン腕を揮ふに由なしだが、碁、撞球、麻雀、花札何でもござれだ。

◇…われと思はんものは出で合ひ候へといひたいところだけれども、上手下手はやつて見ぬことには分るものでなく、よんどやらずに居られぬときは、勝負にこだはる相手より共に斯道を樂しむといふ同志が欲しい、かういつて見ると大して强さうでもないと極め附を食ひさうだが、正しくその通り自分免許の强がりを申す氣は毛頭ない、いつそ下手に安住するといふことも修道の要訣であるといひたい、バツトがなければスピアで行かうといふので、こだはりが失せて趣味への徹入が出來る、私の一ばん嫌ひなのは執着すべからざるに執着をこれ事とすることだ。（奉天）

小說　儒林外史（四）
原作　呉敬梓　翻譯　瀨沼三郎　挿畫　河野久

荀老人は既に歿して、この世の人ではなかつた。母親が獨りで家を守つてゐた。荀玫は歸宅すると母に試驗の成績や答案授與式の日の模樣を語つて聽かせた。母親は心から歡喜んで言つた。

「お父さんがお歿くなりになつてから、年々の不作續きに田地もだん／＼人手に渡した。お前はいよ／＼進學したのだから、これからも一生懸命讀書して出世しておくれ」

申祥甫ももうすつかり老込んでゐたが、杖に縋つて喜びに來たばかりか、梅玖と相談して荀玫の進學祝ひの金を村から集め二三十吊を贈つた。荀家ではその返禮に村の衆を招待し、かの觀音堂を借りて酒宴を張つた。

その日、朝早く梅玖と荀玫の二人は誰よりも早く觀音堂に赴き和尙に遇つた。二人は先づ佛像に合掌し、和尙に禮を施した。和尙は荀玫に向つて、

「若樣、お目出度う。今度その新しい頭巾を（秀才に通れば文人頭巾を賜る）を獲得されたのも、父上が佛のことなどにも何かと醵餉をご覽になつた廣積陰功の報いですよ。それ、あなたが此處の塾に通つた頃はまだほんに小さくて髮も慈姑頭に括られてゐましたつけ……」

と述懷し「これが周老先生の長生牌（生存者を祀れる位牌）でせう」と指しながら踊つた。二人は和尙の指頭の方に目を移した。看ると一脚の供具机の上に香爐、燭臺などが金文字の牌の前に供へてあつた。

牌の上にはかう書かれてあつた

「賜進士出進、廣東提學御史、今陞國子監司業、周大老爺長生祿位」

その左邊には細字で「公諱進、字養軒、邑人」とあり右邊にはこれも細字で「薛家集里人、觀音庵僧人、同供奉」と一行に書き下されてあつた。

二人は老師の長生牌に[illegible]度も禮拜した。二人はそれから和尙と一緒に裏の部屋を見に往つた。そこは往年周先生が教鞭をとられた處で、裏口の木戸は開いたま〻水に臨んでゐた。對岸の灘の邊りは幾尺か土が崩れ落ち、それと反對にこちら岸は昔よりも心もち突き出てゐた、その三間の部屋はひと間ごとにアンペラで仕切られ、今はもう寺小屋ではなかつた。左側の一室には江西省の一先生が住んでゐてその扉の口には「江西、陳和甫、仙亂神數」と書いた紙片が貼つてあつた。その「神おろし」の江西先生は不在で扉は閉されてゐた。中の間の壁には周先生の書いた對句の掛軸が、その紙の紅色も褪せて白ら茶けたま〻になつて懸つてゐた。掛軸の文句である。

「正身以俟時、守己而律物」の十字は老師往年の佛を偲ばしむるに十分であつた。

梅玖は和尙を捉へて

「相違なく、周老先生の親筆だ。こんな處に懸け放しにしておくなんて……。水でも吹いて、表裝し直して、ちゃんと納めておくがいゝ」と注意した。

和尙は大急ぎで水を掬んで來て掛軸の表に霧を吹きかけ、暫くの間、軸の皺の引きのばしに沒頭してゐた。そこへ申祥甫が村の衆を引連れて來た。來客の顏が揃うて一日酒を飲み暮して散じた。

荀家では村から贈られた二三十吊で費も幾つか引出し、米も幾石か買ひ溜めて、殘りは荀玫の鄕試（省城で行はる〻擧人の試驗）の旅費に保留した。

荀玫は翌年の錄科（擧人の試驗—省試—に應ずる縣の豫選試驗）もまた一番で及第し、果然英才の名を謳はれた。省試に赴くとこれも美事な成績で入選した。彼は直に布政司の役所に出頭して御下賜の杯、衣帽、旗、匾、旅費を受領し、京師に乘込み會試（進士の試驗）に應じたが、これもまた三番の成績で進士の榮冠を獲得した

小洋錢の廢止を大連工業會が決議

州內諸事業の發展に支障と當局に請願せん

海外銀塊天井知らずの暴騰と呼應して今なほ關東州內に變態的流通をみてゐる小洋錢の騰貴に伴ひ、最も苦痛を受けつゝある大連工業關係業者は十八日午後二時より商工會議所內において有志會の名において對策協議會を開催し、滿場一致をもつて小洋錢の州內流通禁止を當局に請願するの件を決議し滿島化工、滿洲製麻、滿洲ペイント、大日本鹽業、土建協會の五社を委員として直に請願文起草に着手することゝなつた、即ち現在大連に於ける小洋相場は去る十四日對金票七十八圓と十六年來の新高値に暴騰以來依然として高値を持續し、これが爲め最も苦痛を受けるのは滿人勞働者を使用する工業關係業者にして、最近の狀勢では事業採算の基礎にも重大な齟齬を來す事は明かで、既に滿洲國內でも強制的に流通廢止をみた今日、これと事情を異にするとは云へ僅か四五百萬圓程度の變態的存在に依り進展途上にある州內諸事業に支障を與へ、一方思惑の介在もあつて絕えざる騰落で滿人間の生活基礎をも脅かす結果を招來するが如き事態を放置するは社會的にみても許されざることの立前から、此際何等かの方法で禍根一掃に當局の決意を促さんとするにあり成行を注目されてゐる

撫順セメント工場 七月に操業開始 六月實地試驗施行

【撫順電話】伸び行く大撫順工業地區に年產十萬噸を目標に總工費二百五十萬圓を投じて昨年九月上旬より大々的工事に着手完成を急ぎつゝあつた撫順セメント工場は工事も著しく進捗しこの程機械及附屬器具の据付けも既に完了これに附隨する事務所も殆ど完成を見るに至つたので目下炭礦事務所三階にある同社臨時事務所もいよく來る二十八日新社屋に移轉、工場も六月十日頃より實地試驗を行ひ七月上旬までには本格的生產が開始される豫定であると

四月中濱江驛發着貨物 筆頭はセメント

【哈爾濱發】四月中濱江驛の發着貨物總數は七・七一〇噸で到着貨物は六・一〇一噸、發送貨物はその二割五分一・六〇九噸である、右の到着輸入貨物を數量的に比較すればセメント（主として淺野）一、〇八〇噸を筆頭にして鐵材六〇五噸、生果三四〇噸、麻袋三三二噸、鐵製品三二一噸、綿布二六八噸、砂糖二一〇噸、陶器一九九噸、食料雜貨一三九噸、ゴム靴一一五噸、酒及古新聞紙が同數の一一四噸

の割合となつてゐる即ち左の如し

品名	噸	品名	噸
綿布	二六八	紙類	八七
綿糸	四九	古新聞紙	一一四
毛織物	二七	安平	九六
麻袋	三三二	煙草	二〇
酒類	一一四	生果	三四〇
食料雜貨	一三九	青物	二七
砂糖	二一〇	陶器	一九九
食鹽	六〇	ゴム靴	一一五
麥粉	三〇	鐵材	六〇五
白米	九〇	鐵製品	三二一
鮮魚	四五	セメント	一〇八〇
石炭	六一〇	木材	四八三
木炭	一七〇	煉瓦タイル	一
薪	四六八	石油	一

四月中新京の土建工事 一般工事は增加

【新京電話】新京地方における四月中の土木建築工事總額は二百九十八件三百七十八萬五千百八十九圓に上つてゐるが、前月に比すれば百八十萬圓の減少を示してゐる、これが原因は前月にあつては中央銀行第二期工事として一口四百萬圓の工事が入札された爲で、一般諸工事は却て增額の一途を辿つたものと見て差支へなく、これは土木建築別に見れば土木、七十六件四十五萬一千圓、建築、二百二十二件三百三十三萬三千圓にして、企業者別に於ては民間工事の百十一件二百二十七萬一千圓が首位を占めてゐる

大連港出入船舶（今週入港豫定船）

入港日	出港日	船名	扱店	仕出地	仕向港	主なる貨物の種類數量
二十日	廿二日	(英)CITY・OF・WELLINGTON	三井	芝罘	秦皇島	揚雜貨四十二噸、積大豆三〇〇〇噸、撤油一五〇噸
二十日	廿二日	長平	大汽	塘沽	塘沽	揚安平三四六箱雜貨五噸、積硝石五〇〇個、雜貨及鐵物三〇〇噸
二十日	廿一日	ねいぶる	高濱	彦島	高雄	揚なし、積豆粕二二〇〇〇枚（六〇〇噸）
二十日	廿一日	順利	政記	香港	芝・青・港・廣	揚大米八〇〇包、雜貨一一八個、積豆油一五〇〇函、袋物一五車雜貨少々
廿一日	廿二日	岩手	郵船	高雄	鎭・仁・釜	揚東一五六〇〇個、砂糖二五〇〇個計一、二三四噸
廿一日	廿二日	36共同	阿波	芝罘	芝・威・仁	揚雜貨二五〇噸、積雜貨二〇〇噸、石炭あり
廿一日	廿五日	老慶	大汽	小樽	阪神	揚丸太二一七〇〇本積石炭四六〇〇噸
廿一日	廿二日	志摩	商船	天津	今・名・濱	揚なし、積特產二〇〇〇噸
廿一日	廿四日	三池山	三井	門司	營口	揚セメント一五〇噸、麥粉一八七〇噸雜貨一八〇〇噸計三八二〇噸、積麥粉一〇〇〇袋
廿一日	廿二日	河南	大汽	伏木	入渠	揚カーバイト七四噸、梨八九噸角材九一噸、サイダー一三噸、機械物二十五噸、雜貨一八噸、外伏木積あり、積なし
廿二日	廿五日	(和)TJIKEMBANG	和記	厦門	基隆	揚機油二〇噸、ワックス一八〇噸、外一一〇噸、積未詳
廿二日	廿六日	吳竹	國際	樺太	未定	揚小丸太三二〇六八本（三八八三石）中丸太二三〇五二本（一二〇五〇石）計一五九三三石、積未詳
廿六日	廿八日	錦江	郵船	仁川	鎭・丸	揚雜貨三〇〇噸、積豆粕、大豆、飼料計八〇〇噸

廉價な石鹸を出して內地品に對抗する

大連の石鹸製造業の發展

日本內地より滿洲へ輸送する石鹸は一ヶ年二百萬圓（國幣圓）に達し年々增加の傾向にあり、一方地場石鹸會社はこの內地廉價品の進出に對し既に消極的防衞策を捨て種々對抗策を講じつゝある、洗濯石鹸に就ては內地品が魚油を主要原料とし、地場石鹸は大豆油若しくは大豆硬化油を主要原料とするため滿洲の如き硬水には地場製品が遙かに適合してゐるにも拘らず値段に約一圓二、三十錢（單位六貫目）の開きを生じ常に不利な立場にあつたが、この開きを除くため既に地場各會社では魚油を主要原料とする石鹸を製造し內地品との競爭に備へてゐる、この他內地製造會社に比し迂遠の感ある工場設備の

「改造」

を行ひこの方面より生ずる缺點の除去に努め、大連油脂工業、萬玉洋行、滿洲ペイント石鹸部等主要會社は廉價品の生產額を著しく增加し、殊に油脂工業の各種石鹸生產額は昨年度の約四倍に達してゐる、また本年四月滿洲石鹸を買收して設立せる滿洲ペイント石鹸部では目下着々製造工程の改善、附屬器具の新設に努め先頃關東軍一手納入の許可を得、進出の土臺を築く一方、滿洲ペイントの販賣網利用と云ふ特點を握つてゐる、かく整備せる地場主要會社にとつて不利な點は、グリセリン工場なき滿洲における石鹸廢液の處分問題である、これに就いて大連油脂工業では廢液を原料とする粗製グリセリンの製造設備を了へ、既に先月頃より內地へ輸出してゐるが、萬玉洋行においては一時行つてゐた廢液の內地輸出も容器運賃等に費用嵩み

「採算」

不利で中止し、現在は貯藏して處分方法を練つてゐる、一方滿洲ペイント石鹸部では從來の經驗より滿洲においては品質よりも値段安き石鹸の賣行き良好なるに着目し、廢液を原料として極度の廉價品を製造すべく準備中である、かく改良を加へた場合會社製品は廢液處分方法決定後內地品に對する一層の脅威を與へるものと豫想される

大連夏物羅紗 昨年より一割方低落 冬物は騰貴せん

大連における夏物羅紗は昨年同期に比し一割方低落し一ヤール外國品七圓より二十圓、日本品三圓五十錢より七、八圓、滿人向日本品最低一圓見當であるが、滿洲羊毛の減收豫想から先頃決定を見た日本羊毛工業會の操短率三割減も利かず、先高見越しで強調の一途を辿つてゐる、然しこのために本年の夏物は甚だしい昂騰を見ることはあるまいが、今頃より手配される冬物には相當の騰貴は免れないと豫想されてゐる

四月中旬大連油房生產高 前旬より增す

四月中旬中における大連市內操業油房は十一軒乃至十三軒にして旬間豆粕製產高（粉粕、板粕、特粕を除く）は三十五萬一千枚にして前旬に比べ三萬一千枚の增加を呈し、全員總數一晝夜總製產能力十六萬三千九百枚に對比すれば二一・四％（前旬に比べ一・八％增）の操業率を示した

四月中對滿貿易概算 ＝大藏省發表＝

【東京十八日發國通】大藏省發表四月中對滿洲國關東州中華民國及香港貿易概算左の如し（單位千圓）

	金額
▲輸出	
滿洲國	一一、三三六
關東州	二六、五八〇
中華民國	一九、八四〇
香港	四、五三二
合計	六二、二八八
▲輸入	
滿洲國	一九、四〇三
關東州	二、〇四五
中華民國	七、六二三
香港	一七三
合計	二九、二四四
出超	三三、〇四四

大連埠頭在庫貨物出入總覽（單位噸）

品名	入庫	出庫	本年五月十六日差引現在高	昨年五月十六日
大豆（混保大豆）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大豆（其他大豆）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大豆計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
吉豆	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高粱	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
包米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大米	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小米	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蓖麻	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芝麻子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大麻子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小麻子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蘇子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
落花生	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雜穀	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆粕	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雜豆粕	—	—	[illegible]	[illegible]
獸骨	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆油	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥粉	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
燒酎	—	—	[illegible]	—
セメント	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麩子	—	—	[illegible]	[illegible]
硫安	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]

輸出茶を統制

支那の貿易振興策

【上海特電十八日發】支那の對外貿易は近年著しき不振を告げ年々巨額の入超に苦しみつゝあるが實業部ではその原因が

一、輸出貿易の多くは外商の手を經てなされてゐること
一、對外的に宣傳足らず對內的に連絡なきこと
一、商品の規格統一なきため外國の信用を喪へること

以上の點にありとし對外貿易發展のため今後輸出商品の統制を圖ることゝし、先づ茶葉の輸出につき次の如き規定を設け試驗的に輸出統制を行ふことゝなつた

一、實業部國際貿易商をしてソ聯茶商と折衝せしめ支那茶とソ聯石油との交換契約を結び同貿易商をして茶葉輸出の統制をなさしめる
一、漢口その他に調査員を派し詳細に茶葉改良の參考に資する
一、茶葉檢査の標準を定め外國市場の需要に適合せしむ

滿鐵英貨債の償還 半分は圓て半分は英貨で 無事支拂の豫想立つ

【東京特電十八日發】明年一月一日を償還期限とする滿鐵英貨社債六百萬磅（現在政府肩替り）の處置に就いては我國際收支上の重大問題として政府は日銀、正金兩行當局とともに愼重研究中であるが本年上半期の初めは貿易收支の激減から正金の手持外貨の激減を豫想され爲めに日銀買上の金を現送して右の償還に充てる意見が有力であつたが、此のほどに至り金の現送を行はず正金手持英貨により償還を行ふことに三當局の意見一致し正金は早くも資金の手當を了つた、これは上半期の入超期に於ける正金手持外貨の減少が豫想外に少く茲に下半期の出超期には悲觀の要なしと見透しがついた爲めで此の勢ひを以てすれば六百萬磅の中、國內に取り寄せられてゐる半額以上は對英爲替で換算した圓を以て支拂ふ故に英貨を以て支拂ふべき三百萬磅は正金の手持の分を使用しても何等正金に手持外貨不足を生ぜしめる虞なしといふのである、斯くて懸案の滿鐵英貨債は爲替市場に何等急激の影響を與へる事なく償還し得ることゝなつた

大連輸組總會 二十四日開催

大連輸組の第七回定時組合員總會は二十四日午後二時より組合事務所で開催されるが、左記事項を附議協議する筈

一、九年度事業報告
一、財產目錄、貸借對照表、剩餘金處分に關する件
一、大藏省預金部資金決算報告
一、新規加入者承認の件
一、監事、評議員改選の件

特產週報（17）

思惑筋の投げに大豆は低落

高粱も遂に反落

四月十三日より同十八日に至る大連特產市場の週間市況を觀るに鈔票の後週初銀價百三十圓大關門割れの暴落に反騰せるの後に思惑筋の投げ退きにヂリ貧安を辿り、高粱また嫌氣投げ續き強調困難な場面となり、豆粕豆油も大豆に伴れ軟化したが弗々ながら海外との引合成立せることゝて底堅い商狀を呈した、埠頭在荷も一時滯荷に苦しみ配車手控への狀態であつたが、昨今は大豆八千車臺を、豆粕また百萬枚臺を割り輸出も相當活況を呈したものゝ如くである

大豆 週初銀價の低落に奧地筋賣も利かず昂騰したが、あと銀價小戾しせると先週來の思惑筋の投げに直に軟化し、週央豆粕利油の不勢と氣崩れ邦商及びマバラの嫌氣投げ優勢の場面となり低落した、週末邦商及び奧地筋の買物に稍好轉氣配を見せたが南支筋の利喰に下押し、材料薄の折柄環境不透明と相俟つて凡調に推移した

高粱 仕手薄に奧地筋の賣が、銀價低落により內地相場は豐肥需要期に面しながら反落を報じ當市も賣買双方睨合ひのかたちとなり一服商狀を呈した、先物も賣物薄に人氣衰はず閑散裡に大豆に伴れ軟化した

豆油 先週來邦商の弗々買に漸次恢復歩調にあつたが、週央買氣薄の折柄大豆も利いて油房筋及び輸出筋の賣急ぎを誘ひつひに又復十四圓臺を辿り十三圓五六十錢の安値を示現大幅の低落を演じ後場閑散氣乘薄に保合つた

豆粕 週初なほ輸出筋の現物當用買あり活潑な手合せを見た物引續きたるも週初思惑筋の買物に強張つた相場を呈したが、高値には利喰の賣物殺到し反落した、週央以後全く一服商狀となりこの高粱中心の相場の傍なく週末には南支筋の手詰賣あつて週間安値に止め遠期は四圓臺割れをさへ懸念された

▲大豆（單位厘）

	最高値	最低値
五月末	四七七〇	四六四〇
六月末	四八五〇	四七一〇
七月末	四九二〇	四七七〇
八月末	四九八〇	四八〇〇
九月末	四九七〇	四八〇〇
出來高	三千五百八十九車	

▲高粱（單位厘）

	最高値	最低値
五月末	四二八〇	四一二〇
六月末	四三八〇	四二一〇
七月末	四四一〇	四二三〇
八月末	四四二〇	四二三〇
九月末	四二七〇	四〇八〇
出來高	六百九十四車	

▲豆粕（單位厘）

	最高値	最低値
五月限	一五〇〇	一四六五
六月限	一五一五	一四九五
七月限	一五一〇	一四九〇
八月限	一五二〇	一五二〇
九月限	一五二〇	一五二〇
出來高	三十三萬五千枚	

▲豆油（單位錢）

	最高値	最低値
五月限	一四四〇	一三九〇
六月限	一四五五	一三四〇
七月限	一四五五	一三五五
八月限	一三九〇	一三六〇
九月限	一四七〇	一四七〇
出來高	五萬一千五百箱	

現物出來高

大豆	三千八百車
高粱	十車
豆粕	八十一萬枚
豆油	二萬二千百箱

錢鈔週報（17）

鈔票に浮說出て週初に崩落

あと底固て越週

週初銀價の大暴落に終始した前週來のあとを享けて週初奧地における國際賣りで二圓方急落を入れた爲め、當市も思惑筋から鈔票廢止說等を放送するものあり、滬申の吊り上げ策動と俟つて一抹の不安氣分を釀成して三月以來久々に三十圓臺を割る波瀾をみせ、週頭から幾分活氣を含み滬申高に對する正金の態度が注目されたが、周圍の情勢が積極的な買向ひも出來兼ねる事情もあつて依然百十圓擦みの高値保合を示した爲め騰勢は常に抑壓され、三十圓臺を中心に下値は九圓丁度、上値二圓見當の往來を辿り、思惑筋の下げ賣成にも拘らず昨日には買氣があつて下支へ容易に崩れを見せぬ底固商狀裡に打止めた、一方海外銀塊は頭打ち氣配から週央米國ス長官の銀政策不變更言明を切つかけに反騰を辿つたが戻りには利喰ひ賣りが出る爲め過般來の華々しい昂騰場面は見られず樂觀な裡に聢り歩調を示してゐた

▲鈔票定期

	高値	安値
十三日	一三一九〇	一二九二〇
十四日	一三二〇〇	一二九〇〇
十五日	一三一八五	一三〇九五
十六日	一三一一五	一三一〇〇
十七日	一三一二〇	一二九三〇
十八日	一三一〇〇	一三一〇〇
出來高合計	三千二百六十七萬五千圓	

株式週報（18）

內地の氣迷に

地場も形勢を觀望

週間を通じて新規の商內は殆ど見送り、僅かに週央買方の鬪送りと軟派の賣りに當市新東は三圓十錢迄突ッ込みをみせたが、これとて後援續かず直に五圓擦みに引返し漸一進一退を辿つて保合圏內に區々低迷の無活氣な相場に終始した、內外諸材料は前週以來新たな展開を見せず、鑛產の審議會が成立しても政局の補給工作より寧ろ財政整理氣構への嫌氣から材料としては軟派に味方したが、突込んでは踏み上げて來た過去の經驗からも積極的に賣りもならず勢ひも小揃ひの外廢を入れて仕掛けるものがないと云つた場面を繰返し、双方對時のまゝ動機待ちに越週した、地株も格別の材料なく內地市場が氣迷ひを脫せぬ限り熱意を缺き概して保合の薄商內に終り一般氣配は展開未だしとみて形勢觀望の振合にあつた、週間の高低左の如し（△印配當落）

▲延取引（單位十錢）

	高値	安値
當所	一八六	一八〇
新豆	三三九	三三四
錢鈔	三三三	三三三
電々	一六八	一六八
同乙	一四〇	一四〇
滿鐵	六五四	△六二九
同新	二七三	△二六一
同二新	二一〇	二〇五
土木		

大新	九四五	九四二
東新	一四六一	一四三一
鐘新	一二六七	一二四五
日產	九五五	九二九
出來高		
定期	三三、九二〇枚	
延取	二、三一〇枚	
合計	二五、六七〇枚	

商品週報（17）

麻袋漸く活況

綿糸は仕手薄なりしも人絹の新規買活潑

麻袋 滬豆の出廻り接近と先物が實需に入つたのとで久しく無味閑散を續けた麻袋市況も弗々活躍期の前哨氣配を呈し商內も漸く活氣を帶びて來た、即ち週初產地情報は鐵青筋共に八分一高騰報の場面に蓋を開け、續いて產地高に刺戟されて先限三十九錢臺を示現し引續き強氣筋の強張りと手持筋の賣澁りに、週央は先限九錢五厘で手合せあり機嫌りの好勢を持續したが、週末に至つて買方の煽りも買勢を先走つた感あり幾分呆け模樣に打止めたが、安値には買氣旺盛にして綫押し後は一段高を豫想される振合にあつた

▲麻袋定期（單位厘）

	高値	安値
五月	三八六	三八三
六月	三八四	三八三
七月	—	—
八月	三八二	三八二
九月	三九五	三八五
十月	三九五	三八八
出來高	六十一萬枚	

綿糸 週明け產地は米棉現物五安、先限一、二安、印棉二留比高、米日爲替二ポイント高と軟材を入れたが大阪三品は操短擴張氣構へを傳へて二圓方逆行高に初まり續いて上げ買成の場面を呈したが、當市は高値警戒に新規は出澁り海商內を辿り週央三品續騰に氣を得て小口乍ら新規買を誘ひ底意堅りを示すも終始仕手薄く內地の好勢も氣配だけに止めて手合せは依然寥々たるものであつた

▲綿糸定期（單位十錢）

	高値	安値
五月	二一四二	二一一六
七月	二一八四	二一五五
八月	二一七八	二一六四
十月	二一五〇	二一五〇
出來高	二百十梱	

人絹 發會以來殆ど一本調子の低落を辿つた相場も前週末現物六十圓トビ臺で漸く底入れ模樣を示し週初は大手筋の買物に向つてマバラの新規買活潑に堅調な姿勢に立ち還り、週央現物は六十五圓臺に吹き返し高値は買方の警戒と賣物に壓せられ週末にかけて反落に轉じたが、下値調べを終へたあとだけに高低共に商內は漸く熱氣をみせ波瀾含みの商狀にあつた、一方問題の操短は細目交涉に相當の曲折が見込まれ率の決定で期待外れに終る懸念もあつて樂觀兩樣の觀測が行はれ、內地定期は當限六十圓臺を出沒して先行不分明の氣配を示してゐた

▲現物取引（單位錢）

高値	六五〇〇
安値	六一〇〇
出來高	二百十五函

▲延取引（單位錢）

	高値	安値
五月廿五日	六五二五	六二〇〇
六月十日	六四五〇	六二〇〇
廿五日	六五〇〇	六二〇〇
七月十日	六五〇〇	六三〇〇
廿五日		
八月廿五日	六五五〇	六二七五
出來高	一千百三十五函	

獨活 賣行良好で仲買買進み高値一圓二十錢を唱へ順調な商內

臺灣生姜 久し振りの入荷に接し人氣良く前市に比し小高く出來値バナナ籠八圓丁度

胡瓜 各地物共順調な出廻りを示してゐるが土佐物は保合日向物は好轉、ジリ高を辿る

後場市況（十八日）

特產 新規買もの薄く大豆軟調

後場大豆は新規の買もの薄く軟調を告げ豆粕は閑散弱保合、豆油は邦商の賣りものあり軟調を辿り、高粱は大豆安を眺め思惑筋の投げに軟調を呈した

◇定期（銀建）

▲大豆（軟調）單位厘　限月　寄付　高値　安値　大引　五月末　六月末　七月末　八月末　九月末　[illegible]　出來高　三百二十八車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（弱保合）單位厘　限月　寄付　高値　安値　大引　六月限　七月限　八月限　[illegible]　出來高　一萬七千枚

▲豆油（軟調）單位錢　限月　寄付　高値　安値　大引　[illegible]

▲高粱（軟調）單位厘　五月末　六月末　七月末　八月末　九月末　[illegible]　出來高　四千五百箱

▲包米（出來不申）　出來高　百三十五車

◇現物（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	四七二〇	四七一〇
大豆（裸物）	—	—
出來高	四百車	
普通大豆（袋込・裸物）	出來不申	
豆粕	一四九〇	一四九〇
出來高	五萬六千枚	
豆油	一三六〇	一三六〇
出來高	一千箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔 聢り保合

後場は聢り保合ひにて百三十一圓六十錢と小堅く引けた

◇定期（單位錢）　五月二十八日限　寄付　高値　安値　大引　[illegible]　出來高　百七十萬五千圓

◇現物（單位錢）　銀對金　銀對洋　金對洋　一時　二時　三時　[illegible]　出來高（銀對金七萬一千圓　銀對洋四萬一千圓）

商品 氣迷ひ

人絹　後場は氣迷ひ商狀にて閑散

▲現物取引

銘柄	約定月	出來値	數量
天橋	六月十日	六二二五	一〇
出來高	十函		

▲延取引（出來不申）
▲綿糸麻袋（出來不申）

週間經濟

十二日—十八日

十二日（日） 滿洲石油會社大連製油工場落成式擧行さる

十三日（月） 一月の關東州貿易輸出入共に減少、入超五百四十萬圓
◇四月中大連輸入總噸數二十六萬四千噸、前月より一萬噸の減少
◇ソ聯の大豆買付は特產商は歡迎せざる模樣
◇國際賣りに誘はれ、鈔票三十圓臺を割る
◇ライジングサン社支社を大連に設置、その登記を完了す

十四日（火） 滿洲國北鐵從業員退職手當金中一千五百萬圓を分割借入に決定
◇九年度滿洲輸組聯合會購買力の平常化で貸付金額は減少
◇滿洲主要都市の木材微騰す
◇入船噸四月發着貨物一萬二千三百十五噸で、前年同月比一二％の增加
◇さびれた北鮮向貨物挽回に特定運賃、近く滿鐵より發表の筈
◇ソ聯物品購入の引合、本調子に入る

十五日（水） 豆タクの紛爭擴大して、遂に罷業を敢行
◇滿洲國官吏消費組合大阪仕入部六月限り閉鎖に方針を變更す
◇小洋錢流通減し、關東州內廢止論再び擡頭す
◇哈爾濱油房廣軌線運賃再度改正で、採算圏內に入る
◇今年の初麥成育良好
◇日滿研究機關を動員して、大豆研究體系化さる
◇滿鮮稅關協定案福府本會議を通過す

十六日（木） 新京の生保會議根本問題で行詰る
◇豆油十四圓を割り、大豆、豆粕も一齊に暴落
◇哈爾濱發下流向けの松花江荷動き激增す

十七日（金） 舊北鐵ソ聯從業員退職金問題圓滿解決す
◇滿洲國第一、四半期貿易總額入超額共に增加
◇全滿商聯總會を新京に開催、消組設立協定案を承認して、反消問題解決す
◇豆タク爭議、爭議團の總敗裡に解決
◇大連市公會堂建築案追加豫算で浮び上る
◇大汽優秀船を建造に決し、七千五百噸級二隻を發注、六月更に二隻契約の筈
◇關東軍交通監督部滿鐵九年度決算を承認す

十八日（土） 二月中關東州海路貿易は輸出入共激增す
◇九年度大連倉庫業績は三割六分の增收
◇滿洲の製糖會社合同して、一千萬圓の新會社を設立に決定す

家庭

"赤ちやん"の躾けを考へませう

今が心のゆるむ時期です

冬の中は寒くはないか、風邪はひかぬかと心勞の絶えなかつた乳のみ兒のお母樣も、ぽかぽか暖かくなつて來ると一安心です。然し心のゆるむまゝに赤ちやんへの注意がおろそかになつてはいけません。生後二ヶ月位になる赤ちやんはボツ／＼しつけの事を考へて頂きませう。

授乳時間の嚴守

生後二ヶ月の赤ちやん教育

早い 人は、この頃から赤ちやんのおしつこを室內便器でさせるやうに心掛けます。おしつこの時間は大體定つてゐるものですから出る頃と思はれる時、室內便器でさせるやうにします。牛乳で育てゝゐる赤ちやんは授乳時間を嚴格に守らなければなりません。母乳は消化率がよいので多少の飲み過ぎは差支ないものですが牛乳はよく不消化を起しがちです。生後一ヶ月位の赤ちやんは三時間半すぎ一日六回位に飲ませます。こゝに注意したいのは從來乳の飲ませ過ぎといふことを頻にいはれたゝめ、その用心をする母親が大へん多くなり、今度は反對に乳の不足で榮養不足を來してゐる赤ちやんが屢々あることです。

これ は充分氣をつけて正確に與へなければなりません。二三ヶ月までの赤ちやんは胃袋の噴門部括約筋が弱く、吐乳、溢乳を起し易いものですから授乳直後は安靜にさせて置かねばなりませんお乳を吐く癖のある兒は、ねたまゝで飲ませるやうにします。生後四ヶ月、五ヶ月になつたら夜のお乳を飲ませないやうにしませう。この頃の晝間の授乳は五回位、お乳の時間でない時泣くやうなら、白湯か番茶を與へます。また所謂抱きぐせのつくのはこの頃からですから泣いても絶對に抱かぬやうにしませう。これはほんたうに習慣の問題で、この點、外人の育兒法に學ばねばならぬ所です。

それ からぼつ／＼玩具を喜び始めると種々買つてやりたくなりますが、直接表面にケバ／＼しい塗料を塗つたものは避けなければなりません。

◆豚肉…良否を見分けるには、まづ第一に色です、色が褪せたり、牛肉と同じやうな色をしてゐるものはいけません、次に脂肪の性質を見分けます、ネツトリと脂肪がついてゐるものは餅豚といつて最良品です、豚の脂肪は白いのが本當で、肉と脂肪とが交錯し、水氣のないものが上肉です。

お母樣方へご注意

塗料には多く鉛が入つてゐて、これを甜めると鉛中毒及び所謂腦膜炎を起すことは京大教授平井博士の發見されたところです。塗料ばかりでなく母親のつける懸賞の白粉、賣藥中の或種の軟膏、テンカフン、色の附いた食器などにも、この鉛を含んだ危險なものがありますから、注意しなければなりません。（赤十字病院牧小兒科醫長談）

智慧の輪

◆閏年といふのは何故あるのでせうか——地球が太陽の周圍を一周するのには三六五・二四二二日かゝります。それを曆では三六五日としてゐるから年々少しづゝ曆の方が遲れて來る譯です、だから四百年間に九十六回閏年といふものをつくつて實際と曆とをそろへるのです。

◆なほ我紀元——今年は二五九五年——から六六〇を引いた殘りが四で割りきれる年は閏年、割りきれない年は平年です、但し、その殘りの數の終りに〇が二つつく時は、その〇をとつて計算するのです。

お洗濯法再認識

大連ヤマトホテル洗濯所を「滿日婦人園」で見學

お洗濯に忙しくなるシーズンを迎へて、滿日婦人園では廿三日（木）午後一時から約二時間半にわたつて大連ヤマトホテル洗濯所を見學し家庭向き洗濯及び揮發油の用ひ方、アイロンのかけ方、その他廣範圍に亘つて多年の豐富な經驗を持たれる同所主任彥坂博氏に實地に就て指導を受け、東洋唯一を誇る同所の硬水軟化裝置、大仕掛な自動還元裝置のクリーニング機、その他の諸設備を見學することになりました、團員外の方でも差支へありません、參加希望者は午後一時迄に鏡ヶ池西角南山麓の同洗濯所前にお集まり下さい。

つり

海猫島の鰈釣

面白いのは海猫島のかれひ釣りです。こゝは石がれひの定棲地で大きいのは六寸から四寸位までのが一日に四、五十尾は釣れませう。餌はゴカイ、朝七時に出る柳樹屯通ひの船で出て海猫島に上陸、そこで漁船を拾ひ、手釣りです（市內惠比須町・田中商事調べ）

◇金州のキス　金州拉子房でキスが非常に釣れ始めました、二時間で百四、五十も上げた程です、往復約十圓の自動車賃を拂つても、この愉快さにはかへられません（安藤忍）

紙の帽子

◇…ちよつとアトラクテイヴで大へん經濟的な帽子をご覽にいれませう原料が紙なんですからお安い譯ですクレープ・ペーパーと申します。

◇左…共色共生地の編紐を卷いてクラウは星形のデザイン、全然別色のリボンがブリムの外側に後方から前方へと廻つてよいコントラストを見せてゐます。

◇右…晝のスートにぴつたり來るベレ型、氣輕にポケツヘトお藏ひになることも出來ませう。旅行には理想的です。

家庭顧問

貸した金を回收する方法

【問】一年前或る人に百圓程御金を貸して上げたのでしたが其後何の事も無く請求すると言を左右にして何回の催促も駄目なのですどの樣な手段で取る事が出來るでせうか、その人は私と同じ會社に勤めて居ります、證書はありません、その法律的手段を御教へ下さい。（北滿 一愛讀者）

先づ證據資料

【答】訴訟を起しても借主が若し借金の事實を否認したときは貴下は貸金の事實を立證しなければ敗けます、ですから訴訟を起すまでに借主から借金の證文又は金額を書き入れた辨濟猶豫願の書狀を取入れる等、先づ以て證據資料に付て準備せらるゝ必要があります、訴訟や差押へは其後のことになさい。（寺島由松）

◆學校行事　【二十日・月曜日】△自治週間始まる（常盤）△健康診斷開始（常盤）△美化週間始まる（南山麓）△研究授業（朝日・六ノ一）【二十一日・火曜日】△研究授業（光明臺、大正、下藤南山麓）△職員會（甘井子、聖德日本橋、嶺前、大廣場、朝日）△教練物作製デー（静浦）

釣天狗秘帖（六）

釣れ始めたらそこを動かぬこと

汐は滿干ともに七分どころ

'チヌ釣り'の魅力

◆語る人◆ 大連工事事務所 伊藤透氏

キスやハゼといつたのに比べて引きに魅力のあるのはチヌです、チヌは八月に始まつて九、七、十一月と釣れますが場所は最初の頃は夏家河子の海に向つて右寄りの海岸から次第に南へ廻り營城子、長嶺子、北海、柏嵐子といふ風になり十一月になると小平島の東海岸などに來ます。また老虎灘先の石槽屯で、やはりその頃相當釣れたこともあります。

……◇……

チヌ釣りは陸からでもいゝのですが、時期と場所で釣れるところが定つて來るので、一所に何百といふ竿が並ぶことになるため、私は大概舟で出て海の方から釣ります釣る範圍は、まづ陸から二丁以內でせう。何よりも群にぶつかることが第一で、釣れ始めたら、その場所から絶對に離かぬことです。

チヌは一所で食ひ始めると直ぐ隣へ針を降ろしても、もうそちらへは來ないものです。潮は滿干ともに七分の所が最も食ふ時でせう。食ひ始めるまでは場所により、あさりをつぶして餌時きをしたりしますが、これは汐に流されない所でないと駄目です。魚が寄るまでは集めるため竿を何本も使つてゐましても、食ひ出すと一本・一針で澤山なものです。早くとつて早く餌を代へ、早く降ろす手際が成績の分れ目です。一日釣つて八百一時間に百三十尾といふ所が私ではレコードでせう。

……◇……

竿の長さは普通二間半から三間までゝすが、陸釣だと長さが影響して少しでも先へ出てゐるのへ來ることになり、段々腰までも胸までも入つていく狀態です。上等の竿がよく釣れるわけではないのですが、東作の竿などになるとしなやかで大物がかゝつてもさう容易に折れたりしないところがいゝのです。糸は人造テグスでも、蠶糸でも同じです。唯人造テグスは水の切りがいゝのでせう。針は人によつて違ひますが私は金針を用ひてゐます。餌のつけ方は私は早くするために針の邊に餌がくつゝいてゐればよい程度にしてゐます。ゴカイの胴を横から突刺したやうな無雜作さで入れてもチヌといふ奴は針の頭の方へ目がけて食ふらしく、上げてみると、餌は口の端にブラリとぶらさげてゐるだけなので一寸直してそのまゝほうり込めるといふわけです。

……◇……

自慢と申しても私など唯氣分だけで行くのですから喋れるものではありませんが、營城子の漁師瀨で一尺二、三寸の三年子を釣つたのは魚拓にして保存してゐます。（寫眞は伊藤透氏）

＝柳樹屯の〃チヌ〃昭和九年十月二十一日＝
…小田譲也氏の〃魚拓〃に據る…

娘々祭

ア・ラ・カルテ（B）

娘々祭に新興國家の王道思想を結びつけて昨今とみに賑やかである。その名もゆかしニヤンニヤン樣とは中央に坐す碧霞の女神、左右に治眼、授兒の女神を竝べた三體で、人生いつの世にも碧霞、即ち金と命が授かり、病が治り、その上良いエンゲーヂ・リングが交はされて丈夫な子供を得るといふ神樣中の名トリオである。

◆…この有難き全智全能の女神等も、また俗界にをはす頃は悲しき戀に泣きぬれて儚く散つた三面記事の持ち主で傳說にいふ公明の三姉であり、雲霄、瓊霄、碧霄のお孃さんであつた。げに崇敬山麓に群がるべに、かねつけた數十萬の若き人妻の又繪の樣な眞紅のズボン晴れ／＼と花鞋はいた乙女の夢、ニヤンニヤン祭もうなづけやう。

◆…全山の露店中最も郷土色豐かなこの人形賣りは大小幾種の土人形で、願ひが叶つて子供を得た者が是を神前に御返しに行く或ひは子供の病氣全快への御禮に又是を買つて赤、紫の紐でくゝつて家に持ち歸り子寶を得やうとするマスコットにもなると云ふ。緣結び、子寶の神であつてみれば娘々樣は處女ではない

◆…由來娘は少女の意味であつても〃娘娘〃とダブレば艷めかしき人妻の意味になる（寫眞は人形賣り）

◆…〃娘々神德無邊滿洲國王道有光〃などと資政局弘法處のポスターが出たり、大慈大悲の

小室孝雄氏洋畫個人展

◇本社講堂で

目下來連中の帝展自然主義作家中の惑星、明快な洋畫家小室孝雄氏は明二十日より二十二日まで本社三階講堂において個人展開催の運びとなつた、出品作品六十五點、特に百號前後の大作をも持參し裝飾風な滿洲風物、裸女、肖像等手堅い手法を見せてゐる（寫眞は出品中の裸婦習作）

ブツクレヴユウ

- 青泥（五月十五日號）大連能登町一〇大連川柳社、一〇錢
- 法律新報（三百九十七號）東京麴町丸ノ內三ノ一二其社、二〇錢
- 極東（五月號）東京四谷箪笥町一二極東公論社、五〇錢
- 富士（五月號）東京小石川音羽町三ノ一九大日本雄辯會講談社、五〇錢
- 實業時論（五月號）岡山天瀨荒神町九一其社、二〇錢
- 土木建築雜誌（五月號）東京神田鍛冶町二ノ二二 シビル社、六〇錢
- 自由評論（五月號）東京麴町內幸町一ノ七其社、三〇錢

支那の表象術【四】

C・A・Sウヰリアムス　松村壽軒譯

十二支

支那には獸帶乃ち天の十二宮に該當するように子、丑、寅、卯、辰、巳、午、未、申、酉、戌、亥と獸類の名稱が配列された表があるが、これは時、日、月並に年を示す爲に年代學上の目的に使用されるのである。これ等の各動物はそれ／＼假想時期に或種の目的に使用されるのである。乃ち各動物は三時間宛の當直時を持つてゐるのであつて、子は午後十一時から午前一時まで、丑は一時から三時まで等々を當直するのである。それで正月は寅に支配され、二月は卯といふ順序で支配されるのである。

十干

十二支を、五要素（火水木金土）に相當する十干に、一對一の割合で絡ませて一年を六十の周季に區別する。かくて十干の頭首である甲と、その次の乙は第一の要素である木の當たることになるのである。併し、これは紙筆でなければ困難であるが、一例をあげると千九百二十九年の一月一日の午前一時が子の時、木の日、寅の月、巳の年であつたから、是を基礎として說明表を作り、それを前にして研究し、婚禮とか、或は事業を遂行するに適した吉日を選定するのである。

虎

話は今、動物に關係してをるので、その序に更に或種の獸に就て簡單に說明を試みやう。そこで先づ虎に就ていふと龍があらゆる水中動物の王であるやうに虎は地上動物の王と認められてをる。それは自然の男性的原質、兵力と王者の威嚴を表象する。彼は又惡魔が特別に恐怖を感ずるものであるが故に、人家や寺院の附近から惡靈を追拂ふために壁上に畫かれる。普通信ぜらるゝところによると虎は千年の齡を保ち、その爪は强力な魔除けになると信ぜられてゐる（つゞく）

海外文學の"新動向"展望

⑧ 支那　新居格氏

最近の支那文壇

上海が支那文學の中心で日本出身者が支那文壇をリードし、魯迅、郁達夫、田漢が活躍してゐます。藍衣社一派が左翼作家を彈壓してゐるが、行方不明のものは大抵赤色地域へ行つてるのです、作家として魯迅（周樹人）が群を拔き、阿Q正傳は傑作で各國語に譯されてゐます、人物も秀でてゐます、彼の弟が周作人、その弟が周建人（評論家）です、魯迅は文學活動をしてゐるが、五十近くの號を以て書き、家も轉々と移つてゐます彼の思想はコミユニズムと自由主義との中間ともいふべく、宋慶齡蔡元培などと懇意なせゐで南京政府からひどく睨まれてゐます、彼自身日本へ來たがつてゐます、郭沫若は日本へ來住して久しいものだし、女流作家で「陣中日記」の作者謝冰瑩も目下日本で勉強してゐます、茅盾は魯迅の後繼者といへるでせう、私は日支親善の外交工作以上日支の文士の提携の方がどれだけ有効で有意義であるかわからないと考へます、例へば上海あたりで共同の雜誌を持つて、文學を通して相互に理解しあふといふ機運をつくつたらいゝと思ひます、しかし文學はこちらの方が進んではゐるし、日本の文學も無斷で隨分譯されてゐます、そのパーセンテージは非常に多いし、また重譯は樂でもあるらしい、外國人の書いたもの、マルロオにしろ、デコブラにしろ、トレチアコフにしろ、海岸地方と大都會のみを觀察したもので要するに上海バリユウしかない租界地文學に過ぎないが、それを批判することが必要です、支那の原稿料は千字幾らといふので千字は原稿紙三枚半で日本の金で三圓位のものです、とにかく兩國の物わかりのいい文學者連中が提携するのが一番いい日支親善への途でもあるし、また大いにそのことは强調すべきだと思ふ。（完）

慢性胃腸病肺患肋膜の徹底的治療を志す人にすゝむ

宣傳よりも事實 理論よりも實效

感謝報告の山積

服用者の感激と醫藥學家の賞讃

僅か一歳の間に六千餘名の感謝報告と三千餘名の藥學專門家の協賛が集つた。共に藥界稀有の事ではなからうか、本研究所はネオネオギーこそは全國の病弱者一人殘らずに知つて頂くべき品であるとの確信を愈々堅くし、之が普及に勉むべく決心した。

前略
胃腸萎縮壯藥をあまり盡して最后に欺まされるつもりで飲んだ貴藥ネオネオギー、效果は以外數年來苦しみ通しの慢性胃腸病が日毎薄紙をはぐやうに輕快しつゝあります
血色も別人の如くよくなり　目方も
服用前十二貫八百匁　現在十四貫匁です
尚又患者の縁者で肋膜を病む者にすゝめし處これまた殆んど全快に近き有様です
報告傍々貴所に厚く御礼申上ます

大阪市東區北濱四丁目六番地
大阪日日新聞社内
早■仙治

病弱者に告ぐ

──理論をさけてやさしく申上ます──

日本微生物研究所
高田研究室「細菌技師」

宣傳

よりも事實、理論よりも實効と上欄に記しましたが宣傳も大いに結構であります。しかし、宣傳が單なる宣傳文句に止まつて、實質がこれに伴はねば何になりませう。

榮養强壯劑、慢性胃腸病藥、結核特効藥と稱する品は何百種も、或はもつとあるでせう。何れも宣傳は巧妙でありますが、嚴正に批判して、内容を天下に示して愧しくないものはどれ程あるでせう。

他の

品の事はさて措き、我が日本微生物研究所が苦心創製し、發表するに至りましたネオネオギーだけに就て云へば、發表以來僅か一年足らずの間に擧げた治病成績を知つて頂けば、その他には一行の宣傳文句も不要であらうかと思ひます。

右に掲げました葉書は、書體が明瞭で、文言も簡潔でありました故、澤山の禮狀の中から抽て寫眞版に致してみました。

ネオ

ネオギーの主效分となつてゐるのは、植物ホルモンといふ耳新らしい物質であります。植物ホルモンに就ては今まであまり知られてゐなかつたのでありますが最近は新聞や雜誌にも、さかんに紹介されるやうになりましたから、或は知見を有せられてゐる人もあらうと思ひます。

一言にしてこの物質を説明すると、植物が生命を保ち、生長して行く原動力とも云へませう。非常に微量でその性能を發揮する物質で、百萬分の一ミリグラムといふ想像も及ばぬ微量があれば、小さな若樹も、天を摩すやうな巨木になることが出來るのであります。

植物の生長といふ現象は、要するに植物の細胞が增殖伸長することであつて、植物ホルモンが、植物の細胞を刺戟して成長を營ませるわけであります。

刺戟

といふ言葉で想ひ出しましたが、私はある書物で、次のやうな事が書いてあるのを讀んだことがあります。

日露戰爭の後、凱旋した息子を持つた親達は、息子が戰功に依つて得た年金、恩給等で生活が頗る安易になつたゝめ、心の緊張を失ひ、日々を無爲に送つた爲に急に老衰し、體力も減退した者が多かつた。ところが、これに反し、名譽の戰死を遂げた息子を持つた親達は、哀しみの中にも、家計が自分の双肩にあるを感じて、緊張し、老の身を厭はず家業に勵んだ結果、却て、白髪は減じ、精力も出て鑠鑠として働き長命を得た者が多かつたといふ事であります。

此の事實は緊張するといふ精神作用が身體の基礎たる細胞を刺戟し、ホルモンの分泌を旺盛ならしめた結果であつて、これは科學的にも充分考へられるところであります。

ホル

モンが、吾々の體内にあつて生命現象を左右してゐる物質であることは、今日では小學生と雖も知つてゐるところです。そして、このホルモンは人體の細胞に依つて作られるのですが、ネオネオギーを服用すると、主効分たる植物ホルモンは植物の細胞を刺戟して成長を營ませるやうに、人體の細胞に作用して、體内にホルモンを充實せしめるのであります。

ネオネオギー服用後、食慾亢進し、體力充實する等いろいろな反應を示し、胃腸の強化、病原菌の驅逐と相俟つて全身的に健康が獲得されるのは、ネオネオギーの中の種々の成分―多くの貴重な榮養素や、ヴイタミン、增血素が綜合されて發揮される效果もありますが、何よりも植物ホルモンが體内ホルモンを充實せしめる作用を見遁すことは出來ません。

すぐに解る反應

食慾がすゝみ、血色良くなり、精力充實し、氣分の爽快を覺える。微熱、惡感、盜汗が去り、便秘、下痢癖が治る。みな恢復の兆候故、そのまゝ續けて服用ねがひます。

本品

は慢性胃腸疾患、肺患、肋膜には最適ですが、その他には**腺病體質の改造、病後衰弱の恢復、動脈硬化の豫防と治療**にも好適であります。

一月量金一圓五十錢は極度の奉仕價なり

ネオネオギーは日本微生物研究所が、現帝大教授たる所長の指導を仰ぎ、多くの博士、學士等が協力、苦心研究の末、これならばとの確信を得て、市販に供するのであります。營利を以て本旨とせぬ我研究所は、ネオネオギーの包裝に到るまで、聊かも藥効に減損あつてはと、特に防濕完全罐を使用しました。しかも價格は内容に比し極度の安價であります。世には高貴藥と稱し一月量五圓も十圓もする品もありますが、効かねば百圓しやうが凡々藥であり、効けば一圓五十錢でも眞の意味の高貴藥ではないでせうか。

購入方法

全國 藥店及び百貨店にあり、但し品切れ藥店等にて代藥を勸誘せられても拒絶あれ、植物ホルモン藥はネオネオギーのみ故なり。正價金一圓五十錢、三百六十個入一月量なり、他に三圓、九圓の徳用瓶あり（粉状も同價）又小兒用としてコドモネオギーもあり。（種類價格はネオネオギーと同樣）

直接 には創製元へハガキ一枚を出せば送料不要代金引換便にて急送する、遠慮なく御利用あれ。海外と植民地に限り振替東京五六八一二番へ拂込のこと。

創製元　東京市小石川區關口町一一八番地　日本微生物研究所　電話牛込四八三三・四一七四 同　四四八二・〇七二五

學術研究に親善に 三百の學徒來る
至誠會の滿洲派遣研究團員 七月十六日神戸出帆

【新京電話】京都帝大教授橋本傳左衛門氏は十七日來京ヤマトホテルに投宿したが、同教授は「財團法人學徒至誠會」の設立事情に目的に就て語る

今度の來滿の目的は全國官公私立大學の學徒研究團が去る四月十五日陸軍省から財團法人としての認可が來たので在滿各關係者に從來お世話になつたお禮と披露を兼ねて事業報告をなす爲めだ、本年は當地に三百名ばかり、南洋に三十餘名視察を試みる豫定である、例の移民問題も日本及び滿洲の人々の認識不足のため從來悲觀説が流布されて居つたが現在ではその眞相が一般に認識されて軍部方面も積極的に盡力する等益々好轉して來た、本年は拓務省の斡旋に依り移民五百名が來る筈である(寫眞は橋本傳左衛門教授)

學徒研究團 踏査經路

【東京特電十八日發】財團法人學徒至誠會の昭和十年度滿洲派遣學徒研究團三百名は七月十五日東京九段下軍人會館で結團式を擧行、宮城遙拜、明治神宮及び靖國神社參拜、翌十六日神戸出帆大連上陸以後滿洲各地を踏査し朝鮮經由歸還、八月十五日下關で解團の豫定であるが踏査經路左の如し

▲合同經路 大連、旅順、撫順、奉天、錦州、山海關、通遼、鄭家屯、新京、哈爾濱(分散踏査後)齊々哈爾、洮南、四平街、奉天、安東、平壤、京城、釜山

▲分散踏査 (第一分團)哈爾濱、齊々哈爾、海拉爾、滿洲里、興安、齊々哈爾 (第二分團)哈爾濱、北安、辰清、瑷琿、黑河、北安、克山、齊々哈爾

滿人七十二翁が 門外不出の秘曲
廿八日の〃日滿露藝術の夕べ〃に 全日滿に放送する

ロシア音樂や小盜兒市場の實況放送で賑んに内地に呼びかけた電々會社では大連、奉天、新京、哈爾濱の各局を總動員し各地から日滿露三國藝術の粹を蒐めて豪華プロを編成二十八日午後七時(滿洲時間)から同七時四十分まで全日滿に向つて放送することゝなつた

各局の放送時間は各々七分宛、トツプを承るのが大連放送局でプロは大連小唄と新小唄、次の奉天では滿洲古樂器の一つ琵琴獨奏で、七十二歳の實春圃氏が門外不出の醉漁唱晩と平沙落雁を放送する、第三の新京からは廣牛部郎の夢を素材とした八歌仙の「段」「古樂仙月」を滿洲國樂政司國樂社が演奏、最後の哈爾濱からは日本の萬歳とも云ふべきロシアのチヤストウチカ「氣狂ひ天氣」その他を放送する豫定である

文部省主催 教育視察團 二十七校長來連

文部省主催第九回滿鮮教育視察團長神奈川縣鎌倉郡戸塚尋常高等小學校長森久保敬次氏外各縣より選抜の二十六校長は十八日午後一時半着列車にて來連、東洋ホテルに投宿後直に自由行動をとつたが留守の副團長埼玉縣北企郡大河尋高校長池田久四郎氏は語る

六日下關に集合して以來釜山、京城を振出しに北鮮、圖們、吉林、新京、哈爾濱、齊々哈爾、洮南、奉天、營口の各地における小學教育の實際に就いて視察をした譯ですが、何れも非常に熱心にやつて居る生命第一線における第二世のため大いに力強く感じました、又各地では教育關係者始め各方面に色々御世話を素りましたが、特に滿洲國の教育家の方々の示された熱誠には深く感謝して居ります

なほ一行は十九日旅順見學をなしたのち夜行にて北行、朝鮮經由にて歸國下關で解散の筈

大阪小學校 滿鮮視察團 きのふ來連

大阪市公立小學校滿鮮視察團々長泉尾第一小學校長山内源藏氏外團員の三校長六百廉訓導は十八日午前八時四十分着列車で來連花屋ホテルに投宿したが交々語る

學校の關係で日程を十八日間に限定されてゐるためほんの素通りに近くお話しする程のこともありません、然し一寸でも實地を見聞し得たことは何よりで、日滿兩國の現狀からいつても第二の國民を預る我々として現地に對する認識の幾分でも深められたことを悦んでゐる次第です

詔書奉戴式 (大連稅關で擧行)

大連稅關では十八日午後四時半から稅關廳舍で過般滿洲國皇帝陛下の渙發し給うた詔書の奉戴式を擧行、前田總務科長の開會の辭に次いで國歌奉唱、福本稅關長詔書捧讀、矢田副稅關長同譯文捧讀、遙拜式終つて引續き旅順要塞司令部參謀[illegible]中佐の講演があつた(寫眞は詔書を捧讀する福本稅關長(上)と稅關員(下))

千歲丸に船醫 配置を要望
入港毎に檢疫の不便

鹿兒島、長崎、大連ラインにデビューした近海郵船の千歲丸は滿洲の發展と共に素晴らしい人氣を呼び、月三往復の定員僅かに三百二十八名に過ぎないに拘らず、航海毎に超滿員の盛況で商船の門司、大連ラインを脅かしつゝあるが、この千歲丸が就航以來既に一年餘を經過してをりながら

航海中 乘客にとつて唯一の頼りとなる船醫が未だに配置されず、乘客の不滿を買つてゐる 即ち大汽の上海ラインおよび商船の門司ラインは既に船醫が配置され、關東海務局の囑託醫の形式になつて入港毎に特殊の事情なき限り檢疫を受けず船客の上陸を許してゐるが、肝腎の千歲丸には未だに船醫の配置を見ないため、入港毎に船客は甲板に整列して海務局檢疫醫の檢疫を受けるは勿論、航海中發病者のある場合、慣れぬ乘組員の手當で大騷ぎを演ずる等不便少からぬものがある 海務局としても航海中の萬全を期す見地から從來より幾度となく近海郵船に對し

船醫の 配置を慫慂してゐたが、費用のことから實現を見ず今日に至つてゐたところ偶々十八日千歲丸入港の際三等船客鹿兒島縣生れ原サダカ長女ハル(二つ)が發病、船醫のゐないため海務局宛天然痘らしきもの發生と打電した結果最近續發する天然痘の脅威にすつかり怯えた檢疫課では入港と共に物々しく檢疫を行つたところ水痘に過ぎないことが判明した、然しこれがため船客の蒙つた迷惑は一方ならぬものがあり、船客は勿論海運關係者から船醫の配置を焦眉の急と叫ばれてゐる 右に關し近海郵船大連出張所では語る

私の方でも大いに必要だと思つてゐます然し船醫一人を置くと

船室と か給料、藥品料などで年に二萬圓程かゝり到底引合ひません、それで費用の點で未だに實現出來ず皆樣に迷惑をかけてゐる次第です、然し遠からず實現するものと思ひます

御警衛慰勞の 竹下長官招宴 昨夜湖月で

竹下關東州廳長官は十八日午後七時から夾濃町湖月にて滿洲國皇帝陛下御訪日御警衛に關する慰勞の意味を以て旅大官民を招待して晩餐會を開いた 出席者は田中要塞司令官、濱田要港部司令官、小川大連市長、竹中滿鐵理事、山内電々總裁、高柳中將その他民政署、市役所、警察、言論機關等の代表者五十餘名、竹下長官の挨拶に續いて田中要塞司令官が謝辭を述べ盛會の裡に午後九時散會した

カフエも顔負けの 變態喫茶店が簇出
〃憩ひ〃を超えて嬌笑の渦巻き 大連署近く大鐵槌

ネオンの蔭にジヤズと嬌笑の渦巻くカフエー全盛の時代はいつか過ぎて、近ごろ盛場の人氣を獨りで

全盛 を誇つてゐるのが喫茶店だ――この新傾向の波に乘つて吾れも〳〵と喫茶店經營者が簇出し、カフエーから轉向するもの新規開業の出現など大連全市で五百軒を突破しようといふ豪勢ぶりであるが、この流行の裏を行く不正營業者が最近滅切り增加し遠か警察署もこれが取締りに手を焼いてゐる――といふのはカフエー營業は當局の

方針 として或る程度の許可制限が加へられ容易に營業を許可されないが、喫茶店名義であれば、殆んど屆出主義で簡單に許される そこで誰でも「飛びつき易い商賣」として僅か半年足らずで數百の喫茶店出現となつたが、そこで喫茶店の内幕をのぞいて見ると、一部眞面目な業者を除いて、何れも五色のネオンにジヤズと

嬌笑 とが渦巻き何等カフエーと異らない業態であるばかりか、取締命令規則で拘束されてゐるカフエーやバーより自由が利きこゝに飛んでもない尖端的サービスが行はれてゐる 現在喫茶店には取締規則がなくこの點を巧みに利用したものであつて、遠かの警察署も手を焼いた揚句不正喫茶店の掃蕩に向つて大鐵槌を下すことゝなり目下一齊に業態調査を開始してゐる この結果營業名義は喫茶店で内容はカフエー同樣のものに對しては斷乎たる

鐵槌 を下し營業取消又は停止の嚴重處分を行ふ方針にあるらしく、時ならぬ還壓の嵐は全市の盛場に大衝動を與へてゐる

新審判員十二氏
大連實業、滿俱が推薦

大連實業團並びに滿洲俱樂部の兩チーム首腦部では過般本社樓上會議室にて本年度外來戰の審判に關して種々協議の結果左記斯界の權威者十二氏を大連審判協會審判員に推薦することに決定し、不日本社に左記新審判員集合の上第一回打合せ會を開催することに決定した

大岩直溫氏(前門鐵野球部監督)鈴田正武氏(前滿俱選手)山口茂氏(前滿俱選手)永澤武夫氏(前滿俱選手)藤川讓三氏(前滿俱選手)荒木八郎氏(現滿俱選手)平田次郎氏(前實業團助監督)吉田要氏(現實業團選手)安藤沼氏(現實業團選手)立石榮氏(前實業團選手)圓城寺滿氏(前實業團選手)大月四郎氏(現實業團選手)

邦人二名慘殺さる
きのふ蜜蜂驛構内はづれで 匪賊潛入の形勢

【哈爾濱特電十八日發】十八日午前六時四十分濱綏線において列車顛覆事件が發生、死者二名を出したが、同事件より約二時間前、即ち午前四時蜜蜂驛構内巡視中の驛員は構内はづれで二名の慘殺死體を發見したが檢屍の結果二名は日本人、一名はロシア人路警と判明した旨哈爾濱總領事館に入電あつた、邦人二名については電文簡單で判明しないが從業員でないかと懸念されてゐる、列車顛覆事件と何等か關聯あるものの如く匪賊一味が沿線に多數潛入した形勢があるので嚴重警戒を行つてゐる

高柳氏 三姓に脱走

【哈爾濱十八日發國通】去る三月六日松花江下流木蘭より通河に向ふ途中小九道部落附近で匪賊に拉致され行方不明となつてゐた國際運輸會社員高柳寅美(三)は二月半振りで決死の脱走を試み十七日三姓對岸の滿洲國警察に現れ保護を受けてゐる旨入電、國際運輸は漸く愁眉を開いてゐる

匪賊に拉致され 各所を引廻さる

【安東電話】去る九日二道浪頭下流安東縣第三區安民村で匪賊に拉致された安東縣公署屬官有野、安井兩氏以下滿系官吏六名は鐵人脱出者によつて今なほ引廻されてゐることが判明した 即ち十六日午後五時頃五龍背南方二邦里の龍泉溝で人質の一人朴某は頭を毆打されて昏倒、十七日午後十時頃蘇生して五龍背に辿り着き人質が今なほ引廻されてゐることが判明したもので これが救出については當局は盡力しつゝあるも相當困難な模樣

中根部隊 匪賊討伐 我死傷五名

【吉林特電十八日發】去る十三日○○縣黃道子北方約二キロの北金廠與に戰國軍及び常勝軍の合流匪約二百名が集合中だとの報に接した中根部隊は直に黃道子及び楡松八家子各自衞團と協力し十四日午後五時ごろ現場に出動交戰一時間にして之を東北方に擊退したが此戰鬪にて勇敢にも最前線にあつて自衞團を指揮奮鬪中であつた我福田好雄、小泉寬治兩一等兵及び安田秀雄二等兵は名譽の重傷を負ひ八家子自衞團員一名は戰死した 匪賊の損害は遺棄死體四のほか負傷者多數の見込みである

須賀川氏の 死體發見

【哈爾濱十八日發國通】七虎力第二中隊員原籍茨城縣須賀川飛四郎(二七)は昨年七月十七日木材購入のため出張して以來行方不明となつてゐたが、右は十數名の匪賊に拉致され殺死、死體は河中に放棄されてゐることが九ケ月振りで屯墾隊よりの報告により判明した

泥醉の揚句 上陸し格鬪
慘殺されたか 河南丸の舵夫

既報裏日本航路就航の大連汽船會社所有貨客船河南丸乘組の舵夫富山縣伏木町田民外次郎(三)の失踪事件は依然として奇怪な疑號をクローズ・アップして來た 河南丸が大連を出發、十四日午後二時新潟港に入港と共に同船乘組員を嚴重取調べの結果、重大な手がかりをつかみ沼垂署では縣刑事課員と大活動を開始去る十四日夕刻一等機關士天野知(三)三等機關士內田兼二(三)舵手某一(三)の三名を同署に引致留置した その取調べによると田民は去月二十四日夜船中で馴染の女給新潟市山下臨港町カフエー昭成軒方小島初枝(二三)と泥醉たわむれてゐるうち、右三名の船員と口論の上上陸し大格鬪した事實が判明、そのまゝ消息不明となつたものである、なほ田民は既に慘殺されたものとの推定が有力となり同署では初枝さんも召喚、目下嚴重取調べ中である

滿期兵故國へ

旅順要港部滿期兵十一名、同練習兵四名は十八日午後六時三十五分發列車にて内地へ歸還の途に就いた

反動分子の 撃退を決議
海員組合大連支部

日本海員組合の分裂を目前にして大連支部では第十四回年度大會に出席した支部長根津義計氏の歸連を迎へて十八日午後七時より同支部一階廣間にて茶話會を開催した、根津支部長より大會の經過報告後、加藤、木下兩組織部員、上野山宿泊所主任が交々組合脱退獨立運動に對する情勢に關し反動分子を擊滅せよと演説決議し參集する組合員約八十名、近來にない盛會裡に同十時三十分散會した

大相撲夏場所 十日目の取組

【東京十八日發國通】大相撲夏場所十日目(十九日)の取組は左の如くである

津峰山 出羽嶽 星甲 金湊
國光 九紋龍 常陽山 照錦

中入後

伊達花 綾若 大浪 楯甲
射水川 太刀若 三熊山 玉ノ海
大八洲 笠置山 駒ノ里 海光山
錦華山 筑波嶺 松前山 和歌島
瓊ノ浦 防長山 番神山 綾昇
磐石 富ノ山 九州山 土州山
旭川 出羽湊 鏡岩 巴潟
綾川 双葉山 能代潟 出羽花
幡瀬川 高登 清水川 男女川
新海 大潮 武藏山 玉錦

九日目の勝負

【東京十八日發國通】

五ツ島(切り返し)加古川
三熊山(上手投げ)盤城
星甲(外掛け)出羽嶽
九紋龍(腰くだけ)常陽山

中入後

伊達花(上手投げ)國光
金湊(送り出し)射水川
大浪(上手捻り)綾若
楯甲(小手投げ)大八洲
玉ノ海(寄り切り)防長山
和歌島(吊り出し)筑波嶺
駒ノ里(押し出し)錦華山
松前山(下手投げ)瓊ノ浦
出羽湊(腰くだけ)土州山
磐石(寄り倒し)九州山
番神山(寄り倒し)笠置山
富ノ山(わり出し)太刀若
能代潟(小手投げ)綾川
出羽花(寄り出し)旭川
大潮(寄り倒し)海光山
巴潟(押し出し)双葉山
鏡岩(押し出し)新海
男女川(突き落し)武藏山
清水川(踏み切り)綾昇
玉錦(腰くだけ)幡瀬川

打出し午後六時

けふ

第二十回 關東州庭球大會
午前九時より…北公園 露西亞町兩コートで
註…參加選手は午前八時半までに北公園コートに集合せられたし

全奉天對大連實業團野球
午後二時より…實業球場

けふのメモ

▼邦樂大演奏會 午後六時半から協和會館で
▼梅若流素謠會 午前九時より中央公園梅若流滿洲支部
▼軍用犬訓練競技會 正午より旅順昭和園廣場
▼保護者生徒聯合運動會 午前九時から大廣場小學校
▼戰蹟見學 午前七時半滿電バス前集合午前八時出發
▼小原流盛花瓶花大會 遼東ホテル二階

スポーツ

◇庭球…▼第二十回關東州庭球大會(午前九時より)北公園露西亞町兩コートで
◇陸上競技…▼州内陸上競技選手權大會(午後一時より)大連運動場で
◇射擊…▼第三十二回大連市民射擊大會(午前九時より)春日池畔同會射場で
◇運動會…▼南滿工專運動會(午前八時より)工專校庭で
◇野球…▼全奉天對實業戰(午後二時より)實業球場で

新聞が豆タク爭議の解決を報じた十八日朝、本社編輯局へけたゝましい電話のベル、何事かと聞いて見ると「豆タク爭議の特種がある、寫眞班と一緒に埠頭まで來てくれ」と怒鳴つてる男がある。

……◇……

その語調が甚だ以ておかしいので相手にせず居ると二度、三度煩さく掛けて來る兎に角といふので行つて見るとその日出帆の扶桑丸に、和服着流しの胴脹張つた若者が待ち構へてゐて、記者を見るなり「豆タク爭議は俺の五分間の演説で納まつたんだよ」と大威張り。

……◇……

そしていふ事がいゝ「俺は明大專門部の出身で而も軍隊では幹部候補生の萬年伍長だつた、國家非常時の際爭議などとは何事だ、と叫んでやつたら一ぺんに納まつたね」と又も大氣焔、この先生自ら高知縣人清水泰三(二二)=假名=と名乘り、迎への父親と共に内地へ――。

……◇……

出帆の際、更に捨て科白して曰く「内地へ歸つたら政界に乘り出すんだ」と――ハテナ。

異人劍法 (87)

伊東行男
金子清之介畫

黒白 (その三)

鐵田の嘉吉の説くところは、一つ一つもつともであつた。

お絹はうつむいて、指先で泪をこすつた。

(あゝ、お父つあんさへ生きてゐてくれたら……)

と、衰運の一家のみぢめさが、今更のやうにひし〳〵と、お絹の胸にくひ入つてくる。昔の船藏一家といへば、大浦の岩太郎など、足もとへも寄りつけなかつた位だつただけに、その口惜しさは一入なのだ。

だが、いくら膝の手を握りしめ齒をくひしばつてみたところで、今はどうにもならないのだ。

(畜生つ、私がもし男だつたら……)

と情なさやるせなさに身をふるはせて、抑へても抑へても抑へ切れぬ憤りを、お絹はぢつと、無理にも噛み殺してゐるのである

「こりやア兄哥のいふとほりだ」

と彌助が、

「先づ大浦の樣子をさぐつてみませう。我々決して、卑怯で云ふんぢやアござんせん。しかしあんまり向ふ見ずに、手を出して、かへつて大浦につけ込まれたら、世間の物笑ひになつちやアいけませんお孃さん……」

「………」

「こゝは一つ、お氣もせかうが、嘉吉兄哥の言葉に從つて、その證據をにぎるのが上分別。はつきりさうときまりがつきやアお孃さん我々だつて親分に盃をもらつた男だ。決して卑怯な眞似をして、船藏の名を傷つけるやうな、そんな事はいたしません。いよ〳〵大浦を向ふに廻して、立たねばならない時期がくりやア、死んでもたゝかふ覺悟でござんす。なア兄弟……」

「うん……」

「さうだとも……」

と口々にうなづいて、

「どうかお孃さん、御安心なすつておくんなせえ」

「有難うよ」

お絹はそれでも、まだ何となく物足りなげに、寂しく見えた。

「それで俺も安心した」

と嘉吉が、

「お孃さんさへ、納得がゆきやア大安心で旅に出られる。おうみんな、俺はこれからすぐに、巳之さんの後を追つて、甲州へ出かけるが、いいか留守をつておくがくれ〴〵も、輕はづみの眞似をしちやアいけねえぞ。今も彌助の云ふ通り、いざといふ場合にやア、それこそ死ぬ氣でかかつてくれ。生きるも死ぬも船藏の男の意地を忘れるなよ」

「合點だつ」

「それぢやアお孃さん、あつしやアかうしてもゐられねえ。これからすぐに旅立ちます」

「すまないが嘉吉、それではお願ひいたします」

「畏まりました」

鐵田の嘉吉はさつそく旅支度をとゝのへて、お絹の母親にも挨拶をすると、一同に見送られて、草鞋をはいた。

上り框に腰をおろして、草鞋の紐を結び乍ら、

「ぢやアみんなしつかり頼むぜ」

と嘉吉は元氣で、

「これから急ぎやア、すぐ途中で追ひつくだらう。俺はぢきに巳之さんをつかまへて、歸つてくるつもりだが、いゝか、もしお孃さんの身に間違ひでもあつたりしちやア、死んだ親分に申譯はたゝねえぞ。いゝか、ぢやア頼んだぜ」

SEINOSUKE

慢性淋疾の逆療法、發見さる是こそ最後的療法!

慢性淋病は無數の尿道腺管並に後部筋肉に病巣を作り時候の變り目、過勞、飲酒の場合に現れ種々ないたづらをするのである、其場合醫師は洗滌さ注射で治療するのであるが大抵十日間位で現症は消散する、併し全治したのではない深部の病巣には澤山な淋菌が蟠居してゐる、是を全滅せしむるには(一)氣永く注射するか(二)大熱を加へて殺菌するか(三)手術によつて病巣を取り去るか此三つの治療法よりないのであるが現在は重に第一の療法をさつて居り第二第三の療法は未だ完全に出來ないのであつて研究中に屬するものである近來專門家が專ら研究しつゝある療法の一つさして深部病巣の淋菌を全部尿道へ追ひ出す方法であつて是が完全に出來得るならば素晴らしい發見であつて自然慢性淋病の根本治療が解決されませう然るに本紙上に發表紹介せる通りの慢性淋病藥ゴノモトの發見者は十八年前より花柳病治療の研究を續け其間注射、内服等の新藥を數種發表してゐるが慢性にもうく一つよくきく藥がなく更に〳〵研究の結果遂に變つた慢性の專門藥ゴノモトを發見したのである、本劑は或黒焼其他の處方よりなる散藥であつて三日に一回夜ねる時酒にて服用し、朝は水にて服用するのであるが淋病に惡い酒を利用した所に妙味があり、逆療法さでも云ふべき新しい藥品である、本劑を服用すると發熱、發汗を催し、副作用又は胃腸を害する事なく、殺菌、利尿の作用を遺憾なく發揮する、勿論日々の仕事に差支なく家庭、外出先にてもヒミツに服用出來る新劑である、殊に慢性で飲酒、過勞の時出たり、如何にしても淋糸のとれぬ人、時々尿道や後部の痛む人尿道肛門邊氣持あしく睾丸筋から足腰引つり痛む人永く膿のとまらぬ人、小便に血の出る等惡性の方は大箱二箱服用した上顯微鏡で尿の檢査するとよい發表以來難病者慢性病者が本藥にて治癒しわざ〳〵報告を寄せらるゝ人が續々とある。何れも變つた作用に驚きつゝある即ち最短期治療藥として淋疾治療界最大の權威ある所以なり。未知の難病者は早く服用して治癒せよ。

ゴノモトの藥價は慢性用大箱一箱十五回分金十圓、半箱金六圓、急性用一箱金三圓の三種ある、送料各十錢、海外四十錢を添へ發賣元東京下谷區御徒町三丁目九十番地電車交叉點柴崎仁壽堂(電話下谷六三三七番)(振替東京三一八五八番)ヘカワセか振替で送金すれば個人名で密送する由、代金引替は切手廿錢前送の事、又奉天小西關井上誠昌堂、新京日本橋井上誠昌堂に販賣す、尚本劑並に病氣に付切明の點は御來訪又は返信料三錢不手封入前記發賣元へ申込めば親切に回答する由

滿洲日報 夕刊

昨日午後日支同時に公使館の昇格を發表
有吉大使は來月十日頃歸任
大使以下概ね上海に駐在

【東京特電十七日發】外務省では十七日午後五時別項の如く駐支公使館の大使館昇格に伴ふ有吉公使の大使任命竝びに當局談を發表した、有吉大使は六月十日頃神戸出帆歸任の途に上り着任の上信任狀を國民政府に捧呈したる後北平に日本大使館の看板を掲げ、南京の總領事館に大使館事務所の看板を掲げるが、大使館の陣容は豫て今日あるを見越して十分整へられてゐるので當分何等の異動なく且つ有吉大使以下スタッフが概ね上海に駐在することも從前通りである、大使館の南京移轉は依然懸案問題として殘されるが大使館新設費等の經費約百萬圓を明年度豫算に計上することゝならう、なほ南京政府も同時に駐日公使館の昇格を發表蔣公使が大使となつたが英米兩國公使館の昇格については兩國とも昇格の意思表示を爲したに留まり、これが實現は議會や豫算關係上相當遲れる筈

外務省の發表
支那政府と協議の結果

【東京十七日發國通】日支公使館昇格に關し外務省は十七日午後五時左の如く發表した

昭和十年五月十七日在支那帝國公使館を大使館に昇格せり

特命全權大使 有吉明

中華民國駐劄被仰付

特命全權大使兼特命全權公使 有吉明

免兼官

外務當局談

【東京十七日發國通】日支公使館の大使館昇格について外務當局は左の如く語つた

帝國政府は日支關係の重要なるに鑑み大正十三年七月支那國との間に大使を交換するの方針を決定し爾來これに必要なる經費を豫算に計上し來つた、今回これを實行に移すことを適當と認め有吉大使に支那駐劄を命ずることに決定、五月八日右の趣きを在南京須磨總領事をして國民政府外交部長汪精衛氏に通達せしめた、これに對し支那政府においても同時に在本邦支那公使館を大使館に昇格し蔣作賓公使を大使に任命することゝなつた

南京政府發表

【上海特電十七日發】南京政府外交部は日支兩國間における大使交換に關し十七日午後一時左の如く發表した

わが國は列國との間に大使を交換すべくかねて希望を有し日本に對しては民國十七年以來これが實現を希望してゐたがこの度日支兩當局の間に意見交換の結果これを實現することに決定した、わが初代駐日大使には現駐日公使蔣作賓氏、日本の初代駐支大使には現公使有吉明氏をそれぞれ任命することになり兩國政府はそれぞれ相互にこれに同意を與へた

日本の新方針に期待
公使館昇格と支那側の態度

【上海特電十七日發】さきにわが有吉公使、鈴木武官と蔣介石、汪精衛氏との會見以來日支關係の好轉説が喧傳せられわが國各方面には日支關係の常道化が

高潮 される一方支那の對日轉向は一種の僞騙なりとする有力な見方もあり、日支關係の前途は依然混沌たる狀態を呈してゐたが今次兩國間に決定せる大使の交換によつて從來の日支關係が急速に積極的好轉を見るとは考へられず當地においてみられるところでは大使交換によつて支那の一般には多少精神的效果を興へるとしても依然として限られたる部分のみにおける親善關係の增進が

期得 されるのみであるといふに大體一致してゐるやうである、即ち日支大使交換による支那側各方面への影響につき觀測されるところ左の如し

一、南京政府の一部汪精衛氏等は過般來日支の好轉氣運に乘じ殊にわが廣田外相が誠意をもつて日支關係の常道化に當る決意を披瀝してゐるのでこの際對日關係を清算して窮迫せる支那の現狀を打開せんとする決意を有するものゝ如くであるが、これらの一派にありてすら蔣介石氏の最後的決意をはかりかねて今直ちにこれがために何等かの積極策に出づべき決意をもまたその用意をも有せぬ模樣である、しかも政府部內にはなほ對日轉向に好意をもたぬものもあり、黄郛氏の如きも內政部長の就任北平歸任等をなほ躊躇してゐる有樣である、從つて今次大使交換が決定されたとて最後的なものは蔣介石氏の肚にある譯であるから蔣氏が依然從來の如き態度を續ける以上何等積極的新しい動きは見られまい

二、一般民間にありては日本が主動的に支那の希望する公使館昇格を實現したといふことに對し多少感情的好印象を受けてゐることは事實であるが、黨部の一部方面ではなほ排日的策動が續けられてをり表面的には排日運動は下火となつてゐるが地方的部分的には機會ある每にこれが擡頭すべき情勢は脱し切れぬ狀態にあり、新聞紙の論調にありても一部では大使交換は日本の眞の對支誠意によるものならば今後兩國は政治經濟の各般に亘つて協調提携をはからねばならぬと論じてゐるものもあるが一部では公使館の昇格は日本の支那に對する何等の好意表示にもあらず、かくの如きことに支那は釣られてはならないと論じてをり依然として半排日的氣風を煽つてゐるものもあり、一般民衆にありてもこれを機會に對日感情の具體的好轉が期待されない

三、財界方面では最近益々苦痛深刻なるものがあるので日本側の財政的援助を暗に希望してゐるが日本側がたゞ漠然たる支那財界の救濟ではなく日支關係正常化に伴つて漸次各產業別に提携又は援助せんとしてゐるので一部では日本のこの意向に贊成してゐるが一般にはこれに對して積極的に乘出さんとする機運も見えず大使交換後も今後の外交折衝に俟つより外支那の自發的轉換は期待されない

かくして今次大使交換の日支關係に及ぼす影響については一般的に

多少 の好印象を興へ今後對日債務の整理及び日支貿易の改善に幾分の現れをみる程度たるべくわが有吉新大使の歸任により齎さるべき日本の新方針を待つといふのが全般的の實狀とみられるやうである

聖上陛下 葉山御用邸へ行幸

【東京十七日發國通】天皇陛下には帝國議會に引續き滿洲國皇帝陛下の御來訪を受けさせられる等御多端にわたらせられたが十七日午前御久方振りで葉山御用邸に行幸あらせられた、陛下には二十一日迄五日間御靜養遊ばされ御駐輦中には海中微生物を始め生物學の御研究等も遊ばされる由承はる

御慰勞の賜餐

【東京十七日發國通】畏き邊りでは十六日正午霞ヶ關離宮において吉田調査局長官、白根內閣書記官長、田代憲兵司令官、小栗警視總監、下條賞勳局總裁、金森法制局長官、唐澤警保局長等五十餘名に對し御慰勞賜餐の御沙汰あり、宮內省側より湯淺宮相以下出席有難き賜餐を拜受した

英政府も昇格通告
郭公使を通じ正式に

【ロンドン十七日發國通】サイモン外相は十六日夜駐英支那公使郭泰祺氏を官邸に招じ英國政府が駐支公使館を大使館に昇格せしめるに決定した旨を正式に通告、した

昇格の事情につき英國政府側では左の如く説明した

駐支公使館の昇格は日本とは無關係に獨自の立場から決定されたもので問題は既に一九三三年宋子文氏が訪英の當時考慮されたのであるが當時英國政府は今暫く形勢を觀望することゝした而して約三ヶ月前再び昇格問題が持上り遂に今日實施の運びに到つた

退職金問題圓滿解決
ソ聯側幹部はあす引揚げ

【哈爾濱特電十七日發】ソ聯從業員の引揚げに關し過日スラウツキーソ聯總領事は新京において外交部と交渉を重ねた結果に基きモスクワ政府に請訓したが十六日夜モスクワ政府の訓電がソ聯總領事館に到着した、依つて同夜ソ聯總領事館にス總領事、ルデイ元北鐵管理局長、クズネツオフ齊々哈爾領事其他幹部參集し深更まで協議した結果ス總領事は十七日午後二時平田鐵路局長を訪問し滿洲國交通部の妥協案に贊成する旨を述べた、これに依つて退職金の計算方法は從來通り一年を半月として計算するが子女年金は協定に無いが舊北鐵時代の半額を支拂ふことゝなつた、右問題解決に依つて鐵路局は從來の歸還輸送計畫を復活することに同意したのでソ聯側は十九日ルデイ元管理局長以下幹部及び從業員一百名輸送のため一列車の編成を要求したが鐵路局は突然のことで技術的に不可能の場合はルデイ元局長、ラゴジン元商業課長以下幹部だけ十九日[illegible]で出發させることゝなつた

滿洲里會議に
外蒙側友好的態度
議場には前北鐵第六中學校を

【新京電話】哈爾哈廟事件を契機として愈々外蒙共和國側と滿洲國との外交交渉によるこれが解決並にこれに附隨する諸懸案の解決交渉が行はれることゝなり二十五日より滿洲里會議を開催、既報の兩國代表者間に交渉が行はれるが既に外蒙側よりは頗る友好的な公文が滿洲國外交部に到達、二十三日までに同國代表は何れも滿洲里に到着の豫定で滿洲國側でも外交部より神吉代表、ハイラルより首席代表凌陞、烏爾金、齋藤各代表が出發當日までに滿洲里に勢揃ひを爲す筈で會議開催會場は前北鐵第六中學校が充てられ外蒙側代表の宿舍としてキチンホテルが既に諸準備を整へてゐる

尚ほ會議は相當長引くものと豫想されるが會議の結論に至るまでは會議の經過につき適時雙方でコムミユニケを發表する筈である、尚ほ兩國代表間には會議開催に先立ち會議用語決定等に付下打合が行はれる豫定である

駐支大使館員の辭令
十八日附官報で

【東京十七日發國通】駐支公使館昇格に伴ふ大使館員の辭令は十八日附官報を以て公布されることゝなつたが、從來の公使館員は大體そのまゝ大使館員として昇任される筈である

若杉參事官
大使館參事官に任命されん

【東京十七日發國通】在支公使館の大使館昇格に伴ひ公使館參事官若杉要氏は大使館參事官に任命せられその儀支那駐劄を仰付けられる筈である

米公使館昇格
ル大統領承認

【ワシントン十七日發國通】ハル國務長官はル大統領が北平のアメリカ公使館の大使館昇格を承認した旨十七日發表した

津屋會計檢査官來連

會計檢査官津屋宗右衛門氏一行は二十日入港の熱河丸にて來連二十一日より關東局、六月一日より民政署、專賣局、東拓、鮮銀、州廳等の會計檢査に當る筈

きのふの滿鐵社員會評議員會々場

陸軍側と聯携委員との會見
腹藏なく意見交換

【東京十七日發國通】陸軍當局と聯携委員との會見は十七日午後三時から陸相官邸にて陸軍側林陸相、橋本、土肥兩次官、永田軍務局長、政友側島田、山本、久原三氏、民政側櫻內、賴母木兩氏の九氏出席して行はれたが私的懇談といふ建前から國防問題、滿洲問題に關して從來突込んだ意見の交換が行はれその內容は發表されないが軍工業と國防の關係および豫算の細目に關して三時間にわたり討議が行はれた模樣で午後六時閉會後陸軍側は左の如き聲明を發表した

曩に島田代議士より陸軍政務次官を通じ陸軍當局との懇談の申込みあり本日官邸において政友會山本、久原、島田三代議士および民政黨賴母木、櫻內二代議士と陸軍側陸相、次官、政務次官、軍務局長と會見し陸相より國防および滿洲問題に關し若干の説明後相互私的腹藏なき意見交換をなせり

練達堪能の士の協力に俟つ
內審初顏合せ席上
岡田首相の挨拶

【東京十七日發國通】內閣審議會初顏合せにおける岡田會長の挨拶左の如し

內外情勢は寔に重大で政府は各省所管事項の調査を怠らず內閣もその結果相互に必要な應急政策を爲す外根本政策樹立に努めてゐるが內外事情の複雜化で重要政策は相互に影響し社會諸方面の要望多岐なるものある故各般の政策の部分的決定に止らず相互的に國勢の基調となる大計畫を樹立し政治の刷新、社會生活の改善を圖るの要を痛感する國策樹立は各般の利害を檢討するを要するが從來の機構では不充分の憾みがあるから此の點愼重に考慮し內閣審議會を設け各方面の練達堪能の士の協力に俟つ次第である

各位は時局を洞察し進んでこの重役に當られるので各位の赤誠に深甚の敬意と期待を拂ふ次第である、審議會の機能に就ては官制に明かな通り內閣の諮問に應じ國家の重要政策を調査審議し考究せるものを內閣に建議するのであつて內閣はその建議を充分尊重し實行に移し國策實現に努める方針である

◇

審議會機構が從來の機關と特異の點は審議會と調査局間に密接な聯關を有する事である、審議會の諸務は調査局で司り調査審議に必要な事項は調査局で之を擔當し相俟つて機能の完璧を期してをり各位は政府の意のある處を諒とせられ邦家のために盡瘁せられん事を衷心より希望する

八田副總裁一行
昨日京城に到着
來る廿一日まで滯在

【京城特電十七日發】八田滿鐵副總裁、郡山理事の一行は十七日午後二時十五分北鮮より來城、直に宇垣總督と會見、同夜は總督の招宴に臨んだが十八日入城の大淵理事と共に來る二十一日まで滯在、同日午後二時三十分發ののぞみで歸滿の豫定であるが、今回の來鮮につき八田副總裁は左の如く語る

滿鐵は北鮮鐵道の委任經營を受けてゐる外、鮮滿の關係極めて緊密となりつゝある際北鮮視察旁々當地官民に挨拶のため來た

北鮮鐵道上納金改訂問題
交渉注目さる

【京城特電十七日發】八田副總裁の來鮮は今後に殘された鮮滿交通重要諸問題につき自ら意見の交換を行ふものとみられるが就中明年十月北鮮鐵道上納金改訂に關する協定交渉が主要なる目的とみらるる右上納金は現在二百五十萬圓で三ケ年每に更改の契約、即ち明年十月第一回更改期に當るので總督府でも內々調査を進めてゐるが、總督府の意向は近く羅津築港第一期計畫も完成し北鮮鐵道の利益も增加するため大體一割以上の增額を要求するものゝ如く、一方滿鐵としては過去二ケ年の實績不良のため次期契約期間において埋め合せするため現狀維持を主張すべく成行き注目さる

三推事新京着

【新京十七日發國通】今回滿洲國最高法院推事に就任の前東京控訴院部長及川德助、前東京地方裁判所部長宮本增藏、同清水鼎良の三氏は家族同伴十七日午後五時三十分着あじあで着京司法部、法院關係者多數の出迎へがあつた

阪谷前次長東京へ

【新京十七日發國通】前總務廳次長阪谷希一氏は十七日午後四時新京發列車で家族同伴日滿官民多數の見送りを受け新義州經由一路東京へ歸つたが二、三ケ月間內地に於て靜養の上歸滿協和會事務局次長兼中銀監査役として再び活躍の筈である

アジア艦隊神戸へ

【橫濱十七日發國通】公式訪問を終へた米國アジア艦隊オーガスタ號はグルー大使以下大使館武官乘船の上十七日午前十時出帆神戸へ向つた

人事

▲竹中政一氏(滿鐵理事)十七日あじあにて歸連

▲恭親王 同上

▲林義秀少佐(支那駐屯軍司令部附)同上遼東ホテルへ

▲デユボス氏(佛蘭西タン紙極東部長)同上ヤマトホテルへ

▲千葉縣滿洲慰靈使遠山憲中佐以下三十六名 十七日午後七時十五分着列車にて來連

▲末綱胖氏(滿洲電業會社秘書課長)外遊中の處先般歸朝、新京本社に轉勤、近く離連赴任の豫定

大觀小觀

英國の擧國一致內閣は六年も續いて未だ解消の模樣は見えない▲殊に少數黨の首領マクドナルド氏を兎く今日まで首相に押し立てゝ文句を言はなかつた多數派の保守黨の襟度は我國の政黨などには思ひもよらぬところ▲そのマック首相もいよいよ近く圓滿掛冠して保守黨首領ボールドウヰン氏が之に代るらしいとある▲然しそれは日本の政黨の期待する憲政常道とやらへの轉換ではなくして依然擧國一致內閣繼續の一段階に他ならない▲尤も總選擧が本年行はれるので其の間各政黨勢力の消長は免れまいが▲我政黨人が模倣を事とする英國では政黨は儼乎として存在するが政爭は中止して國家の非常時に協力してゐる▲ところが我國の非常時變態內閣は或る一派の新政黨組織運動の踏み臺に利用され一方の政黨は政權爭奪のために協力を拒否してゐる▲議會政治の本家と模倣者の間にはこれだけの差がある。

愛戀十字街 (72)

淺原六朗 作 / 橋本八百二 繪

青春の人生 (一〇)

森は急に他所に行かなければならない用事があるからと云つて斷つたが、英子はきかなかつた。是非、是非、どうしてもおめにかかつてお話したいことがあると云ふのである。そして五分ののちに、英子はもう彼の會社にきてゐた。もうひけ時で、會社で話すのも都合が惡いので、森は英子をともなつて、ビルデングをでてしまつた。

「いつたい、どんな用だつたんです?」

「どんな用つて、森さん、あんたも非道い人なのね」

から云つた英子は、派手なお召の肩で、森によりそつてきた。

「驚いたなア、何がどう非道いんだか、一向にわからん」

「あたし、あんたを恨んでよ」

「ますます驚いた。してみると、僕は英子さんの戀人だつたのかね」

「また、あんな出鱈目を仰言る。青柳さんのことどうなさつて下さるの?」

「青柳のこと? いつたいどう云ふことなんです」

「今朝、速達がきたのよ。今迄の關係をすべて清算するからなんて、あたし、腹が立つて、腹が立つてその手紙引つ破つてやつた。あんたも、それには大贊成だつて書いてあつてよ」

「へえ、青柳がそんな手紙をよこしましたか。そりや、いよいよ本氣だ。青柳としては感心だなア」

「何が感心なの、失禮な。あたしと青柳さんの仲、そんな手紙一本で清算されるやうな仲だと、あんたに想へて?」

「そりやどうだか、僕には解らない。しかし、こゝはよう考へても、別れてしまつた方がいゝやうに僕は想ふなア。青柳は、今迄の一切を清算して、新らしい生活に入らうとしてゐるんだから」

「そんな勝手なことがありますか青柳さんだけ新らしい生活に入ればあたしはどんな泥まみれな生活をしてゐたつて、いゝと仰言るの?」

「そう云ふわけぢやないが」

「あたしは、決して、永久に、青柳さんから別れませんよ。青柳さん自身だつて、あたしとは永久に別れないと何度も仰言つたことなんだから、あんただつて、お友達として少しは認めてゐらつしやつたぢやありませんか。それを青柳のために別れろなんて、あんまり人を踏みつけにし、人を馬鹿にしすぎてゐると想ふわ」

「そう英子さんのやうに、昂奮したつて話ははじまらない」

「いゝえ、いゝえ、これがいつたい昂奮せずに居られますか。勝手に弄ばれて、要らなくなつたらぽいと手紙一本で放りだして我慢しろなんて、女をあんまり馬鹿にしすぎてゐる。これがほかの女なら知らないこと、あたしはそんなことで、オイオイ泣いて、手をひいてしまふやうなそんな女ぢやありませんよ。あの人が逃げれば逃げるほど追ひかけて、執念の蛇となつて、あの人の一生につきまとつて、呪ひつくす女なんですよ」

豆タク爭議解決

要求殆ど一蹴され 爭議團・慘敗す

谷口主任作成の調停案に 遂に無條件で屈服

滿洲では稀に見る勞資の紛爭としてセンセイションを捲き起した大連滿洲内燃機株式會社(豆タク)のストライキは持久戰のまゝ相對峙するかに見えたが、十七日午後に至り情勢俄然一變し、爭議團側は調停に乘り出した大連署谷口保安主任が重役會議の決議に基いて作成した調停案をそのまゝ無條件で承服することになり、こゝにストライキ開始以來三日目十七日午後六時半、運轉手側の要求は殆ど省みられず、全く弓折れ矢盡きた慘めな姿で大連署保安室において爭議團田中代表と永長社長との握手が取交された

悲壯な解散式

會社の言ひなり次第

要求を全く無視された爭議團

これより先午前十一時半前日來の協議の結果を齎して大連署谷口保安主任を訪問した爭議團田中義信外二名の代表委員は谷口主任より

最後案 作案の必要を力說せられて午後零時頃引き下り、一日爭議本據に歸つてこの旨團員に報告協議を行つた、一方谷口主任は午後二時頃永長社長を本署に呼び寄せ、會社側の最後案の提示を求めた、これに對し永長氏は

一、延滯金は各個人に付き夫々考慮す、誠意を披瀝する者に對しては契約解除を爲さず

二、償却金は日額八圓と三十日の月は二十八日、三十一日の月は二十九日計算とす、但し成績良好なる者に對しては三日を控除す

三、車庫料は從來の通りとす、但し前項の償却金全部を拂込みたる者に對しては四圓五十錢を拂戾す

四、十五名に對する契約解除は復歸する者に對しては之を取消す

五、再度此種團體行動を執らざること

六、十六日會見の際における田中氏の失言に對しては謝罪書を提出すること

以上六ケ條の要求を最後的なものとして

提示し た、谷口主任は午後二時半頃一日引き揚げて協議中の爭議團代表を急遽呼び寄せ、右會社側の最後案を調停案として示し承服出來るや否やを聞いたところ、代表連は速答を避け再び協議の上確答をなすとの約束で引き揚げた、全く爭議團側の要求を無視した該案に對して果して如何なる對策に出るか頗る注目され、緊張の裡に時が過ぎたが、やがて午後六時になり蒼白悲痛な面持ちで代表田中義信、田中幸三、黃作議の三君が來署無條件で承服する旨を傳へた、こゝに於いてなは難涉を豫想された紛爭は遂に事實上終焉を告げた

調停の難役を買つて出た谷口主任の面上にはさつと喜びの色が浮んだが間もなく永長社長も來署を求められ愴惶として姿を現はし、こゝに會社案を其まゝ覺書として相方の署名捺印を終へ谷口主任の前で田中義信代表と永長社長との和解の固き握手が交された

爭議團 代表は午後六時半頃爭議本據に歸り、爭議團に右の情況を報告し悲壯な解散式をなし直に車を一旦豆タク車庫に返して午後八時頃より夫々就業した

豆タク爭議終る……【上】解決の刹那——覺書に署名する永長社長(右)と田中代表(左)永長社長の左は谷口保安主任——【下】悲壯な解散式

鬪ひのあと

無統制裡の 苦しい折衝

田中代表語る

和解の握手を交した後田中爭議團代表は悲壯な面持ちの裡にも安堵の胸をなで下しながら語つた

今度のストライキは全く計畫的なものでなく、十五日午後九時頃總會解散の間際に決定したので、爭議團側など更になく無統制の裡に苦しい折衝を重ねました、全く我々の惨敗に終りましたがこれで尊い體驗を致しました、三日の間市民各位に多大の御迷惑をおかけしたことは何とも申譯けなく思つて居ります、どうぞ御社を通してこの意をお傳へ下さるやうお願ひします

永長社長語る

永長社長は喜色滿面の面持ちで市民に對し御迷惑をおかけした事を何よりも申し譯なく思つてゐます、運轉手諸君も今後は專心會社のために盡してくれることを誓つてゐるから、かゝる事態は再び起らないだらうと思ひます、この紛爭は他の業者にもよき參考になつたことだらうと思ひます

谷口保安主任談

まあこれで調停に出た甲斐がありました、今後かゝる紛爭が起らぬやう平常から充分注意を怠らぬ心算である

モダン保養所

滿洲國のお役人に憩ひの宿 景勝旅順に建てる

滿洲國政府ではかねて旅順市に建設すべく要塞司令部、州廳並に民政署と折衝中のところ、愈々その交涉全く整ひ愈々近く土地貸下げを了し直に工事に着手する事となつた

その地點は舊旅順屠場を約二千圓を以て買收し、その一帶の景勝地へ約六千坪を借受け五百坪の二階建一棟が建設される事となつた、建築費約十萬圓の豫算を以て六、八、十二疊の部屋が四十部屋に區別された頗るモダンな家屋で、避暑避寒に際し滿洲國大官連の保養地として將來大いに刮目に値するものであり且又衰退途上に在る旅順市としては重要なる一つの現れである

千葉の滿洲 慰靈使來る

滿洲事變勃發以來滿洲に出動した千葉縣及び千葉騎兵聯隊關係の戰歿者の英靈を慰むるため、千葉縣選出代議士……一行二十六名は……十七日午後七時十五分着列車にて來連した、一行は奉天、新京、哈爾濱を始め日露戰役の古戰場各地で慰靈祭を行ひ意義深き任務を終へ十八日旅順に向ふ筈である

警察隊員以下鮮農 八十餘名慘殺さる

珠河縣下部落に匪襲

【哈爾濱特電十七日發】十六日夜から十七日朝五時にかけて一面坡の河東鮮人農場から北四邪里珠河縣第五區富永郷部落の農會事務所に約六十名の匪賊來襲、滿人十名、鮮人十名より成る清郷警察隊員全部を殺し、逃げ遅れた鮮人六十餘名を慘殺した事件あり、急報により十七日朝七時烏吉密河〇〇隊、河東警察署派出所員、珠河縣警察隊が急行した

又も圖寧線を襲擊

工夫一名を射殺し五名を拉致す

【圖們特電十七日發】既報、闞擊縣鳴呀河、三道溝附近において列車襲擊を企てんと準備中であつた共產匪は十七日拂曉再び同地點に現れ、鳴呀河驛保線區工夫六名を襲擊し、一名を射殺、五名を拉致、携帶用具を悉く強奪した

その直後圖們建設事務所電氣區員が電話線の故障箇所檢査のためモーターカーで同地點に差しかゝると、列車襲擊計畫中の匪影を發見したので嗄呀河驛に引返し警察分署に急報したので、一部隊は賊と遭遇しなかつたが匪賊はまたも列車襲擊に失敗逃走した

兩二等兵戰死

【安東電話】十七日午前八時頃より大東溝北方二邪里の……山附近における匪賊との交戰で〇〇隊伊藤晃之、森下茂吉の兩二等兵は腹部に重傷を受け出血多量で危篤である

賊は死體十を遺棄して北方へ逃亡、安東より應援に出動した各部隊は賊と遭遇しなかつた

滿洲の事情を 十分說明した

方面委員大會に出席の 桑野彌一郎氏語る

大連市議、關東州方面委員桑野彌一郎氏は去る四月廿五日より三日間熊本市に開催された全國方面委員大會出席旁々內地の社會事業情況視察のため同月二日九州に赴いたが、大會前後を通じて長崎、佐賀、宮崎、別府、大分その他各地を巡歷の上十七日入港しあとる丸で歸連した、船中同氏は次の如く語る

大分ゆつくりと方々を見て來たので、私のやつてゐる大連慈惠救濟所のためにも、また今度建てようとする大連市公會堂建設に關してもいろ〳〵參考になるところがありました、大會には全國から千九百餘名の方面委員が集まり、各地の模樣についてお互ひに報告し意見の交換を行ひました、內地ではこちらの事情を知りたがつてゐるので私も丹念に說明しました、今度の視察で最も奇特に感じたのは福岡で松本某なる人が極貧者のために自己所有の住宅五十戶を無料で貸與してゐたことです

首都警察廳の 肅正改革へ

修總監責任辭職す

【新京電話】既報、忌はしき瀆職事件について新京憲兵隊では當時首都警察廳保安科長を逮捕取調中であるが、一味と目さるゝ前長通路警察署長沈徵喫も既にその職を剝奪さるゝに至り、國都警察機關の肅正が叫ばれてゐたが、當面の責任者たる首都警察廳總監修長餘氏は事件發生以來登廳せず謹愼中のところ、この際責任を執り辭意を決意既に辭表を提出した、これを機として同警察廳の徹底的肅正改革が行はれるものと見られてゐる

北平留學生

關東州內公學堂教員の北平派遣留學生は一種の獎勵方法として多大の期待がかけられてゐるが、州廳學務課では……

名物 娘々祭り

全山不夜城の迷鎭山へ〳〵

皷腹、王道樂土を讃へる農民

愈よけふから執行

【大石橋にて佐內特派員發】初夏の滿洲——若葉の曠野を彩る唯一の盛大な行事として知られてゐる大石橋名物迷鎭山の娘々廟祭典はいよ〳〵今十八日から三日間に亘つて執行される、祭典を前に……を迎へ地方農村の沿道から續々と參拜……

農民は 杳く文字通り……にいそしみつゝあり、今年の此の祭典に際し……一年一度……は全く空前の……を呈すべく三日間を通し無慮百七、八十萬の人出を見るものと推定されてゐるまたこれを目當てに入り込む商人等も例年に比し殆ど倍加されてゐる狀態で、早くも數日前から山麓は……

山姿を これに依つて浮現せしめることゝなり、未曾有の此の企てによつて全く不夜城の美觀を現出すべく、事…の行落にも大いに情趣を與へる事であらう

列車飛降りの 犯人逮捕さる

ゆうべ大連署へ護送

既報、十六日奉天驛保田部長の手にて大連署へ護送中午後八時半頃松樹驛附近で〃はと〃の窓から飛び降りて行方をくらました前科二犯洪田某(…)は遂に十七日午前十一時頃……に潜伏中……

まみれになつて……直に刑事室にて取調を開始したが……

ヤンキー水兵を追ふ

ミス上海を誇るダンサーの群れと 懷かしの夫の胸に飛び込む女房連

けふ埠頭の異風景

麗しき〃渡り鳥〃

ドギツイロ紅をポツカリ浮かせたミス上海のダンサー群五名が十七日入港の上海メール定期船青島丸で颯爽と乘込んで來た、ところが彼女たちは大連に滯留するのではない、また次の船で芝罘へ發るのであつた

彼女 たちは季節を追ふ渡り鳥——といふのは來月早々年中行事の米國東洋艦隊が大演習を終へて芝罘港に集結する、これを狙つて上海から青島から、さては哈爾濱あたりからまで續々とダンサー群が芝罘へ〳〵と蝟集するのである、かくて初夏の夜の芝罘には粹なアメリカ水兵さんをめぐつて、ステップの亂舞陣が繰りひろげられるが、このシーズンのトツプを切つてけふこの頃、上海方面からのダンサー群が豪華な移動風景を大連埠頭に點描しはじめたのである

一方これに對抗して久しくフイリッピンに待機してゐた水兵さん連の女房群も、嬉しい再會を樂しみにはる〴〵夫を慕つて海路日本經由芝罘に出陣するが早くもその第一陣女房群が十八日入港うらる丸で來連する

かく てけふの大連埠頭はアメリカ水兵さんを追ふダンサー群と女房群の二重奏が華かに奏でられアメリカ水兵さん萬歲を謳歌する

外線係電死す

十七日午後二時半頃市內伏見町滿洲電業外線係工夫……は、……において……作業中の市內初音町二七九番地……は三千二百ボルトの高壓線に觸れ叩きつけられる如く路面に墜落した、早速赤十字病院に擔ぎ込み手當を加へたがその甲斐なく同三時半頃電擊死を遂げた

地で慰靈祭を行ひ意義深き任務を了へ十八日旅順に向ふ筈である

一行の列車が鴨綠江鐵橋を進行中には車內に香をたき同行の導師成田山新勝寺の神崎照師の手によつて卒塔婆を流して戰死者の靈を慰め、冥福を祈願した、一行中の飯田邦之助軍曹は鴨綠江軍に加り鴨綠江を單身泳ぎ切つて敵の電線を切斷し敵舟を分捕つて歸つたと云ふ老强者で、伊藤孫太郎軍曹は弟と共に南山附近の戰鬪に參加、弟は戰死したと云ふ之また彈しき勇士で共に……を賜つてゐる▼寫眞は大連埠頭の一行

新京では之が應急對策に乘り出し十六日と記に右人選を終り、近く滿洲國に集め警務部長代理より懇々と懇談的に訓辭その他の打合せを行つた、右名譽の留學生は大連士佐町公學堂……金州公學堂……同沙河口公學堂……の三君で、…二君は十七日北平へ出發する事となり、岩本君は多少遲れる筈である

歸營に遲れ 二等兵自殺

目下旅順駐屯中の關東軍無線教育所生工兵二等兵尾崎與一郎(二一)=原籍石川縣石川郡金石町字長田町五=は數日前外出したまゝ歸營せぬので搜査中、十七日午前二時過ぎ戰利品陳列記念館裏アカシヤ樹林中にて覺悟の縊死を遂げてゐる事を發見した

原因は不明だが歸營が遲れた爲め責任感からの自殺らしい

國婦支部慰問

國婦大連支部では來る二十五日午後七時から當番分會千代田、埠頭……

東京夏場所

八日目の勝負

【東京十七日發國通】

	決まり手	
天城山	(小手投げ)	加古川
陸奧錦	(出し投げ)	吉野岩
秋田錦	(切かへし)	國光
常陽山	(出し投げ)	越ノ海
中入後		
駒ノ里	(寄り切り)	楯甲
大浪	(送り出し)	出羽錦
三瓶山	(押し出し)	太刀若
綾若	(出し投げ)	大八洲
金湊	(押し出し)	玉ノ海
射水川	(上手投げ)	防長山
瓊ノ浦	(やぐら投)	土州山
鏡岩	(叩き込み)	伊達ノ花
笠置山	(わり出し)	富ノ山
筑波嶺	(寄り倒し)	綾川
出羽ノ花	(打ちやり)	磐石
香椎山	(不戰勝)	大邱山
松前山	(外がけ)	和歌島
海光山	(つり出し)	九州山
綾昇	(うちがけ)	大潮
鏡岩	(寄り倒し)	出羽湊
巴潟	(突き出し)	幡瀬川
能代潟	(寄り倒し)	新海
武藏山	(寄り倒し)	双葉山
男女ノ川	(踏みこし)	旭川
玉錦	(寄り切り)	清水川

◇打出し午後六時四十五分

本社見學　(十七日)滿洲女子醫學專門學校生徒二十五名(馬教授引率)

及び常盤各會出動して關東倉庫において〇〇隊慰問を行ふ

親鸞聖人

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

(214)

雲（五）

「おゥい、一休みやらうぢやないか」

谷へ向つて一人が呼ぶ。

「おゥいつ」

そこからも聲が湧いた。

四五人の若い學僧だ、雪が解けたので、この冬籠りのうちに焚き盡くして乏しくなつた薪を採りに出て來たのである。雪に折れた枯れ枝や四明颪に吹かれた松毬が灘にも崖にも埋まつてゐた。その谷間はやうやく淺い春が訪れて來て谷川の瀬の方には鶯子啼きが聞え樹々は仄紅い眼を點じてはゐるが、ふり仰ぐと、鞍馬の奥の峰の肩には、四明ヶ嶽のふかい襞にも、まだ殘雪が白かつた。

「やあ、ここは暖かい」

南向きの谷畠へ、學僧たちは薪の束を擔ひあげて車座になつた。

太陽の温みを待つてゐる山芝が人々の腰を髣かに圍んだ。

「長い冬だつたなあ」

「やつと、俺たちに春が來た」

「春は來たが……。山は依然として山だ、谷は依然として谷だ。明けても暮れても霧が住居ぢや」

「味氣ないと思ふのか」

「人間だからな」

「それに克つのが修行だ」

「時々、自信が崩れかゝるんだ。修行々々と云つても、俺たちは何うしても、拔け道を作らずにゐられない。そつと山を下りて人間の空氣を吸ひに出ることだ。そんなことをしてゐたつて、克つことにはならないぢやないか、たゞ、汚惱の中に生きてゐるだけだ」

「さう、むきになつて考へたら、僧院の中に住めるものか、よろしく中腑を得てゆくことだ、たとへば、大乘院へ籠り込んだ範宴少僧都などをみるがよい」

「いろ／＼な噂があるが、あれは一體、どうしたことだ」

「おい」

と、一人の背をのぞいて、

「貴公は今朝、こゝへ來る前に、横川の飯室谷へ、何か使をたのまれて行つて來たのぢやないか」

「うむ、四王院の阿闍梨から、書面をたのまれて置いてきた」

「範宴はゐたか」

「わからん」

「籠かゐるのだ、今あの寺には」

「寛樂らしいのが庫裡にゐた。が、らんとして、空寺のやうに奥は冷たくて暗かつた。たしか、去年の初夏の頃から、東山聖光院の門跡範宴が上つて來て、あれに閉ぢこもつてゐるわけだが、彼の姿などは見たこともない。坊官も弟子も居るのか居ないのかわからん。をかしなことだ」

「それや居ない理だ」

と一人が固でうすく笑つて、

「範宴は、聖光院の方には勿論居ないし、大乘院にも、居ると見せても、實はそこにも居ないのだからな……。曲者ものだよ」

何か火のやうな光りが近くの灌木の中から谷間の空を斜めに切つて行つた。人々の眼は、そこへ流れて行つた雉子の啼を捉つと見ながら何やら考へこんでゐた。

「外人部隊」大好評
東京三週間續映

二十日より本社後援で觀賞會を開催する日活館の「外人部隊」は斷然世界的名畫として先般フランスにおける映畫界の權威によつて三四年度作品ベスト・テンの第一位に推された程であるが、日本内地においても今年度最高の名作として京阪神松竹座は五月第一週に上映して絶對的好評續映を止むなくされ、又東京においては帝劇、武藏野館、大勝館にて五月第二週に同時封切され、關西に勝る好評、三週間の記錄的續映中である、自他共に許す絶對的名映畫としてファンの見逃し得ぬものであらう

PCL滿洲に積極的進出
山梨稔氏近く來滿

PCLでは曩に九州臺灣の配給網を整備したが、更に滿洲にも進出することゝなり同社山梨稔氏が二十日頃來滿各方面と折衝することゝなつた、なほ山梨氏は更に旅程を上海まで延長し上海における特約館契約を結びPCL映畫の大陸發展を促進する筈であると、又從來滿洲方面は東和商事を通じて同社映畫が上映されてゐたが五月一日よりPCL映畫製作所配給部直接の配給が行はれることになつた

16ミリニュース

●●●一映の「京の四季」　第一映畫で目下撮影中の京都市觀光課委囑映畫「京の四季」中に編纂するため十三日午後二時から、都踊と併稱される京踊の一、鴨川踊中の「花さくら」「如意輪堂」「戀の音頭」「ゆふぎり」「進め日本」の五場面の撮影を第一映畫キャメラ班總動員で行つた

●●●數馬に阪東橘之助　寛壽郎プロ移轉記念映畫マキノ正博監督の「荒木又右衛門」の渡邊數馬は曩に高田浩吉が扮する筈であつたが、蒲田新作品「春琴抄」に出演することになつたので、更に阪東橘之助に白羽の矢を立て承諾を得たがこれで同映畫は事實上松竹ブロック下の强力配役が決つた譯である

私語線

奉天は十五日の祭禮を目あてに映畫街はトミに景氣がついてゐるが面白いのはその陣容だ▲ウエスタンを誇る新富座は「未完成交響樂」と「ながれ」を組んで一圓二十錢の一圓四十錢▲平安座は新版「ターザン復讐篇」に下加茂特作のオールトーキー「血煙荒神山」で六十錢、八十錢▲奉天館はパ社の「ベンガルの槍騎兵」に新興特作「女の友情」で一圓の一圓二十錢▲料金と映畫とを平均して見ると三館の勢力まさにハクチユウしてなかなか面白いとツくみあひだが▲もう一つ考へさせられるのはこゝに肩を爭ふ外國映畫が全部が大連では日活館にかて上映されたもののみであることだ

總額は增したが入超を續く
特産輸出も金額は增加す
第一四半期滿洲國の貿易

【新京電話】財政部發表の康德二年第一四半期全滿外國貿易狀況は輸出一億二千三百七十一萬圓、輸入一億三千二百八十萬圓、總計二億五千六百五十一圓に達し前年に比し輸出千二百五十七萬圓、輸入千七百二十萬圓、總計二千九百八十七萬圓の增加を示してゐるが、依然として入超九百八萬圓に及んでゐる、而してこれを三月のみにおいて見れば

輸出 四千百二十一萬圓、輸入四千八百二十三萬圓、合計八千九百四十五萬圓に達し、輸入超過九百一萬圓に上り輸出入總計において前年同期より實に千八百五十萬圓の激增振りを示し滿洲國貿易の躍進を物語つてゐるが、次にこれを國別に見れば日本は五千三百九十六萬圓即ち總額の六割を占め、中國の七百萬圓がこれに次いでゐる、國別貿易額左の如し(單位萬圓)

	輸出	輸入	合計
日本	一、八四二	三、五五四	五、三九六
朝鮮	三九一	一六八	五五九
中國	四二一	二八〇	七〇一
英國	三七〇	三六	三六八
獨逸	二四四	一四六	三九一
和蘭	二二五	九	二三四
北米	一〇四	三二四	四二九

更にこれを主要輸出品別に見れば

大豆 は九百四十萬圓に上り前年同期に比し大豆相場の好轉を入れ數量にて少數ながら價格にて二百萬圓の增加を示し、又豆粕の百四十萬圓等それ〳〵增加を告げ輸入にあつては鐵鋼の三百九十萬圓を筆頭に小麥粉、生綿布が多額を示してゐるが小麥粉は六十萬圓の激減を示してゐる百萬圓以上の輸出入貨物左の如し(單位萬圓)

▲輸出 大豆九四九、粟一一〇豆粕六四四、燈油二五三、落花生三四三、蘇子一一四、石炭三九六、柞蠶貨一〇〇、銑鐵一三三

▲輸入 生綿布三〇五、漂白或は染生布綿布二九一、捺染綿布一〇一、綿織糸一一四、毛織物一一八、絹織物二〇九、鐵及鋼三九四、機械及工具二四八、車輛及船舶二二一、小麥粉二四六、砂糖一〇五、揮發油一七三、ゴム靴一三七

日本曹達工業 三四、四八九千斤
旭硝子 三四、四八九千斤
大日本人造肥料 三、九三七千斤
旭電化工業 一、五七四千斤
保土谷曹達 四七二千斤
合計 七四、九六一千斤

全滿煉瓦 四月末價格

四月末現在滿洲主要都市の土建材料中煉瓦の價格並びに指數は次の通りであるが前月比は大連、新京の八分乃至三分高をのぞけば一般に下落若しくは保合を呈してゐる

	價格單位錢	本月指數	前月指數
▲大連			
煉瓦機械拔一等品	一〇〇〇	一一一	一〇〇
同手拔同	一八〇〇	一八〇	一七五
同機械拔二等品	一九〇〇	一一八	一〇六
同手拔同	一四〇〇	一八八	一八二
同機械拔燒過	二〇〇〇	一一五	一〇〇
同手拔燒過	一七五〇	一九四	一四三
平均指數		一三一・六	一四一・〇
▲奉天			
煉瓦機械拔一等品	一一五〇	九五	九五
同手拔同	一二五〇	一一三	一一三
同機械拔二等品	一一〇〇	九五	九五
同手拔同	一一五〇	一一五	一一五
同機械拔燒過	一一五〇	九五	九五
同手拔燒過	一一五〇	一一五	一一五
平均指數		一〇四・八	一〇五・八
▲新京			
煉瓦機械拔一等品	一九〇〇	一一一	—
同手拔同	一九〇〇	一〇五	—
同機械拔二等品	一七五〇	一〇九	一〇六
同手拔同	一七五〇	一〇三	一〇〇
同機械拔燒過	一七五〇	一〇三	一〇〇
同手拔燒過	一七五〇	一〇三	一〇〇
平均指數		一〇五・一	一〇一・五
▲鞍山			
煉瓦機械拔一等品	一四五〇	九六	九六
同手拔同	一四五〇	九六	九六
同機械拔二等品	一三五〇	九六	九六
同手拔同	一三五〇	九六	九六
同機械拔燒過	一四五〇	九六	九六
同手拔燒過	一四五〇	九六	九六
平均指數		九六・〇	九六・〇
▲哈爾濱			
煉瓦機械拔一等品	一五〇〇	九〇	九九
同手拔同	一二〇〇	七四	七三
同機械拔二等品	一一五〇	一〇四	一〇四
同手拔同	一〇五〇	八〇	九一
同機械拔燒過	一五〇〇	八三	八六
同手拔燒過	一三〇〇	八三	八〇
平均指數		八六・三	一〇三・二

(單位千個)

五品新任理事の初重役會

五品取引所では十七日新任理事槇生常三郎、田中千吉兩氏を交へて初重役會を開催、終つて新任理事は所内各係員と初顔合の挨拶を行ふところあつた

消組設立協定案に愈大團圓の反消問題
十九日商議、官消代表等が調印

【新京電話】滿洲國官吏消費組合問題は既報の如く近く解決することになつたが全滿商業團體聯合會では十七日午前十時より午後四時にわたり秘密會を開催妥協案の審議を行ひ、且つ滿洲國消費組合側でも十八日夜自治會を開催同案の審議をなすことになつてゐるが、大體双方ともこれを承認、愈々十九日午前中に川村總領事立會の上全滿商業會議所聯合會長石崎新京商議會頭、滿洲國官吏消費組合岩田幹事長との兩者により西尾參謀長、長岡國務院總務廳長、川村總領事の連名署名による消費組合設立に關する協定案を承認調印を行ひ完全なる紳士協定が結ばれることになつた、從つて懸案であつた問題も之によつて解決し、商店側と組合側との共存共榮を趣旨として全滿各都市における消費組合設立に近く哈爾濱、吉林を魁に全滿における消費組合の實現を見、且つ有力者による消費組合も設立可能となり、斯くて全滿における商業界に一大轉換期を促すことになつた、なほ今後この協定をめぐつて何等かの紛爭を惹起した場合は商議聯合會と消費組合との間に單獨折衝を行ひ、已むを得ざる時は調停者たる參謀長、國務院總務廳長、新京總領事の指名する委員會により解決するやうに定められ同委員會も近く設立されることにな

硝石、洋灰、生石灰 四月末値段

四月末現在滿洲主要都市の硝石、セメント、生石灰の價格並びに指數は次の通りである

	價格單位錢	本月指數	前月指數
▲大連			
硝子一箱四等品並板三八入	七五〇	一三七	一三四
同一箱三等品正一分七九八入	一九〇〇	九七	一〇三
平均指數	一一七、〇	一一八、〇	
淺野セメント一袋麻袋五〇瓩入	一〇七	八七	八七
小野田セメント同	九八	八〇	八四
平均指數	八三、五	八五、五	
生石灰一俵百斤入	六二	一五一	一五一
▲奉天			
硝子一箱四等品並板三八入	八八〇	九二	九二
同一箱三等品一分七九八入	二五〇〇	一〇〇	一〇〇
平均指數	九五、七	九七、五	
淺野セメント一袋麻袋五〇瓩入	一五五	一〇一	一〇〇
小野田セメント同	一五五	一〇一	一五七
平均指數	一〇一、〇	一〇一、〇	
生石灰百斤入	五八	一一一	一一一
▲新京			
硝子一箱四等品並板三八入	九二〇	九一	九三
同一箱三等品正一分七九八入	二〇〇〇	九〇	一〇〇
平均指數	九〇、五	九六、五	
淺野セメント一袋麻袋五〇瓩入	一五七	八七	八七
小野田セメント同	一五七	八七	八七
平均指數	八七、〇	八七、〇	
生石灰百斤入	一一〇	八四	一一九
▲鞍山			
硝子一箱四等品並板三八入	九五〇	七〇	七〇
同一箱三等品正一分七九八入	二八〇〇	一一一	一一一
平均指數	九一、〇	九一、〇	
淺野セメント一袋麻袋五〇瓩入			
小野田セメント同	一三三	八五	八五
平均指數	八五、〇	八五、〇	
生石灰百斤入	六九	一〇三	一〇三
▲哈爾濱			
硝子一箱四等品並板三八入	一二一〇	一〇〇	一〇四
同一箱三等品正一分七九八入	二六八〇	七六	七七
平均指數	八八、〇	一〇八、五	
淺野セメント一袋麻袋五〇瓩入	二五〇	八三	七六
小野田セメント同	二五〇	八一	七五
平均指數	八二、〇	一〇〇、〇	
生石灰百斤入	一五五	一五五	一三〇

郵便入札の改正
哈爾濱市公署へ
土建協會支部要望

【哈爾濱特電十七日發】哈爾濱市公署にては先頃工事建築の入札規程を改正實施した、これによれば多數の指名者に對し數日間に亘り各人別個に現場說明を行ひ書留郵便をもつて入札することゝなつてゐるが、請負業者としては個別的現場說明は種々なる疑惑を起さしめ且つ說明の公正を期し難く、また書留郵便による入札方法は公入札におけるよりも却て弊害を伴ふ點等に鑑み當業者はこの時代錯誤の方法について寄々協議中であつたが、この程滿洲土建協會哈爾濱支部を通じ呂市長に對し入札規程の急速なる改善方を請願するところあつた

採算を離れて滿洲鹽を日本へ
當業者へは補助金を出す
財政部の日滿提携策

【新京電話】近來日本における曹達工業の急激な發達に伴ひこれが原料である鹽の需要は年々增加の一路を辿りつゝあるが、これ等の工業用原料鹽は現在なほその大部分を青島、關東州、臺灣、アメリカ、エヂプト及び英國等に求めつゝある狀態であり、從つてこの重大な工業用原料鹽の一部を滿洲鹽で充當することは日滿提携上極めて有意義にして日滿の需給調節に相當の利益があるのみでなく、滿洲國鹽業の發達を助長する上にも極めて必要なことであるので、滿洲國財政部では夙に日本當局と協定し國內消費の滿剩をこれに振當て大同二年一億斤、昨年一億五千萬斤と年々對日輸出を增加して來た、然るに昨年中の國內產鹽はその最盛期たる五、六月の時期が降雨のため作柄極めて不良となつて前年に比し四割四分の大減少となり、その結果は必然的に鹽價の暴騰を來し且つ近來の銀相場の昂騰に伴つて採算その他あらゆる點から見て鹽の對日輸出條件は極めて不利となり、鹽輸出不可能の狀態にまで立ち至つたが、財政部では日滿經濟提携の大きな理想から多少の犧牲は已むを得ずとしこの際極力これが輸出に努めることゝなり、現業當業者には財政部から一定の補助金を出してこの輸出を繼續することに決定、本年はその數量を昨年の五割、七千五百萬斤とし左記の通り日本專賣局にてそれ〳〵各工業者に割當を終り近々輸出の運びとなつた、なほ昨年度の產鹽は叙上の如く成績甚だ不良であるが目下の天候狀態からして本年の產鹽成績は極めて良好を豫想され、これと相俟つて財政部では國內鹽業の助長策を講じ今後一層積極的に增產の獎勵に努力中である、本年度各日本側工業會社の割當額左の如し

最近の蘇聯經濟事情
出超や產金增加に海外支拂の履行も正確
歸朝した川谷商務官談(下)

翻つて國際關係におけるロシアの經濟狀況を見ると舊債を破棄したゝめに國家財政上の對外負擔がなく、革命後もロシアの國情が國際的經濟關係を促すに至らなかつたから外國に對する借金は無い、唯五ケ年計畫中外國から品物を買つた代金の集積が對外拂全額として三十五億ルーブル乃至四十億ルーブルといはれてゐる、併し最近兩三年は二億ルーブル以上の輸出超過となり加ふるに國內の產金が昨年の如き一億四千ルーブルに達してゐる模樣で、これ等の決濟に依り右の海外支拂は左程困難でないと見られてゐる

昨年以 產金增加のため當局關係者等は表彰された有樣で數字を發表せぬから正確なことは分らぬが、アメリカ合衆國とカナダを合しただけの產金額があつたといふから相當なものに違ひない、これが今後繼續されるかどうかは疑問だし又輸出超過も國家統制に依り無理なこともあつたと思はれるから永續性はないかも知れぬが兎に角國際貿易のバランスは將來も完全に取れることが保障されるので、隨つて我が國の對蘇貿易もかういふ點を十分視野に措いて通商關係を密にする必要があると思ふ、特に右の海外拂の如き約束さへ

確實に して置けばその履行は實に正確であるから支拂上の危險などはない、何しろあれだけの資源を有する國家であるから今後開發されると巨大な生產を見ることは明かで、農業方面の機械化電氣化計畫も行はれてゐるし瓦斯や電氣も次第に普及し經濟文化が一齊に實行されてゐるからその達成の曉は大なる經濟力となるであらう、而してこれが國家財政は內債百六十億留を有するも國庫豫算は年額六百六十億留で、その歲入の主なるものは食糧品の供給、就中パンの收入が主要財源に達する狀況であるから、國民から之を搾取して行くことが出來さへすれば財政計畫も危惧を有しないやうである、六百六十億の豫算中三十億のパンの利益收入を得るやうな有機はロシアでなければ見られぬ事態であらうが、そこが社會主義の高度化に依る革命國家の國情の相異と見るべく、要するにスターリンの獨創的計畫が經濟的に容認されてゐるものと見られる、最近の國情かくの如く經濟的にも緩和された模樣だから段々改善されるであらうが、私有財產制度も土地と企業等を除き金錢の蓄積は差支へないので無論之を世襲する事も出來る、併し相續稅が非常な

高率で 三分の一以上を取られる有樣だから財貨を貯へて子孫に傳へるといふ風は甚はれないが貯蓄も官廳で獎勵されてゐるけれども傳統的の私有財產制度が無いからその個人的生計を主とすることになるが、こゝが社會主義國家の異る所で國家統制を中心として經濟的建設と運營が行はれ、それが目的の達成に進路を一貫して右の如き財政經濟狀態を示してゐることは數年前の世評などとは大分違つてゐる點が窺はれるであらう、尙北鐵交涉の成立に依り物品拂ひをすることになつたが、右の如き品物が將來に我が商品の信用を增大するやうにしたい、さすれば日ソ間の通商貿易は自然增進して行くこと疑ひないので、北鐵の支拂が止んで又元の通りになつたといふのでは甚だ無意味である、この機會を善良に把握することが最も肝要であらうと思ふ

特產
邦商買に大豆强調

後場大豆は邦商及び奧地筋買に强調を辿り、豆粕は大豆に伴れ强調豆油は閑散保合、高粱は南支筋買に强保合を呈した

◇定期(銀建)

▲大豆(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	四四〇〇	四四三〇	四四〇〇	四四三〇
六月末	四四三〇	四四五〇	四四三〇	四四五〇
七月末	四四六〇	四四九〇	四四六〇	四四九〇
八月末	四四八〇	四五一〇	四四八〇	四五一〇
九月末	四四九〇	四五一〇	四四九〇	四五一〇

出來高 百三十七車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	一四〇五	一四〇五	一四〇五	一四〇五

出來高 五千枚

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	一三六五	一三六五	一三六五	一三六五

出來高 五百箱

▲高粱(强保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	四三〇〇	四三四〇	四三〇〇	四三四〇
六月末	四三七〇	四三九〇	四三七〇	四三八〇
七月末	四三九〇	四四〇〇	四三九〇	四四〇〇
八月末	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇	四三〇〇
九月末	四三一〇	四三一〇	四三一〇	四三一〇

出來高 五十三車

▲包米(出來不申)

◇現物(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込四七三〇 裸物 —)	四七三〇	四七七〇
出來高 百五十車		
普通大豆(出來不申)		
豆粕	一五〇〇	一五一〇
出來高 三萬五千枚		
豆油	一三八〇	一三八〇
出來高 二千箱		
高粱(出來不申)		
包米(出來不申)		

株式
新東無氣力

前場强調を呈した新東は寄鼻から小緩み四圓六十錢にヂリ押しとなつて不勢裡に大引け

後場市況(十七日)

手形交換高(十七日)

金 一、六〇枚 四六、六〇八、六六〇圓
銀 四六枚 三、一〇〇、一六〇圓

錢鈔
小波瀾

後場錢鈔は出來高に對して管理局が買方の調査を行ふとの風說に三十圓臺を割つて九圓三十錢まであつてあと高値一圓二十錢に反撥し小波瀾を演じた

◇定期(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
五月廿八日限	一三六〇	一三一〇	一二九〇	一三一〇

出來高 三百九十三萬圓

◇現物(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	一〇〇三五	一〇八〇	九九五
二時	一〇〇三〇	一〇八〇	九九五
三時	一三八五	—	一〇〇〇

出來高(銀對金十二萬六千圓 銀對洋十三萬四千圓)

商品
綿糸薄商内

銘柄	約定月	値段	梱數
天橋	八月	二一六	四二〇

出來高 二十梱
麻袋(出來不申)

人絹見送り

▲現物取引

銘柄	出來値	數量
天橋	六二七五	五

出來高 五函
▲延取引(出來不申)

奧地市況

▲奉天國幣對金票
現物 一〇六、三〇 一〇六、四〇
▲奉天金票對國幣
先限 九四、四〇 九三、九〇
▲奉天鈔票對國幣
現物 一一三、〇〇 一一三、九〇
先限 一一三、九〇 一一三、〇〇

市場電報
株式(單位十錢)

◇定期

銘柄	當限	先限
五品	一八六	一八六
引中寄	一八五	一八五

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一六四	一六四	一六四	一六四
新豆	一三五	一三五	一三五	—
銭鈔	一三三	一三三	一三三	—
新々	一三三	一三三	一三三	—
氷乙	一六八	一六八	一六八	—
電鐵	一四〇	一四〇	一四〇	—
満新	六二〇	六二〇	六二〇	六二〇
同二新	三四四	三四四	三四四	—
土木	一〇五	一〇五	一〇五	一〇五
大新	三三〇	三三〇	三三〇	—
東新	一四七	一四五〇	一四六	一四六
鐘新	三六七	三六七	三六七	—
日産	九四	九四	九四	九七
朝取	一三五	一三五	一三五	—

大阪(長期)

銘柄	寄値	引値
大株	九三	九三
鐘紡	三三〇三	三三〇三
日糖	一七	一七
鐘新	三六	—

大阪(短期)

銘柄	寄値	引値
大新	九二	九二
東新	一四九七	一四九七
鐘紡	三六四	三六四
日産	九四	九四
帝人	三三二	三三二
満鐵	六三一	六三一

東京(長期)

銘柄	寄値	引値
東株	三三七	三三八
五品當中先	—	—

東京(短期)

銘柄	寄値	引値
東新	一四九七	一四九七
鐘新	三三六	三三六
日産	九五	九五
満鐵二新	六三三	六三三

期米

	當限	中限	先限
大阪 寄値	二九四	二九三七	二九五七
大阪 引値	二九四	二九三七	二九五五
神戸 寄値	二八六	二八二九	二八五七
神戸 引値	二八六	二八二五	二八四七
東京 寄値	二九一七	二九二七	二九三四
東京 引値	二九一七	二九三二	二九三六

大阪綿糸(單位十錢)

限月	寄値	引値	限月	寄値	引値
五月	二三四八	二三四六	九月	二三五六	二三四七
六月	二三五二	二三五五	十月	二三五一	二三五六
七月	二三六四	二三六〇	十一月	二三三〇	二三二七
八月	二三六一	二三六一			

橫濱生糸(單位十錢)

限月	一節	二節	限月	一節	二節
五月	六一七〇	六一七〇	八月	六二〇〇	六二〇〇
六月	六一八〇	六一八〇	九月	六二一〇	六二三〇
七月	六二〇〇	六二〇〇	十月	六二一〇	六二一〇

神戸株產

	先物	
大豆現物	七二〇	先物 六五〇
豆粕現物	二三二	先物 四四五
滿洲小麥	七一〇	

滿洲日報
朝夕刊共十四頁

國防費と財政調和の重要國策樹立を諮問

來月内閣審議會總會に

【東京特電十八日發】内閣審議會は今後毎月一回定期的に會合するが、調査局の陣容整備を待ち來月の總會には首相の諮問案を附議することにならう、諮問案は吉田調査局長官が非公式に閣員の意嚮を徴して決定するであらうが、政府においては先づ豫算編成上の最大問題で且つ財政經濟に大關係を持つ國防費と財政の調和、軍需工業による利潤の均霑、中央地方を通じての税制體系の改正、整理などに着目してゐるので、差當り國防費と税制問題を取上げるものと觀測され、如何なる國策樹立を見るか興味を以て注目されてゐる

財界、増税懸念

内田鐵相は否認す

のではないかとの疑念が財界に少からぬ衝撃を與へてゐる、右に關し内田鐵相は高橋藏相の心境を十分打診した後、十七日午後九時半關門トンネル及び九州視察のため西下したが、その車中で

増税問題は内閣調査局で國防と財政との調和として研究はするが、遠き將來はいざ知らず直ちに明年度より實施するものにあらず

と斷言したことは藏相の方針を反映したものとして注目に値する【寫眞は内田鐵相】

新黨樹立により政局は安定

内田鐵相の意氣込

【東京特電十八日發】大物を網羅した内審の結成で岡田内閣は一大補强工作を施し、政界を掩つた暗雲も一掃され一先づ安定した形であるが、内審委員の顔觸れから見て現内閣の財政方針が健全財政主義に還元し再び一般的増税をする

【大阪十八日發國通】關門トンネル工事計畫の現地視察のため十八日大阪着西下の途にある内田鐵相を車中に迎へると例の朗かな調子で「新黨樹立のことは」と縁の太いロイド眼鏡の底に眼を光らせながら語る

政友會はあの通り纏つてゐるし新黨が出來れば確實に六、七十名は流れ込むし、民政黨の支持を得、又國同も此方につくとしてゐる、與黨は絶對多數になるから政局の安定は必至ではないか、内閣が弱くては審議會も安心して仕事が出來ぬ、恒久的な審議會の支柱のために是非政局の安定が必要だつたので、この見透しの下に新黨の聲を揚げて見た、審議會の蓋開けはこれで些かの不安もなくやつて行けるといふものだ

司法官會議

來る廿二日召集

【東京十八日發國通】本年度全國司法官會議は來る廿二日より廿五日まで司法省で行はれるが、小原法相は控訴院長、檢事長、地方裁判所長、檢事正等にて人權蹂躪の非難一掃を期するとともに、府縣會議員選擧の公正な實施等諸問題に關し個々面接の方法で士氣を鼓舞し、且つ方針の徹底を期せんとしてゐる

駐支大使館員

任命辭令

【東京十八日發國通】在支公使館昇格に伴ひこれまでの公使館員および陸海軍武官は十八日附改めて左の如く任命の旨發表された

兼任大使館一等書記官　公使館一等書記官總領事　須磨彌吉郎
任大使館一等書記官　公使館一等書記官　堀内干城
任大使館一等書記官　公使館一等書記官　武藤義雄
任大使館二等書記官　公使館二等書記官　蘆野弘
同　有野學
同　山田芳太郎
任大使館三等書記官(各通)　領事　本野盛一
兼任大使館三等書記官　公使館三等書記官兼領事　門脇季光
任大使館三等書記官兼領事如故　公使館三等書記官　松村基樹
同　別府節彌
同　豐田薫
任大使館三等書記官(各通)　公使館三等書記官兼副領事　田中彦藏
任大使館三等書記官兼副領事如故　公使館理事官　清野元吉
任大使館理事官　公使館一等通譯官　原田龍一
同　清水董三
任大使館一等通譯官(各通)　公使館二等通譯官兼副領事　五百木元
任大使館二等通譯官兼副領事故如
補帝國大使館附武官(各通)　陸軍少將　磯谷廉介
海軍少將　佐藤脩
孰れも中華民國在勤を命ず

なほ若杉參事官、横竹商務官は既にそれぞれ大使館參事官および大使館商務參事官たるを以て辭令を要せず

親日要人暗殺事件の黑幕は于學忠と判明

銀五千元を與へて兇行

【天津特電十八日發】天津租界における漢字新聞國權報社長胡恩溥、晨報社長白逾桓の兩氏暗殺の裏面に張天津市長がある事は既報の如くであるが、更に其背後で暗躍した事件の首謀者として河北省主席于學忠が在る事が判明するに至つた

即ち于學忠は曩に蔣介石氏から保定移轉を命ぜられ四月上旬漢口に赴いた際、反蔣分子の彈壓工作に依りその位置を保持すべく親日分子である胡、白兩氏の暗殺を敢行して蔣介石氏の現地變へを喰止めんと、右計畫を張學良に謀つた所、豫てより黃郛汪精衞等の勢力の天津進出を阻止して自己の勢力の存續を企圖する張學良は憲兵藍衣社を以て反蔣分子を彈壓するのが蔣介石氏の意圖と考へ、于學忠の意見を是認し蔣介石氏に意見を求めた所

蔣介石氏からは張天津市長と協議の上實行せよと指令して來たので于學忠は歸津するや直に河北省政府執行委員會蒯陽を通じて張市長及び某（憲兵第三團特務及び藍衣社別働隊幹部）と連絡をとり

銀五千元

を某に交附して兇行を敢行せしめたもので、本事件の黑幕が于學忠である事は動かすべからざる事實となつた【寫眞は于學忠】

我當局重大決意か

首魁を支那官憲が保護

【天津十七日發國通】本日當地への情報によれば曩に天津日本租界における親日滿新聞白、胡兩社長を暗殺した事件の首魁陸軍少將沈熾昌は先日南京に逃走、支那側官憲に保護されてゐることが確實となつた、沈はテロ事件が意外に硬化しつゝあるとみて南京に逃れたもので、支那政府はその手腕を稱讃してゐるものゝ如くである、又當地省政府では于學忠を始め張天津市長も戰々兢々としてゐる、一方軍部、總領事館ではテロ行爲に伏在する諸種の政治的工作並に犯人等につき略輪廓を得たので、更に詳細に亘り調査を進めてゐるがその結果或は重大決意を示すやも知れず頗る注目されるに至つた

内閣審議會解剖（上）

官僚政黨合作の政權維持の母體

微妙な對政友關係

◇内閣審議會委員の顔觸は案外にも一流人物と稱せらるゝ人々を拉致し得たのみならず、黨議を以て反對せる政友會から望月圭介、水野錬太郎兩氏を引抜くことを得て現内閣の成功と目されてゐる、隨つて政府の外廓的補强工作として或程度の目的を達し得るものと見られ、又對政友會の政治的工作にも今後有利な立場を保持し得るものとして兎に角外觀的には現内閣の弱體を補ひ一種の强味を加へたものと觀られてゐる

◇無論これを以て審議會の眞の目的たる國策樹立にどれ程の權威を發揮し得るかは未知數で、この點はなほ危ぶまれてゐるので、委員の顔觸れが官僚と政黨側と一部財閥の參加を以て成り、軍部、外交、學者、實際家方面の參加なく特に産業經濟方面に縁遠い觀があるため、政治的には成功と目せられても内容を檢討すれば物足らぬ點少からずして何充實してゐないといはれてゐる、無論これ等の缺陷は内閣調査局の機構を以て補ひ、參與の人選に注意して補ふことが出來るが、最も眼立つ點は所謂一流人物といふ銓衡に依り自然老人の多いことで、新進氣鋭の分子を缺く嫌ひがあることを見遁せない

◇而して委員に馳せ參じた人々の個々の事情中、水野氏が重臣援ひを受けて氣をよくし、又望月氏が岡田首相の來訪を受けて動いた等々、政府の遣り口は相當巧妙であつたが、賣込運動をした秋田氏の入選と共に對政友會の政治的意味は相當重く見られてゐる、無論與黨側に立つ非政友派と連繋して急速に新黨樹立を開始するが如きことなく政界の情勢を見定めて徐々に進路を開き來年の總選擧を目標として複雜なる政界の潮流に刺戟を興へるものと見られるが、水野氏は勿論望月氏と雖も從來政友會の黨員關係は案外稀薄で、望月氏の廣島縣における超越的聲望はさることながら、所屬代議士を中心とした効果的の連鎖は濃厚でないため、今までの状態では動く者は少い、しかし今後政府側と呼應して總選擧に臨み、實際的工作を行へば、さらぬだに選擧運動費に涸渇せる政友會のこと故、可なり衝擊を與へるものと見られる

◇かくして望月、秋田、山崎氏等の意圖は閣内の床次、内田、山崎氏等と共に政黨を基調とする政治的行動が重要視され、純與黨の立場にある民政黨及び窮餘の策として審議會入りをした安達國同總裁とも聯關し、非政友の旗幟を鮮明にして如實に政友會を叩き伏せる作戰に出るか又は政黨と結ぶ有利な地歩を利用して政友會の現状を打破し鈴木總裁を退出して又元の古巢を占領するか、二者の内その一を促進することに望みをかけてゐる者がある＝寫眞上より望月、水野、秋田の三氏（東京Y・H生）

佛公使館も昇格

ラ外相歸國後手續

【パリ十七日發國通】日英米諸國の駐支公使館昇格に刺戟されフランス政府も十七日駐支公使館を大使館に昇格せしむるに決定した、但し目下ラヴァル外相がポーランドに在るため手續上その歸國を待つ必要あり且つ恐らく議會の協贊を必要とするものと觀られてゐる

獨逸公使館も昇格を通告

【ベルリン十七日發國通】ノイラート外相は十七日午前外務省に支那公使劉崇傑氏を招致しドイツ政府は在支公使館を大使館に昇格する方針なる旨正式通告した

獨逸の新豆軍艦

水雷四箇を搭載して

乘組員五名で縱横に活躍

【ベルリン十七日發國通】陸海空三軍に亘る再軍備に乘出したドイツ政府は今回世界の海軍政策に一大革命を齎すべき新艦種を創案、既に極秘裡に四百五十隻の建造を了したと傳へられる、新艦種は小型頑丈で六十節の長速度を持ち而も乘組員は僅か五名に過ぎず、水雷四箇を搭載して縱横に活躍する海の怪物である、更に同一艦種で二倍の大きさを持つ新艦艇も建造されてゐるといはれるが大型艦は乘組員十名、行動半徑は二千哩に達するといふ、以上の新艦種は袖珍戰艦に次ぐドイツ海軍の新威力として海軍國内に衝擊を與へるものと見られる

國民的の聲援期待

有吉新大使談

【湯河原十八日發國通】初代大使に任命された有吉明氏は十五日來夫人同伴、當温泉に滯在中だが、別に感想はないよといひつゝ左の如く語る

ついこの間赴任したと思つたら最早二年八ヶ月だ、赴任當時は滿洲事變、上海事變直後で隨分苦しい思ひをしたが、大使館昇格まで漕ぎつけたと思ふと感慨無量だ、昇格といつたからとて直ぐに大きな期待を持つ事は無理だ、兎も角日支間の關係の融和を圖る事が先決なので、さうすれば經濟提携問題も自然に解決されやう、日支兩國民がもつと往復する必要がある、歸任を機として日支親善に老骨に鞭つ覺悟で國民的聲援を期待する次第である

佛外相、獨逸訪問

ヒ總統と懇談せん

佛政府當局語る

【パリ十七日發國通】ラヴァル外相の訪獨については肯定否定兩説が傳へられてゐるが、佛政府當局者は十七日次の如く語つた

ラヴァル外相とヒットラー總統の會見は結局實現するものと思はれるがラヴァル外相としては二十一日の國會におけるヒットラー總統の第二次爆彈宣言を聞いてからその態度を決したい意嚮の樣である、何れにせよラヴァル外相は平常からヒットラー總統と直接會見して懇談することを希望してをり、ヒットラー總統も同樣の希望を洩らしてゐるやうだから兩者の會見は結局實現するものと思はれる

日伯親善使節

リオ市に到着

【リオデヂャネイロ十六日發國通】團長平生釟三郎氏以下日伯經濟親善使節團一行は十六日リオデヂャネイロに到着、三日間滯在しブラジル政府當局ならびに實業界代表と會見の上十九日午後七時汽車でサンパウロ市に向ふはず

鮑氏中心の座談會

既報、滿洲國初代の駐日使節にして亞細亞民族大會準備委員長たりし鮑觀澄氏が最近支那各地を視察して歸連したのを機會に全亞細亞會では十七日午後七時より亞細亞ホテル七階で鮑氏を招き「最近支那の動向と亞細亞運動」の演題のもとに座談會を催した、全亞細亞會大川周三氏始め大亞細亞運動に共鳴する同志十數名會合、大川氏の開會の挨拶に次いで鮑氏は現實の支那各地視察より得たる全亞細亞運動の現在及び將來について約二時間眞摯、熱情的な態度で語り同九時講演を終へそれより鮑氏を中心に出席の各氏より質問等があり、近來珍しい充實した雰圍氣を以て同十時半過ぎ閉會（寫眞は會場）

大野新總長挨拶

來る二十二日來連

大野關東局總長は來る二十二日あじあにて來連二十三日午後六時半より大連ヤマトホテルに大連官民約二百名を招待して新任の披露をなす豫定である、尚大連市役所、民政署、商工會議所、市商會は廿四日午後六時半より大連ヤマトホテルにおいて新總長の歡迎會を開催することゝなつた

遠藤前總務廳長

昨夜退任挨拶に來連

【奉天電話】前滿洲國國務院總務廳長遠藤柳作氏は十八日午後一時三十八分着あじあで、土肥原特務機關長、蜂谷總領事、臧省長、臧市長、楡、伊澤兩總局次長、三浦憲兵隊長ほか日滿要人多數出迎裡に來奉、驛貴賓室において挨拶の後、日滿各機關を歷訪辭任の挨拶を爲し午後四時三十四分發旅大方面の挨拶のため南行した、同氏は語る

この度は辭任の挨拶のため來たもので別に感想もなければ又御話するやうなこともありませぬこれから旅大方面の挨拶を濟ませ二十二日の船で内地に向ひたいと思つてゐます、何れ又その中に滿洲に來るつもりですと言葉少なに語つた

旅順市助役に高山勝司氏

昨日市會で可決

旅順市助役推薦に關する市會は十八日午前十時から會議室において中村、竹中、鄭三議員（缺席）開會、山口議員より參事會の報告あり、直に高山勝司氏に對する市制第四條第二項による公民權の制限特免に關する件を附議滿場一致可決、次いで高山氏の助役推薦の件並に同氏に對する報酬年額二千四百圓を一括議題に供し讀會省略可決、次いで學務委員に竹中議員、市勢調査委員に矢幡議員、漁港調査委員に山口議員を推薦可決閉會僅か七分にて閉會した、なほ市會散會後米岡市長は關東州廳大連移轉反對に關する代表者として市會議員より村上、竹中、橋本三氏の推薦を述べ、次いで十七日竹下長官に面接した顛末を報告する所あつた

窮農救濟の應急策

【奉天電話】奉天、安東、錦州各省管下の農民は昨年の冷水害による減收で糧食の不足を告げ救濟[illegible]騰により官憲では極力これが救濟に努めてゐるが、近く實施されることゝなつた左の如き應急策

一、燒酎の釀造禁止
二、糧棧、糧商の多數貯藏禁止
三、富有農戶の貯藏禁止
四、交通上の治安を確保し地方農民に匪患を恐れしめず城内に來らしめ糧穀を販賣せしめること

人事

▲久留島秀三郎氏（昭和製鋼所取締役）十八日午後四時五十分發列車にて歸任
▲下津春五郎氏（鐵路總局總務處長）同上
▲安河内勇氏（陸軍歩兵大佐）同上奉天へ
▲飛田德壽氏（三等軍醫正海城衛戍病院附）同上歸任
▲古屋野宏平氏（長崎醫大外科部長）十八日入港千歳丸で來連
▲安河内勇氏（豫備歩兵大佐）同上
▲シャム議員團　三十日來連六月六日まで滯連の豫定
▲草間茂登氏（關東廳觀測所長）十八日午前五時四十分周水子飛行場出發大阪へ
▲森景樹氏（鞍山地方事務所長）十八日午前七時二十分着列車にて來連遼東ホテルへ
▲武部治右衛門氏（滿鐵商事部長）同上歸連
▲矢田劣一氏（大連副税關長）十八日午前八時四十分着列車にて歸連
▲市川健吉氏（滿鐵經理部長）同上
▲岡大路氏（工專校長）同上
▲石橋美之介氏（關東州廳保安課長）同上着連
▲郡新一郎氏（哈爾濱鐵路局工務處長）同上來連遼東ホテルへ
▲西川總一氏（鐵路總局工務處長）十八日午前あじあにて歸任
▲山本廣氏（鐵路總局工務處電氣課長）同上
▲秋田豐作氏（同運轉課長）同上
▲花井脩治氏（東亞勸業專務）同上奉天へ
▲出口好衞氏（撫順炭礦長）同上北行
▲直木倫太郎氏（滿洲國々道局長）十八日入港うらる丸で歸連
▲富永能雄氏（昭和製鋼常務）同上
▲關屋悌藏氏（滿鐵奉天地方事務所長）内地の社會施設その他を視察同上
▲大澤隼氏（哈爾濱日日新聞社長）同上
▲根津義計氏（海員組合大連支部長）同上
▲平岡キチ氏（教育家）同上來連
▲平田篤資氏（撫順醫院醫師）同上
▲米國艦隊乘組員夫人五名同上
▲昭和製鋼社員五十名同上
▲池田藏六氏（東洋葉煙草社長）十八日出帆扶桑丸で内地へ
▲田中千吉氏（元大連民政署長）[illegible]

蛇角

[illegible]

社説　南洋開發と滿洲事情

日本近時の對外貿易は、國內における產業の發達と相俟つて飛躍的に增加したが、就中南洋各地との取引關係並びに該地方への投資熱を、益々緊密濃厚ならしむるに至つた。而してこの趨勢に着眼した我が拓務省は、夙に南洋群島開發委員會を設置し、海軍、外務各省、及び民間關係者その他と、右に關する方針を打合せ中であつたが、最近漸く拓殖、水產、交通、金融の諸項に就て具體案が完成され、之が實行に乘出すことゝなつたといふ。思ふにこの企畫は事の政治的範圍に屬する限り、我が領土を中心としての諸經營を進められるのであらうが、それを根據として擴充さるべき國際的活躍は無限の寶庫たる太平、印度兩洋に散在する大小島嶼の廣域にある。言ふまでもなく南洋が包擁する富源の如何に深廣なるかは、一スマトラ、ボルネオ若くはニューギニアなどの諸大島だけでも、各々日本全島に匹敵する天然資源を有すと評せられるほどだ。既存の商業關係からいへば、比律賓、オーストラリアなど、亦た我が國との貿易年々加速度に增進した。

◇

吾人は我が日本と南洋との間のこの趨勢は、軈て同地方と滿洲との關係を語ることを注意したい。滿洲が大部分寒帶圏內にあり、而も海上直ちに南洋熱帶諸國との間に、自然的交通路の展開する地理事情を有し、この氣候關係に依る有無相通の勢を漸致すべきことは、吾人の曾て屢々識言した所だが、この必然性は既に近時の諸現象に實際化されんとして居る。即ち滿洲國獨立以來、暹羅、比律賓等の生產物の輸入せられるもの年々その額を加へ、之が代償として此地の農產物の南下、亦た漸次その量と質とを增さんとして居る。かうした有無相通關係は之れまでにも行はれて居たが、概ね中南部支那各港を經由する間接作用であつた。それが今や双方に在住する現地商民間に直接往來を開始させんとして居る。殊に興味あるは滿洲唯一の資源ともいふべき農業主作物にさへ非常に緊切な影響を及ぼさんとして居ることだ。

◇

現に昨年度滿洲に於ける雜穀の不作は、高粱、包米の如き主食料品の缺乏を來し、この原料の供給に俟つこと多き日本の需要者をして、その代用物を南洋諸域に求めしめたのみならず、滿洲主食物の暴騰は、南洋所產品のこの地に進出すべき隙間を大ならしめた。この傾向は從來凶歲に際會した場合、防穀令に依る外民生救濟の途なかつた滿洲の農政上、已むなくんば缺を南洋產物に補ひ得る道を開き、同時に滿洲所產の原料品、及び今後益々進步すべきこの地の加工品を、地域人口共に深廣なる南洋諸域に流入させ得る見込を切實ならしめたが、この新形勢は軈て又た滿洲植民、就中農業植民政策上の好參考でもある。

◇

現に最近日ソ兩國間に契約されたマニラロープ買入の如き、日本が最も多額に原料を輸入しつゝあるのは比律賓だ。それは同群島が地域最も接近せる爲ではあるが、而も同群島中のダバオ港の如きマニラ麻の豐產を以て知られ、その生產者の過半は一萬有餘の日本移民である。隨つて今後この種商品の需要增加が、ソ聯及び滿洲に於て有望ならんか、その輸送路の最も簡捷利便なること、支那よりも日本內地よりも、滿洲自體との直接交涉に及ぶものはないのである。

かく觀じ來れば母國の對外拓務政策が、太平、印度兩洋に散在する未開の寶庫南洋に向つて確立されるとき、その利益を享くるもの獨り日本市場のみならず、餘澤の及ぶ所滿洲全般の民生にありと評すべきだが、同時に今やこの地に於て論議せられる農業方面の主作物の如きも、それが今後外界との經濟關係如何に應じて策定され、對內事情にのみ拘泥すべからざる或るヒントを與へたことを吾人は看取する。

二面外交の追究と警告

去る二日の夜から三日の朝にかけて、胡國權社長、白振報社長が、天津日租界において暗殺された。此事件は藍衣社員の所爲と見られ、南京政府二面外交の暴露である。のみならず我租界の行政權を侮辱したものでもあるから、我當局より嚴重に抗議してゐる問題である。例によつて、彼れは言を左右に託して交涉捗らぬ有樣だつたが、我官憲に於て嚴探の結果、その背後に張天津市長があり、更にその背後に省主席于學忠のある事が判明した。今や大使交換も實現されて日支國交の一大轉期に入らんとする際、依然として斯る二面外交の清算されざるを發見するに至つたのは遺憾といはねばならぬ。更に充分に追究して、その責任を明にせしめ、今後に對して峻嚴な警告を與へねばならぬ。

舊北鐵蘇聯從業員　所有不動產を投賣　時價三分二乃至半額

【哈爾濱十八日發國通】元北鐵ソ聯從業員殘留者の引揚も愈々近く全面的に開始されるが、これと同時にソ聯人所有の不動產は時價の三分ノ二乃至半額の投賣りが開始されてゐる、買手は主として滿人である

退職金問題　現地協定の內容　十九日から輸送開始

【哈爾濱特電十八日發】舊北鐵蘇聯從業員の退職金問題は既報の通り蘇聯側の讓步により解決したので、十七日午後四時哈爾濱鐵路局長室に滿蘇合同輸送委員會を開催現地協定を結んだ、出席者は滿洲側平田輸送委員長、富永委員、蘇聯側委員長ルデイ、委員ワシリエフスキ（元總務處長）ウラジミロフ（元財務處長）協定內容は

一、退職金計算方法は從來通り（蘇聯讓步）
一、年金は八年六月以上勤務者に拂ふ（滿洲側讓步）
一、子女年金は半額を拂ふ（兩國互讓）

これで退職金問題は圓滿解決したので、四月二十九日以來停止された輸送計畫を復活し第一回列車を十九日午後五時出すことになつた右列車でルデイ、ワシリエフスキ、ウストリヤロフ（元中央圖書館長）を始め七十一家族二百三名が歸ることに決定した、なほルデイ元管理局長に對しては在任中の功勞及び接收當時の盡力に酬ゆる意味で高級車を連結することゝなつた

國鹽普及工作　好成績を收む

【新京電話】滿洲國鹽普及を目的に財政部が非常な期待を懸けて昨年以來繼續してゐる東邊道鹽務工作も官民の理解成り、この程滿石

河では金朝鮮人會支部長が憲兵隊長及び國境警察工作員等と相談の上私鹽密賣及び密輸出中止忠告文を寬甸縣在住鮮人同胞全部に配布したが、在滿鮮人が日滿協和の旗印の下に進んでこの態度を執つたことは誠に喜ばしいことであり、且つ同工作が非常な好成績を收めてゐることを物語つてゐる

デ氏來連　好印象を語る

朝鮮經由來滿、各地視察中のフランス、タン紙極東部長アンドレ・デュボス氏は十七日あじあにて來連したがヤマトホテルで氏は語る

一ケ月間東京に滯在し、約一週間奉天、新京を視察し當地に參りましたが、大連には數日間滯在する豫定です、滿洲各地到る所で貴重な知識を得まして非常に滿足してゐます、滿洲國の一般的狀態は私に非常な好印象を與へて呉れました、新京では皇帝陛下より謁を賜はり感激措く能はざる次第であります、更に南全權大使、鄭首相を始め滿洲國の各大臣とも會見し直接話すの光榮を得ました

私は滿洲國の繁榮は强力なる協力者の支持によつて皇帝陛下の治政中に成就するものと信じてゐます、この國は今や偉大なる國家建設への途上にあります、私はこの度の實地視察で日本と滿洲國との間に存する密接なる結合を理解し、この結合は兩國間に如何に不可缺のものであるかゞ解つたのです、私がこの目で見、實地から拾つた資をフランスに持つて歸り、政治家達と會見して私の意見を述べ彼等を導くつもりです（寫眞はデ氏）

小學校長視察團

全國各地の小學校長を以て成る文部省派遣滿鮮教育視察團一行二十八名は朝鮮經由新京、哈爾濱、チチハル等の奧地狀況を視察十八日午後一時半着列車にて來連、二十日午後五時發列車にて陸路歸任する豫定

八相　修學旅行私見

投書歡迎　五十行以內

◇本月になつて大連市內各小學校における六年生の修學旅行が實施されたが、或る學校では歸校後多くの缺席者を出してゐると聞くが、甚だ遺憾に堪へない、我等大人でさへ長途の汽車旅行は疲勞を覺える、況んや小學生においておやである、五日間の日程は小學生にとり餘りに長過ぎはしないか。

◇然も經費と見學箇所の上から立案される結果、自然無理を生ずるは當然なことで、今後實施の際は特にこのプランに細心の注意を拂ふべきであり、列車の關係によつては見學箇所を除外すべきである。

◇私は最近內地から來たものであるが、滿洲における小學生の贅澤なのには一驚した、恐らく今回の修學旅行にも各家庭における負擔は十圓以上を要したことゝ思ふ、內地の或る縣では中學校の縣外修學旅行を禁止してゐるところさへある、況んや農村疲弊の折、村の小學校では宿泊旅行の如き夢想だにされない。

◇而も旅行出發歸着の際、大連驛頭における父兄の送迎はどうか、まるでお祭騷ぎではないか「可愛い子には旅させよ」といふこともあり、修學旅行も結構だが餘りに贅澤な旅行は考へもの、一面日ノ丸辨當式の教育も必要でないだらうか、第二世の爲め先生も父兄も一考ありたし（一父兄）

滿ソ通車會議　近く哈爾濱で開催か

【新京十七日發國通】滿洲國有鐵道とソ聯ウスリー、ザバイカル兩鐵道との直通輸送に關する問題の解決については北鐵讓渡協定第十三條に明記された如く調印後三ケ月以內においてソ聯との間に別約を締結すべく滿洲國側では先頃來對策につき種々考究中であつたがこのほど既にその草案の作成を終つた、而して去る九日來京せるソ聯駐哈總領事スラウツキ氏と大橋次長との會見により條約調印後滿三ケ月たる六月二十三日までに國際鐵道の直通輸送に關し最初の滿ソ鐵道聯絡會議が開催されることになつてゐるが、確聞するにソ聯側代表としてはスラウツキ總領事並びにソ聯交通人民委員が出席し會議開催地は哈爾濱になる模樣である、右會議における中心議題と目されるのは濱綏線の綏芬河とウスリー鐵道グロデコと、濱洲線滿洲里とザバイカル鐵道マツエフスカヤの國境線を擁護する兩國鐵道間における旅客手荷物および貨物の直通輸送辦法であつて

一、滿洲國側滿洲里、綏芬河驛を接續驛となすか
一、ソ聯側マツエフスカヤ、グロデコを接續驛となすか
一、國境線に滿ソ共同管理の中間驛を設置するか

の三點につき協議されるが孰れも露支紛爭以來不分明となれる國境線と關係を持つだけにもし會議が技術的問題の範圍を逸れて國境線の問題に觸れるやうなことでもあれば可なりの紛糾を見るべく同會議の成行重大視さる

日滿保險事業統制　更に研究、方針を決定　【十八日關東軍司令部發表】

【新京電話】日滿保險事業統制會議に關し十八日午後二時關東軍司令部では左の如く發表した

日本保險會社の滿洲における保險事業の統制については從來種々調查考究を重ねつゝありたる所、今回日本より各代表者來滿しそれぞれ會議を開催し意見交換を行へり

一、生命保險　生命保險については日本生命保險協會代表矢野恒太氏外八名來朝五月十五十六の兩日に亘り保險及び一般の諸問題特に日滿合辦生命保險會社の設立につき意見の交換をしたり、その結果滿洲における特殊事情を諒解し、これが方針につき充分協力する點につき意見の一致を見たり

一、損害保險　損害保險にありては日本火災保險協會社委員南完爾氏外七名來朝し五月十七日滿洲における損害保險の現狀に鑑み特にその統制監督につき意見の交換を行ひ、その結果ほゞ意見の一致を見たるを以て滿洲國に於て更に研究し方針を決定することゝなれり

濱洲線を行く（上）　前田特派員

派遣員の態度と技術に畏敬　滿人と白系從業員

◇…廣軌線を接收してもう二ケ月に近い、驛々には總局派遣の驛員、總局の警務段で警備し滿鐵の派遣社員で列車を動かしてゐるのだが車內の光景は北鐵時代とあまり違はない、金モールの線を取つた燕尾服を着込んだ容貌魁偉な露人のウエイターが臨爪らしい恰好で捧げて來る料理をよい氣になつて食つてゐるやうものなら、莫大な計算書を突きつけられる

これは廣軌線の食堂車、寢臺車はまだワゴンリーが請負經營してゐるからであつて北滿鐵路から接收後の今日では何となくそぐはないやうな氣がする

これも當然ワゴンリーから接收すべきものであらう、また事實日本人車掌長（客務車掌）は乘客のワゴンリーに對する苦情が多くて手古摺つて居るので哈爾濱鐵路局でもなるべく早く直營にする方針らしい

◇…優秀な機關車や客貨車は例の車輛鑑引問題で知られてゐるやうに、ソ聯領に持逃げしたので車輛は非常に不足し殘つてゐるものにはボロ車が多い、ワゴンリーの食堂車、寢臺車にしても斬新な滿鐵の車を見馴れた眼にはひどく汚い、尤も九月になれば京濱線のゲーヂ變更が行はれ、これに使つてゐた機關車、客貨車を全部本線に轉すことになるから車輛の不足は相當緩和される筈である、驛舍なども甚だ非經濟的に出來てゐる、滿洲里などの大きな驛は一、二等待合室を兼ねた堂々たる食堂が中央主要部を占めて肝腎の驛長室その他の事務室は片隅に押込められてゐるので事務上不便が多いとのことである

◇…接收前後札蘭諾爾、滿洲里間は可なり險惡な空氣が漲り一つ何かに觸つたら爆發しさうな危險をはらんでゐた、この地方には赤系從業員中でも尖銳分子が多く配置されてゐて、彼等は派遣員に對して何か事を構へようと機會を狙つてゐるらしい樣子がはつきり感ぜられた、滿洲里に派遣員が着いたのは三月の十九日で廿三日の接收當日までは毆合ふやうな睨み合ひが續けられたが、派遣員の態度自重と細心な注意で結局何事も切拔け、ソ聯從業員は［illegible］態であつた、そんな狀態だから當日までは赤系從業員から事務については何等の引繼說明を受けられなかつた、接收が終ると彼等はサッサと引揚げて姿を見せない

殘つた白系露人や滿洲人從業員とはよく言葉が通じないし、接收後十日間ばかりの苦心は並大抵のものではなかつた、併し今となつては舊赤系從業員は滿鐵派遣員の紳士的な態度と優秀な技術に對して窃かに畏敬の念を抱いてゐるらしい、中間驛は露人驛長の下に助役であつた滿洲人をそのまゝ引續いで驛長に昇格せしめてゐるが、彼等は物質的には多少わるくなつたが、永い間ロシア人に頭を押へられてゐた反動か近頃ロシア人に對して威張り出し時々小さい葛藤を起してゐるらしい

◇…滿洲里驛は昔から北鐵とザバイカル鐵道との共同驛になつてゐるので現在でもホームは共用し同じ驛舍、倉庫に總局とザ鐵が雜居してゐる、ザ鐵の從業員は最も尖銳な赤軍の現役兵で、夜間は銃劍を揮つて列車や機關車に立哨してゐるので、派遣員は自分の驛の構內でありながら夜間は汗驛には步けないといふ、國境驛であるから

ザ鐵との共同驛たることは將來も致し方はなからうが、滿洲國領土內で武裝することなどは何時までも許されることではなからう、滿洲里驛の共同使用、兩鐵道の聯絡輸送等については速かにソ聯と交涉し適當な解決を圖る必要を派遣員は痛切に感じてゐるやうだ

◇…歐亞を直通する國際列車は現在每週日、木、金の三回滿洲里に入り、日、月、木の三回滿洲里を出る、多い時は一列車に二、三十人乘つてゐることもあるが、日に依つては一人も乘つてゐないこともあり、一ケ月の出入國は平均百五十人位である、ソ領を走つてゐる間は何國人に限らず或る恐怖と壓迫を感じ大聲で話すものもなく笑聲なども全く聞かれないといふことだが、滿洲里に着くとすつかり解放されたやうな氣になつて構內食堂を賑はしてゐる──これは國際列車がモスクワから七晝八夜を經て滿洲里驛に着く度に見られる賑かな光景であるといふ（寫眞は滿洲里驛に入つた國際列車）

社員會評議員會　第一日午後の議事

滿鐵社員會第十三回評議員會第一日は既報の如く午後一時一先づ議事を打切つて休憩後、二時半より再開したが、先づ山西理事登壇總裁代理として

滿鐵は從來社員會を全面的に信賴し社員會に負ふところ多大であつたが將來も一層御奮鬪あらんことを希ふ

旨の挨拶があり、續いて議事に入り、第十項より逐條討議を開始したが

第十項　社員會規約第十三條改正の件
は驛事長中心主義に反するとの理由により否決
第一一、第一二項　の哈爾濱分所及び新京分所を一分會として存置希望の件
は滿場一致可決
第一三項　評議員規約改正の件
は多數の反對あつて否決
第一四項　青年部統制機關を本部に設置の件
は賛否兩論續出し議場は俄然活氣を呈したが結局本部一任として保留されることに意見の一致を見た

かくして午後四時五十分第一日の日程を終つたが、評議員一同は閉會後直に社員俱樂部において總裁（山西理事代理出席）の招待晚餐會に臨んだ、尚第二日は十八日午前十時より開會の豫定である

青年部設置問題で議場混亂　成行注目さる

十七日の滿鐵社員會第十三回評議員會は午後に入つて本會議の最も主要な議案として成行を重視されてゐた

青年部設置の件（鞍山聯合會及び大連第二聯合會提出）

を上程したが議場は果して鞍山、大連第一、第二、安東、營口、哈爾濱、撫順の賛成論に對し

連鐵、奉天、鐵路總局、四平街、公主嶺、本溪湖

等の反對論の對立を見、更に新京の折衷論が出るなど混亂に陷るに至つた

滿鐵社員會內部における青年運動は社員會成立當時に青年部が置かれた時から存在し、後廢止され現在の修養部となつたものであるが、最近の時勢に鑑みて復活せんとする機運を生じ、既に聯合會中青年部を設けたところが二、四あるので本部に之を統制する部を設けんとするのが提案の趣旨であつたが反對論者は青年の定義の至難なること、修養部との分野が不明瞭なこと、意氣においては全社員が青年たるべきこと等をあげ、新設に反對し完全に二派に岐れたため採決するを得ず結局採決を保留して幹部の研究に一任することゝして有耶無耶の裡に次回に延期された

本問題は理論的には單純だが裏面に複雜した事情があり、幹部の取扱ひ如何によつては更に混亂を來す虞があるので成行注目されてゐる

第二日議事

滿鐵社員會第十三回評議員會第二日は十八日午前十時より開會、直に議事に入り

第一六項　社員家族に對し國線無賃乘車證下附方請願の件は滿場一致可決
第一七項　元社員に對する待遇乘車證發給內規第五四條第四號改正方請願の件は「適當に年限延長」と修正可決
第一八項　「永年勤續社員に視察出張制度實施方要望の件」として可決
第一九項　理事は社員中より登用せられたき件は社員會の既定方針であり、運動方法は本部一任として滿場一致可決
第二〇項　は特別委員會設置の必要は認めざるも、本案の趣旨遂行に關しては本部に一任することに決定
第二三項　滿鐵社員會行進歌制定に關する件は本部において計畫中なりし滿鐵行進歌制定と同趣旨なるをもつて本部案に修正可決された、即ち本部の行進歌選定方針は懸賞として社員全般に公募するが、詳細な募集規定は十月一日の「協和」に廣告される筈である

議事はこゝで二十分の休憩更に正午より再開、第二二項の「私生活改善運動徹底化の件」討議に入る

滿鐵九年度決算承認　新京監督當局

竹中滿鐵理事、市川同經理部長は十四日夜赴京、十五日より十七日まで三日間に亘つて南軍司令官以下關東軍交通監督部、關東局首腦部に對して滿鐵九年度決算を報告說明し承認を得て竹中理事は十七日夜、市川部長は十八日朝歸連したが、市川部長は來月二十日開催の總會準備と總會前に政府筋に決算報告のため二十日出帆うらる丸で東上する、なほ總會には正副總裁のうち孰れか一人及び竹中理事が出席する筈である

宇佐美總局長赴哈

【奉天電話】宇佐美總局長は十八日午前八時二十分發奉同日はとにて哈爾濱に向つた

連絡會議了る

【安東電話】十七、八兩日に亘つて五龍背で開かれた滿鮮鐵道連絡會議は十八日午前中に終了出席者は夫々歸任した

阪谷前次長

【奉天電話】前國務院總務廳次長阪谷希一氏は十七日午後十時三十分着列車にて來奉、同十一時發安奉線のぞみにて內地へ向つた

ボーイまで官吏風

座席がないとバス内で大暴れ つひに警官と從業員が一悶着

再び民卑の惡風潮

【哈爾濱】舊東北政權時代に官憲の壓迫暴行に苦しめられた北滿の民衆は滿洲國の成立に依つて露滿人の別なく始めて天日を仰いだ感を抱いたが緊張した氣分が漸次薄らぐに從つて滿洲國官吏殊に滿人下級官吏間には再び舊時代の惡習が擡頭し時代の推移を忘れ民衆を人とも思はぬ振舞が各所に現れ官吏に非ざれば人に非ずの態度をとりその無智さ加減をさらしてゐる殊に下級警官や官廳のボーイに至るまで官吏風を吹かし屢次これが原因となつて官憲對民衆の對立を惹き起すが去る十四日の如きも警察廳の一ボーイが混雜するバスの中で坐席がないとて暴れたのが原因で警官と市營バス從業員の間に悶着を起し一時電車及びバスが一齊ストライキを行つた、幸ひ十五六分で交通は元に復したが市民の迷惑を考慮しない官憲の態度は非難の的となつてゐる、又過日取引所場立中止事件の如きも原因を遡れば一官吏の不遜な態度から發してゐる、又郵政局の如きも昨今業務は大いに改善されたが局員の態度の不親切さ郵便物の種類さへも識別し得ない無智さは屢次民衆との間に小競合を生じてゐる、かくの如き面白からざる傾向に對して何等矯正せざる許りでなく常に首腦部が對民衆との紛爭について責任をのがれるため正當な解釋を下さず市民に迷惑を及ぼすことは屢次目擊する

蓄妾のあげく 公金一萬圓横領

官吏肅正の要望昂る

【奉天電話】滿洲國官吏の中には往々建國の精神を誤り幾多忌まはしき不祥事件を仕出かし不良官吏の淘汰肅正を要望する聲漸く高くなつて來た折柄、又も相當の地位にある滿系官吏を繞る瀆職事件が發かれやうとしてゐる――昨年十二月海陽警察廳より營口縣に榮轉した劉某(假名)は身の聖職も忘れて女色に迷ひ僅々五ヶ月の間に夫人四人を蓄へ豪奢な生活を營みために次第に生活費に窮し重職にあるを利用して數回に亘り縣の公金に手をつけ既にその額一萬圓と言はれてゐるが、費消した金の埋合せがつかないために問題は表面化し、遂に警務廳督察官の活動となり、若林督察官は數次に亘つて營口縣公署に出張、公金横領費消の確證を得たもの〻如く十六日午後縣警務局長を本廳に招致、同局長は數時間に亘つて取調べを受けてゐるが、事件は他に波及せず、局部的に解決するものと見られてゐる

後頭部から背まで子供ほどの大瘤

卅八年間に成長した脂肪腫

山城鎭附近に奇病者

【奉天】醫學の幼稚な滿洲僻陬の地には今まで見られなかつた多數奇病患者が施療班、調査隊、討伐隊などによつて發見され醫學研究の資料となつてゐるが過日奉吉線山城鎭附近部落において世にも珍しい大瘤を持つてゐる劉某(五九)と稱する農夫を發見した、この大瘤は脂肪腫で彼が二十歳の時から後頭部に瘤が出來始めて今日に至るまで三十八年間に小兒大目方四貫目もあらうと思はれる大瘤となつた

滿洲醫科大學では語る

脂肪腫は別に珍らしいこともないが後頭部の瘤が背中の中央まで垂れてゐる大きなものは恐らく他では見られないであらう、この瘤は脂肪がかたまつたもので神經も血管もないから苦痛は覺えぬ手術すればとれて仕舞ふ醫術らしい醫術のない片田舍の滿人中には色々變つた患者が發見されるが今後治安維持が確保されて片田舍へでも自由に入りこむことが出來るやうになればこの外色々な患者が現はれるであらう(寫眞はその患者)

乘車賃五割引にお菓子の土産

遊覽客の誘致に大童

〃北滿の奈良〃呼蘭

【哈爾濱】哈爾濱人の遊覽地〃北滿の奈良〃呼蘭は愈々十九日哈爾濱から臨時列車で乘り込んで來る遊歩客を迎へることゝなつたので縣當局は非常な意氣込みで諸般の準備を重ね

呼蘭公園に 湯茶の設備や賣店を作り擴聲器で蓄音器を放送するなど呼蘭始まつて以來のお祭り騒ぎである、當日鐵路局は臨時列車を濱江驛から出し朝九時三十五分濱江發、歸りは午後四時四十八分濱江驛着で普通料金の五割引を實行し列車の中で土産の菓子まで出すといふサービス振り、前日の十八日は全滿各地で行ふ娘々祭で呼蘭の娘々廟も地方人で哈爾濱から態々十九日にかけて出向くものも多いので當日の賑はいは大したものだらう、鐵路局は

當日の模樣 を見た上で更にプランを立て直し一層哈爾濱を親ませやうとしてゐるが春から秋にかけて哈爾濱に來る觀光客を是非共呼蘭にまで案内し滿洲特有の古都らしい建築や市街の規模を紹介し觀光客への土産にしやうと大々的宣傳を開始する計畫を立てゐる、呼蘭縣當局も觀光施設に大童となつてゐるが特に梅原縣參事官は呼蘭紹介の爲めに熱心に奔走してゐる、呼蘭の名所として興味を惹いてゐるのは天主堂關帝廟娘々廟、西岡公園、石公祠、孔子廟、清直寺等であるが關帝廟の如きは

前清時代の 藝術味豐な建築でその壁畫や佛像は稀に見る逸品とされてゐる、又石公祠附近にかける釣魚、郊外の狩獵等一日を清遊するには充分だ

天を仰いで 雨よ降れ降れ

算盤片手の航業聯合會

陸揚げ舟引出しに

【哈爾濱】松花江の水位は漸次増水し三姓淺灘も通航出來るといふのに哈爾濱對岸に陸揚げしたま〻動きのとれない汽船やライターは昨年増水したま〻結氷し可なり

高い所 に揚げられてゐるので少し位の増水では仲々水に浮ばない航業聯合局はどうしたものかと種々協議を重ねた結果多少金をかけても早く引出した方が利益だといふことゝなり應急處置を講ずることゝなつた、ましてこれ等船舶に所屬した船員の數は四千人を超へてゐるが規定通り四月一日からは俸給を出してゐるのでこんな期間が長引けば人件費の爲めに大缺損になるといふ經費上の理由もあつて愈々數日前から船舶の引出しを開始した、之等冬營したま〻の船は各所に散在してゐるが

大部分 は對岸のドック附近である、それで之等の船をドックの中に引出し更にドックから川に引出す二段の計畫を立て第二の工作たる水路開設の方を先きに着手した、船員を全部臨時の土工に使つて長さ百二十米、幅六米水深二呎の水路を作つてほつとした處へ十一日上流方面の増水が襲つて哈爾濱附近は二呎もの増水、新設した水路を通つてドックは註文通りの滿水だ、陸上の船も人力を用ひずして自然に進水し汽船四十隻ライター十隻風船六隻がぽつかり水に浮んだので早速

水路を 通して川に進航し十三日から航行準備にとりかゝつた、之れで大部分は浮んだ譯だがまだ陸揚げになつてゐるのが

汽船 三十九隻
ライター 二十八隻
戎克 二十四隻

もある、書入れ時であるから之れをも何とかして引き出したいと聯合局は算盤片手に思案最中だが、ぐず〳〵してゐる時でないとあつて取敢す船艙の輕いものはテコで引きをおろすととなつた、船艙の重いものは右水路をせき止めドックの中に

ポンプ で水を入れて浮べやうといふ意見が有力だがそれ程大きいポンプは却々見付つからない、それよりも嫩江や吉林方面はどし〳〵増水してゐるのだから今一週間乃至二週間も經てば増水もしやうし、その内には雨も降らうと天候をしきりに氣にし乍らこの方はまだ着手せずにゐる

幼兒が 罪な雲隱れ

各方面の搜査網をくゞつて

翌日ヒヨツコリ歸る

【新京】新京市内西廣場小學校二年生大橋渡君(假名)は十六日放課後一旦歸宅近所の子供と夕刻迄兵隊ごつこで遊び戯れてゐたが、同夜

深更に なつても歸宅しないので、父兄は狼狽して學校や附近の人々に知らしたので大騒ぎとなり、もしや奉天で流行の鮮滿人にさらはれては一大事とばかり搜査隊を繰出しては心當りの家や公園など隅から隅へと夜を徹して探したが尋ねる主は一向見當らず翌十七日警察驛方面にも搜査網を擴げたが一向效果が現れさうにない、同小學校の擔任教師は昨夜來の奮鬪に目を眞赤にはらし睡眠不足の身體を椅子で支へ乍ら

昨夜一時頃行方不明の報に接しさては誘拐と思ひ

校長を 先頭に走り廻りました、不明になる原因は別に心當りがありませぬが兎角注意散慢な子で落つきがなくてね、その上樂天家ですよ、成績は中位ですな、他校から二十日ばかり前に來たのですが、聞けば先方でも一、二回こんなことをやつたさうですよ、早く見つかれば良いと思つてゐます

とそこは師弟の情で心配の色を顏に漂はす、平安町の宅では妻君が幼兒を抱いて愛兒の行方不明に打ちほれた儘涙に暮れてゐる、關係者一同心配で四方八方捜してゐたところ午後一時半頃渡君が家の附近からヒヨツコリ歸つて親の心子知らずで現れたので皆もホツト一安心

少女歌劇團 營口で公演

【營口】昨年營口座で非常の喝采を得た日本少女歌劇團が來る二十三日午後六時から營口座で開演することになつたそのプログラムは(一)笑へ朗かに八景(二)ジヤズバンド舞臺演奏五曲(三)樂劇輝く滿洲二幕(四)童話レヴユウ、カチ〳〵山後日譚三景(五)ナンセンス、レヴユウ夫婦學テキスト四景(六)グランドショウ、ヴアラエテー一五景であるが既に定評のある同劇團であるから定めて當日は超滿員の盛況を見るであらうと

壺蘆島潮干狩

【奉天】鐵路總局並に奉天鐵路局の奉山線壺蘆島における潮干狩は愈々十九の日曜行はれるが局員家族約八百名は十八日午後十時四十分奉天驛發臨時列車にて出發、翌日午前六時五十分壺蘆島着、家族會と潮干狩を盛大に擧行し同日午後二時五十分發同夜十一時五十分歸奉の豫定である

狂戀の 混血少女

實父を毒殺

【チチハル】情痴ゆゑに實父を毒殺した混血の少女――チチハル市永安大街藥種商東亞堂の女店員蕭世寶(一九)は滿人を父に白系露人を母とする混血兒であるが、美貌と巧な日本語に魅せられる青年も多く早くも情炎流轉に夢多き

少女時代を 享樂してゐるうち滿洲國軍敎導隊の一青年士官と戀仲になり、遂に結婚話にまで進展して行つた矢先、世寶の父蕭成祿(五〇)が反對したので戀に理性を失つた兩人は父親の毒殺を企て去十四日午後十一時ごろビールに毒藥を混入して呑ませ目的を遂した、それとは知らぬ母親は夫の急死に驚き附近の警官派出所に急報したゝめ惡事が暴露し、男は滿洲國側憲兵隊に、女はチチハル警察廳に引致され取調べを受けてゐるが、歴然たる證據を突つけられながら兩名は頑强に犯行を否認しつゞけてゐる

白系とソ聯當局 〝赤大根〟を爭奪

國籍變更、白系の反ソ宣傳等の取締りを嚴重要求

【哈爾濱】スラウツキ總領事の横槍で目下立往生してゐる舊北鐵ソ聯從業員をめぐつて赤白分子の鬪爭は益々激化した、ソ聯側が舊從業員の退職金計算法の問題で恩惠をほどこしなるべく之等從業員や

家族を 歸國させ同時にこれを機會に滿洲國内に於る白系勢力を失墜させやうとしてゐるのに反して白系露人事務局やファシストを中心としたエミグラントの一派はこれ等ソ聯從業員を滿洲國に引止め白系勢力の强化を圖らうとしてあらゆる手段を盡してソ聯邦内の生活窮乏、官憲の追及急なることを鳴物入りで宣傳してゐるこれが爲めソ領總領事館側ではソ聯從業員の歸國を引止めて外交々渉を續けてゐることが却つて去就に迷つてゐる舊從業員を白系に轉向させる原因となる恐れがあるので

俄に狼 狽し過日スラウツキ氏の新京訪問に際しても外交部に對し白系事務局の國籍轉向の手續きや白系分子の反ソ宣傳に就て嚴重取締を要求した模樣だが、重ねて近く抗議する意嚮だと傳へられてゐる、白系側が露字新聞を利用して盛んに反ソ宣傳を行つてゐるのに對しソ聯側は從業員の各家庭に出入して結束の亂れるのを防止してゐるが、又一方各活動常設館にトルクシンの廣告をして送金の自由なることを大々的に宣傳してゐる、滿洲國内でロシア人同士がこうした

白熱的 な鬪爭を續けてゐる如きは他に例のない滑稽なことだが滿洲國官憲も彼等の行動が秩序を紊す譯でもないので呆れて傍觀してゐる

團體往來(十七日)

▲全南光州驛主催視察團一〇名三列車にて安東より來奉 ▲全州新興學校生一二名同上 ▲撫順新甲小學生七五名同上、七七列車にて歸撫 ▲旅順高級公學生三三名二二列車にて新京より熊岳城へ ▲連山關小學生五〇名三列車にて連山關より來奉、同上列車にて周水子へ ▲大分工業生六一名同二二列車にて大連へ ▲千葉縣派遣慰問團四〇名同上列車にて新京より來奉、撫順往復 ▲東京青山師範生六七名同新京より遼陽へ ▲撫順中學生一五〇名七七列車にて李石寨より歸撫 ▲京都龜山農學生六七名撫順往復 ▲朝鮮光州中學生七五名五二列車にて安東へ ▲江景商業生五三名二一列車にて周水子より來奉 ▲金州小學生四二名二一列車にて新京へ ▲大每主催鮮滿旅行團二〇五名九六〇列車にて洮南より來奉、撫順往復 ▲ハルビン小學生一六〇名撫順往復、一九列車にて新京へ ▲奉天彌生小學生二〇四名撫順往復 ▲服部商店主催視察團二三名撫順往復 ▲佐世保成德女學生一二名撫順往復二六列車にて大連へ ▲大分縣日田林工學生六三名二六列車にて新京より來奉 ▲長崎市立商業生六八名二〇列車にて大連へ ▲大阪女子師範學校生徒一行一二五九列車で着京 ▲滿洲工業學校生徒一行四八名同上 ▲大阪市大正區小學校長團一行十一名二〇三列車で吉林へ ▲京都市滿洲派遣部隊慰問團一四名二〇四列車で奉天へ ▲金州小學校生徒一行四二名二一列車で奉天へ ▲名古屋荒川長太郎氏招待團十一名一列車列車で着京 ▲鹿兒島師範學校生徒一行七七名二列車で着京 ▲奉天春日小學校高等科一九三名二〇三列車で往復 ▲ビューロー主催鮮滿視察團一行三〇名二〇六列車で着京 ▲西廣場小學校生徒一行一五四名四列車で着京

談天談心

王樣、大將、署長

奉天警察署長 金井溫治氏

◇…學生時代にはバットを喫んだ、今ではスピアを愛喫してゐる、愛喫するといつて何もこれでなければならんといふのではないが、郷に入りては郷に從へとあつて、これが滿洲のバットたる以上、今更無下に細にもなるまい。

◇…今は斯うして金筋五本の警察官だが、少年の頃はこれでも大陸の王樣になる氣だつたんだから、われ乍ら二葉の芳しさに微苦笑せざるを得ぬ、およそスピアを喫むなど大陸の王樣など破天荒だらうではないか。

◇…物心ついて王樣はお伽噺の夢と知つてから、今度は海軍大將に目標を置き換へたのだが、この方はだいぶ人間的になつてゐる、なる氣ならなれないものでもないわけで、大いに勉强すべき筈だつたのを中學時代、野球に凝つて、月の内三日しか授業時間に間に合はなかつたといふことになつては海軍大將もわれから貰ひ下げせずに居られない。

◇…トド警察署長として制服に劍を吊ることになつてゐるが、制服に劍を吊れば大陸は確に大陸でも王樣にはとても及びがないが海軍大將とはいいとこ同士位には見えさうなもの、少くも同じ町内の住人にはなれるだらう、金筋五本では大將から程遠いけれども大將の筋は飽和狀態であるのに、當方のは隙だらけだ、いつこの隙が埋められてあこがれの大將級にのぼらぬものでもない、私は少年時代の餓鬼大將を滿喫して、現在至極おとなしく諸事まじめに自重してゐる。

◇…自重々々といつても野球の味はまた格別、隙がなくてもよい、滿俱の向ふに實業はなくても「官俱」はないから、たとひ隙があつても、昔のキャプテン腕を揮ふに由なしだが、碁、撞球、麻雀、花札何でもござれだ。

◇…われと思はんものは出で合ひ候へといひたいところだけれども、上手下手はやつて見ぬことには分るものでなく、よんどやらずに居られぬときは、勝負にこだはる相手より共に斯道を樂しむといふ同志が欲しい、かういつて見ると大して强さうでもないと極め附を食ひさうだが、正しくその通り自分免許の强がりを申す氣は毛頭ない、いつそ下手に安住するといふことも修道の要訣であるといひたい、バットがなければスピアで行かうといふので、こだはりが失せて趣味への鐵人が出來る、私の一ばん嫌ひなのは執着すべからざるに執着をこれ事とすることだ。(奉天)

小說 儒林外史(四)

原作 吳敬梓
飜譯 瀨沼三郎
挿畫 河野久

荀老人は既に歿して、この世の人ではなかつた。母親が獨りで家を守つてゐた。荀玫は歸宅すると母に試驗の成績や容案授與式の日の模樣を語つて聽かせた。母親は心から歡喜んで言つた。

「お父さんがお歿くなりになつてから、年々の不作續きに田地もだん〳〵人手に渡した。お前はいよ〳〵進學したのだから、これからも一生懸命讀書して出世しておくれ」

申祥甫ももうすつかり老込んでゐたが、杖に縋つて喜びに來たばかりか、梅玖と相談して荀玫の進學祝ひの金を村から集め二三十吊を贈つた。荀家ではその返禮に村の衆を招待し、かの觀音堂を借りて酒宴を張つた。

その日、朝早く梅玖と荀玫の二人は誰よりも早く觀音堂に赴き和尙に遇つた。二人は先づ佛像に合掌し、和尙に禮を施した。和尙は荀玫に向つて、

「若樣、お目出度う。今度その新しい頭巾を(秀才に通れば文人頭巾を賜る)を獲得されたのも、父上が佛のことなどにも何かと面倒をご覽になつた廣積陰功の報いですよ。それ、あなたが此處の塾に通つた頃はまだほんに小さくて髮も慈姑頭に括られてゐましたつけ……」

と述懷し「これが周老先生の長生牌(生存者を祀れる位牌)でせう」と指しながら語つた。二人は和尙の指頭の方に目を移した。看ると一脚の供具机の上に香爐、燭臺などが金文字の牌の前に供へてあつた。

牌の上にはかう書かれてあつた「賜進士出進、廣東提學御史、今陞國子監司業、周大老爺長生祿位」

その左邊には細字で「公諱進、字蕢軒、邑人」とあり右邊にはこれも細字で「薛家集里人、觀音庵僧人、同供奉」と一行に書き下されてあつた。

二人は老師の長生牌に幾度も禮拜した。二人はそれから和尙と一緒に裏の部屋を見に往つた。そこは往年周先生が敎鞭をとられた處で、裏口の木戸は開いたまゝ水に臨んでゐた。對岸の灘の邊りは幾尺か土が崩れ落ち、それと反對にこちら岸は昔よりも心もち突き出てゐた、その三間の部屋はひと間ごとにアンペラで仕切られ、今はもう寺小屋ではなかつた。左側の一室には江西省の一先生が住んでゐてその扉の口には「江西、陳和甫、仙亂神數」と書いた紙片が貼つてあつた。その「神おろし」の江西先生は不在で扉は閉されてゐた。中の間の壁には周先生の書いた對句の掛軸が、その紙の紅色も褪せて白ら茶けたまゝになつて懸つてゐた。掛軸の文句である。

「正身以俟時、守己而律物」の十字は老師往年の俤を偲ばしむるに十分であつた。

梅玖は和尙を捉へて

「相違なく、周老先生の親筆だ。こんな處に懸け放しにしておくなんて……。水でも吹いて、表裝し直して、ちやんと納めておくがいゝ」と注意した。

和尙は大急ぎで水を掬んで來て掛軸の表に霧を吹きかけ、暫くの間、軸の皺の引きのばしに沒頭してゐた。そこへ申祥甫が村の衆を引連れて來た。來客の顏が揃うて一日酒を飲み暮して散じた。

荀家では村から贈られた二三十吊で賞も幾つか引出し、米も幾石か買ひ溜めて、殘りは荀玫の鄕試(省城で行はるゝ舉人の試驗)の旅費に保留した。

荀玫は翌年の錄科(舉人の試驗―省試―に應ずる縣の豫選試驗)もまた一番で及第し、果然英才の名を謳はれた。省試に赴くとこれも美事な成績で入選した。彼は直に布政司の役所に出頭して御下賜の杯、衣帽、旗、匾、旅費を受領し、京師に乘込み會試(進士の試驗)に應じたが、これもまた三番の成績で進士の榮冠を獲得した

家庭

〃赤ちやん〃の躾けを考へませう
今が心のゆるむ時期です

冬の中は寒くはないか、風邪はひかぬかと心勞の絶えなかつた乳のみ兒のお母樣も、うらぽかぽか暖かくなつて來ると一安心です。然し心のゆるむまゝに赤ちやんへの注意がおろそかになつてはいけません。生後二ケ月位になる赤ちやんはボツボツしつけの事を考へて頂きませう。

授乳時間の嚴守
生後二ケ月の赤ちやん教育

早い 人は、この頃から赤ちやんのおしつこを室內便器でさせるやうに心掛けます。おしつこの時間は大體定つてゐるものですから出る頃と思はれる時、室內便器でさせるやうにします。牛乳で育てゝゐる赤やちんは授乳時間を嚴格に守らなければなりません。母乳は消化率がよいので多少の飲み過ぎは差支ないものですが牛乳はよく不消化を起しがちです。生後一ケ月位の赤ちやんは三時間半すぎ一日六回位に飲ませます。こゝに注意したいのは從來乳の飲ませ過ぎといふことを頻にいはれたゝめ、その用心をする母親が大へん多くなり、今度は反對に乳の不足で榮養不足を來してゐる赤ちやんが屢々あることです。

これ は充分氣をつけて正確に與へなければなりません。二三ケ月までの赤ちやんは胃袋の噴門部括約筋が弱く、吐乳、溢乳を起し易いものですから授乳直後は安靜にさせて置かねばなりませんお乳を吐く癖のある兒は、ねたまゝで飲ませるやうにします。生後四ケ月、五ケ月になつたら夜のお乳を飲ませないやうにしませう。この頃の晝間の授乳は五回位、お乳の時間でない時泣くやうなら、白湯か番茶を與へます。また所謂抱きぐせのつくのはこの頃からですから泣いても絶對に抱かぬやうにしませう。これはほんたうに習慣の問題で、この點、外人の育兒法に學ばねばならぬ所です。

それ からぼつぼつ玩具を喜び始めると種々買つてやりたくなりますが、直接表面にケバケバしい塗料を塗つたものは避けなければなりません。

◆豚肉…良否を見分けるには、まづ第一に色です、色が褪せたり、牛肉と同じやうな色をしてゐるものはいけません、次に脂肪の性質を見分けます、ネツトリと脂肪がついてゐるものは餅豚といつて最良品です、豚の脂肪は白いのが本當で、肉と脂肪とが交錯し、水氣のないものが上肉です。

お母樣方へご注意

塗料には多く鉛が入つてゐて、これを甜めると鉛中毒及び所謂腦膜炎を起すことは京大教授平井博士の發見されたところです。塗料ばかりでなく母親のつける顏貲の白粉、賣藥中の或[…]の軟膏、テンカフン、色の附いた食器などにも、この鉛を含んだ危險なものがありますから、注意しなければなりません。(赤十字病院牧小兒科醫長談)

智慧の輪

◆閏年といふのは何故あるのでせうか——地球が太陽の周圍を一周するのには三六五・二四二二日かゝります。それを暦では三六五日としてゐるから年々少しづゝ暦の方が遅れて來る譯です、だから四百年間に九十六回閏年といふものをつくつて實際と暦とをそろへるのです。

◆なほ我紀元——今年は二五九五年——から六六〇を引いた殘りが四で割りきれる年は閏年、割りきれない年は平年です、但し、その殘りの數の終りに〇が二つつく時は、その〇をとつて計算するのです。

お洗濯法再認識
大連ヤマトホテル洗濯所を「滿日婦人園」で見學

お洗濯に忙しくなるシーズンを迎へて、滿日婦人園では廿三日(木)午後一時から約二時間半にわたつて大連ヤマトホテル洗濯所を見學し家庭向き洗濯及び揮發油の用ひ方に就て持たれる同所主任岩坂博士に實地に就て指導を受け、東洋唯一を誇る同所の硬水軟化裝置、大仕掛な自動還元裝置のクリーニング機、その他の諸設備を見學することになりました。團員外の方でも差支へありません、參加希望者は午後一時迄に鏡ケ池西角南山麓の同洗濯所前にお集まり下さい。

つり
海猫島の鰈釣

面白いのは海猫島のかれひ釣りです。こゝは石がれひの定棲地で大きいのは六寸から四寸位までのが一日に四、五十尾は釣れませう。餌はゴカイ、朝七時に出る柳樹屯通ひの船で出て海猫島に上陸、そこで漁船を拾ひ、手釣りです(市內惠比須町・田中商事調べ)

◇金州のキス 金州拉子房でキスが非常に釣れ始めました、二時間で百四、五十も上げた程です、往復約十圓の自動車賃を拂つても、この愉快さには替へられません(安藤忍)

◆學校行事 【二十日・月曜日】△自治週間始まる(常盤)△健康診斷開始(常盤)△美化週間始まる(南山麓)△研究授業(朝日・六ノ一)【二十一日・火曜日】△研究授業(光明臺、大正、下藤、南山麓)△職員會(甘井子、聖德、日本橋、嶺前、大廣場、朝日)△教練物作製デー(靜浦)

家庭顧問
貸した金を回收する方法

【問】一年前或る人に百圓程御金を貸して上げたのでしたが其後何の事も無く請求すると言を左右にして何回の催促も駄目なのですどの様な手段で取る事が出來るでせうか、その人は私と同じ會社に勤めて居ります、證書はありません、その法律的手段を御教へ下さい。(北滿 一愛讀者)

先づ證據資料

【答】訴訟を起しても借主が若し借金の事實を否認したときは貴下は貸金の事實を立證しなければ敗けます、ですから訴訟を起すまでに借主から借金の證文又は金額を書き入れた辨濟猶豫願の書狀を取入れる等、先づ以て證據資料に付て準備せらるゝ必要があります、訴訟や差押へは其後のことになさい。(寺島由松)

海外文學の〃新動向〃展望 (八)
支那 新居格氏

最近の支那文壇

上海が支那文學の中心で日本出身者が支那文壇をリードし、魯迅、郁達夫、田漢が活躍してゐます、藍衣社一派が左翼作家を彈壓してゐるが、行方不明のものは大抵赤色地域へ行つてるのです、作家として魯迅(周樹人)が群を拔き、阿Q正傳は傑作で各國語に譯されてゐます、人物も秀でてゐます、彼の弟が周作人、その弟が周建人(評論家)です、魯迅は文學活動をしてゐるが、五十近くの齢を以て書き、家も轉々と移つてゐます彼の思想はコミユニズムと自由主義との中間ともいふべく、宗慶齡、蔡元培などと懇意なせゐで南京政府からひどく睨まれてゐます、彼自身日本へ來たがつてゐます、郭沫若は日本へ來住して久しいものだし、女流作家で「陣中日記」の作者謝冰瑩も目下日本で勉強してゐます、茅盾は魯迅の後繼者といへるでせう、私は日支親善の外交工作以上日支の文士の提携の方がどれだけ有効で有意義であるかわからないと考へます、例へば上海あたりで共同の雜誌を持つて、文學を通じて相互に理解しあふといふ機運をつくつたらいゝと思ひます、しかし文學はこちらの方が進んではゐるし、日本の文學も無斷で隨分譯されてゐます、そのパーセンテージは非常に多いし、また重譯は樂でもあるらしい、外國人の書いたもの、マルロオにしろ、デコブラにしろ、トレチアコフにしろ、海岸地方と大都會のみを觀察したもので要するに上海バリユウしかない租界地文學に過ぎないが、それを批判することが必要です、支那の原稿料は千字幾らといふので千字は原稿紙三枚半で日本の金で三圓位のものです、とにかく兩國の物わかりのいい文學者連中が提携するのが一番いい日支親善への途でもあるし、また大いにそのことは强調すべきだと思ふ。(完)

支那の表象術 (四)
C・A・Sウヰリアムス 松村壽軒譯

十二支

支那には獸帶乃ち天の十二宮に該當するやうに子、丑、寅、卯、辰、巳、午、未、申、酉、戌、亥と獸類の名稱が配列された表があるが、これは時、日、月並に年を示す爲に年代學上の目的に使用されるのである。これ等の各動物はそれ〃〃假想時期に或種の目的に使用されるのである。乃ち各動物は三時間宛の當直時を持つてゐるのであつて、子は午後十一時から午前一時まで、丑は一時から三時まで等々を當直するのである。それで正月は寅に支配され、二月は卯といふ順序で支配されるのである。

十干

十二支を、五要素(火水木金土)に相當する十干に、一對一の割合で絡ませて一年を六十の周季に區別する。かくて十干の頭首である甲と、その次の乙は第一の要素である木の當たることになるのである。併し、これは紙筆でなければ困難であるが、一例をあげると千九百二十九年の一月一日の午前一時が子の時、木の日、寅の月、巳の年であつたから、是を基礎として說明表を作り、それを前にして研究し、婚禮とか、或は事業を遂行するに適した吉日を選定するのである。

虎

話は今、動物に關係してをるので、その序に更に或種の獸に就て簡單に說明を試みやう。そこで先づ虎に就ていふと龍があらゆる水中動物の王であるやうに虎は地上動物の王と認められてをる。それは自然の男性的原質、兵力と王者の威嚴を表象する。彼は又惡魔が特別に恐怖を感ずるものであるが故に、人家や寺院の附近から惡靈を追拂ふために壁上に畫かれる。普通信ぜらるゝところによると虎は千年の齢を保ち、その爪は强力な魔除けになると信ぜられてゐる(つゞく)

紙の帽子

◇…ちよつとアトラクテイヴで大へん經濟的な帽子をご覽にいれませう原料が紙なんですからお安い譯ですクレープ・ペーパーと申します。

◇左…共色共生地の編細を卷いてクラウは星形のデザイン、全然別色のリボンがブリムの外側に後方から前方へと廻つてよいコントラストを見せてゐます。

◇右…晝のスートにぴつたり來るペレ型、氣輕にポケツトへお藏ひになることも出來ませう。旅行には理想的です。

小室孝雄氏 洋畫個人展
◇本社講堂で

目下來連中の帝展自然主義作家中の穩健、明快な洋畫家小室孝雄氏は明二十日より二十二日まで本社三階講堂において個人展開催の運びとなつた、出品作品六十五點、特に百號前後の大作をも持參し裝飾風な臺灣風物、裸女、肖像等手堅い手法を見せてゐる(寫眞は出品中の裸婦習作)

ブツクレヴユウ

◆青泥(五月十五日號)大連能登町一〇大連川柳社、一〇錢 ◆法律新報(三百九十七號)東京麴町丸ノ內三ノ一二其社、二〇錢 ◆極東(五月號)東京四谷簞笥町一二極東公論社、五〇錢 ◆富士(五月號)東京小石川音羽町三ノ一九大日本雄辯會講談社、五〇錢 ◆實業時論(五月號)岡山天瀬荒神町九一其社、二〇錢 ◆土木建築雜誌(五月號)東京神田鍛冶町二ノ二二シビル社、六〇錢 ◆自由評論(五月號)東京麴町內幸町一ノ七其社、三〇錢

釣天狗秘傳 (六)
釣れ始めたらそこを動かぬこと
汐は滿干ともに七分ごころ

◆語る人◆ 大連工事事務所 伊藤透氏

〃チヌ釣り〃の魅力

キスやハゼといつたのに比べて引きに魅力のあるのはチヌです、チヌは八月に始まつて九、十、十一月と釣れますが場所は最初の頃は夏家河子の海に向つて右寄りの海岸から次第に南へ廻り營城子、長嶺子、北海、柏嵐子といふ風になり十一月になると小平島の東海岸などに來ます。また老虎灘先の石碑屯で、やはりその頃相當釣れたこともあります。

チヌ釣りは陸からでもいゝのですが、時期と場所で釣れるところが定つて來るので、一所に何百といふ竿が並ぶことになるため、私は大概舟で出て海の方から釣ります。釣る範圍は、まづ陸から一丁以內でせう。何よりも群にぶつかることが第一で、釣れ始めたら、その場所から絶對に動かぬことです。

チヌは一所で食ひ始めると直ぐ隣へ針を降ろしても、もうそちらへは來ないものです。潮は滿干ともに七分の所が最も食ふ時でせう。食ひ始めるまでは場所により、あさりをつぶして餌蒔きをしたりしますが、これは汐に流されない所でないと駄目です。魚が寄るまでは集めるため竿を何本も使つてゐましても、食ひ出すと一本・一針で澤山なものです。早くとつて早く餌を代へ、早く降ろす手際が成績の分れ目です。一日釣つて八百一時間に百三十尾といふ所か私ではレコードでせう。

竿の長さは普通二間半から三間までゝすが、陸釣だと長さが影響して少しでも先へ出てゐるのへ來ることになり、段々腰までも胸までも入つていく狀態です。上等の竿がよく釣れるわけではないのですが、東作の竿などになるとしなやかで大物がかゝつてもさう容易に折れたりしないところがいゝのです。糸は人造テグスでも、天蠶糸でも同じです。唯人造テグスは水の切りがいゝのでせう。針は人によつて違ひますが私は金針を用ひてゐます。餌のつけ方は私は早くするために針の邊に餌がくつゝいてゐればよい程度にしてゐます。ゴカイの胴を横から突刺したやうな無雜作さで入れてもチヌといふ奴は針の頭の方へ目がけて食ふらしく、上げてみると、餌は口の端にブラリとぶらさげてゐるだけなので一寸直してそのまゝほうり込めるといふわけです。

自慢と申しても私など唯氣分だけで行くのですから喋れるものではありませんが、營城子の激流で一尺二寸、三斤の三年子を釣つたのは魚拓にして保存してゐます。(寫眞は伊藤透氏)

=柳樹屯の〃チヌ〃昭和九年十二月十一日=
…小田壽也氏の〃魚拓〃に據る…

娘々祭
ア・ラ・カルテ (B)

◆…〃娘々神德無邊 滿洲國王道有光〃などと資政局弘法處のポスターが出たり、大慈大悲の娘々祭に新興國家の王道思想を結びつけて昨今とみに賑やかである。その名もゆかしニヤンニヤン樣とは中央に坐す羲壽の女神、左右に治眼、授兒の女神を並べた三體で、人生いつの世にも願、即ち金と命が授かり、病が治り、その上良いエンゲーヂ・リングが交はされて丈夫な子供を得るといふ神樣中の名トリオである。

◆…この有難き全智全能の女神等も、また俗界にをはす頃は悲しき戀に泣きぬれて儚く散つた三面記事の持ち主で傳說にいふ趙公明の三姉であり、雲霄、瓊霄、碧霄の三お孃さんであつた。げに迷鎭山麓に群がるべに、かねつけた數十萬の若き人妻の又繪の樣な眞紅のズボン晴れ〃と花鞋はいた乙女の夢、ニヤンニヤン祭もうなづけやう。

◆…全山の露店中最も郷土色豐かなこの人形賣りは大小幾種の土人形で、願ひが叶つて子供を得た者が是を神前に御返しに行く或ひは子供の病氣全快への御禮に又是を買つて來、紫の紐でくゝつて家に持ち歸り子寶を得やうとするマスコツトにもなると云ふ。緣結び、子寶の神であつてみれば娘々樣は處女ではない

◆…由來娘は少女の意味であつても〃娘娘〃とダブレば媚めかしき人妻の意味になる(寫眞は人形賣り)

慢性胃腸病肺患肋膜の徹底的治療を志す人にすゝむ

宣傳よりも事實　理論よりも實效

感謝報告の山積

服用者の感激と醫藥學家の賞讚

僅か一歳の間に六千餘名の感謝報告と三千餘名の藥學專門家の協賛が集つた。共に藥界稀有の事ではなからうか、本研究所はネオネオギーこそは全國の病弱者一人殘らずに知つて頂くべき品であるとの確信を愈々堅くし、之が普及に勉むべく決心した。

前略
胃腸藥强壯藥をあさり盡して最后に欺まされるつもりで飲んだ貴藥ネオネオギー、效果は以外數年來苦しみ通しの慢性胃腸病が日毎薄紙をはぐやうに輕快しつゝあります
血色も別人の如くよくなり　目方も
服用前　十二貫八百匁　現在十四貫弱です
尚又愚生の緣者で肋膜を病む者にすゝめし處これまた殆んど全快に近き有樣です
報告傍々貴所に厚く御礼申上ます

大阪市東區北濱四丁目六番地
早■仙治

病弱者に告ぐ

―理論をさけてやさしく申上ます―

日本微生物研究所
高田研究室「細菌技師」

宣傳

よりも事實、理論よりも實効と上欄に記しましたが、宣傳も大いに結構であります。しかし、宣傳が單なる宣傳文句に止まつて、實質がこれに伴はねば何になりませう。

榮養强壯劑、慢性胃腸病藥、結核特効藥と稱する品は何百種も、或はもつともつとあるでせう。何れも宣傳は巧妙でありますが、嚴正に批判して、内容を天下に示して愧しくないものはどれ程あるでせう。

他の

品の事はさて措き、我が日本微生物研究所が苦心創製し、發表するに至りましたネオネオギーだけに就て云へば、發表以來僅か一年足らずの間に擧げた治病成績を知つて頂けば、その他には一行の宣傳文句も不要であらうかと思ひます。

右に掲げました葉書は、書體が明瞭で、文言も簡潔でありました故、澤山の禮狀の中から抽て寫眞版に致してみました。

ネオ

ネオネオギーの主効分となつてゐるのは、植物ホルモンといふ新らしい物質であります。植物ホルモンに就ては今まであまり知られてゐなかつたのでありますが最近は新聞や雜誌にも、さかんに紹介されるやうになりましたから、或は知見を有せられてゐる人もあらうと思ひます。

一言にしてこの物質を説明すると、植物が生命を保ち、生長して行く原動力とも云へませう。非常に微量でその性能を發揮する物質で、百萬分の一ミリグラムといふ想像も及ばぬ微量があれば、小さな若樹も、天を摩すやうな巨木になることが出來るのであります。

植物の生長といふ現象は、要するに植物の細胞が增殖伸長することであつて、植物ホルモンが、植物の細胞を刺戟して成長を營ませるわけであります。

刺戟

といふ言葉で想ひ出しましたが、私はある書物で、次のやうな事が書いてあるのを讀んだことがあります。

日露戰爭の後、凱旋した息子を持つた親達は、息子が戰功に依つて得た年金、恩給等で生活が頗る安易になつたゝめ、心の緊張を失ひ、日々を無爲に送つた爲に急に老衰し、體力も減退した者が多かつた。ところが、これに反し、名譽の戰死を遂げた息子を持つた親達は、哀しみの中にも、家計が自分の双肩にあるを感じて、緊張し、老の身を厭はず家業に勵んだ結果、却て、白髮は減じ、精力も出て矍鑠として働き長命を得た者が多かつたといふ事であります。

此の事實は緊張するといふ精神作用が身體の基礎たる細胞を刺戟し、ホルモンの分泌を旺盛ならしめた結果であつて、これは科學的にも充分考へられるところであります。

ホル

モンが、吾々の體内にあつて生命現象を左右してゐる物質であることは、今日では小學生と雖も知つてゐるところです。そして、このホルモンは人體の細胞に依つて作られるのですが、ネオネオギーを服用すると、主効分たる植物ホルモンは植物の細胞を刺戟して成長を營ませるやうに、人體の細胞に作用して、體内にホルモンを充實せしめるのであります。

ネオネオギー服用後、食慾亢進し、體力充實する等いろ〳〵な反應を示し、胃腸の强化、病原菌の驅逐と相俟つて全身的に健康が獲得されるのは、ネオネオギー1の中の種々の成分―多くの貴重な藥素や、ヴイタミン、增血素が綜合されて發揮される效果もありますが、何よりも植物ホルモンが體内ホルモンを充實せしめる作用を見遁すことは出來ません。

本品

は慢性胃腸疾患、肺患、肋膜には勿論ですが、その他には**腺病體質の改造、病後衰弱の恢復、動脈硬化の豫防と治療**にも好適であります。

すぐに解る反應

食慾がすゝみ、血色良くなり、精力充實し、氣分の爽快を覺える。微熱、惡感、盜汗が去り、便秘、下痢癖が治る。みな恢復の兆候故、そのまゝ續けて服用ねがひます。

一月量金一圓五十錢は極度の奉仕價なり

ネオネオギーは日本微生物研究所が、多くの現帝大教授たる所長の指導を仰ぎ、多くの博士、學士達が協力、苦心研究の末、これならばとの確信を得て、市販に供するのであります。營利を以て本旨とせぬ我研究所は、ネオネオギーの包裝に到るまで、聊かも藥効に減損あつてはと、特に防濕完全罐を使用しました。しかも價格は内容に比し極度の安價であります。

世には高貴藥と稱し一月量五圓も十圓もする品もありますが、効かねば百圓しやうが凡々藥であり、効けば一圓五十錢でも眞の意味の高貴藥ではないでせうか

購入方法

全國　藥店及び百貨店にあり、但し品切れ藥店等にて代品を勸誘せられても拒絶あれ、植物ホルモン含有はネオネオギーのみ故なり。正價金一圓五十錢、三百六十個入一月量なり、外に三回、九圓の徳用舩あり（粉狀も同じ）又小兒用としてコドモネオギーもあり。（小兒用價格はネオネオギーと同樣）

直接　には創製元へハガキ一枚を出せば送料不要代金引換にて急送する、遠慮なく御利用あれ。海外と植民地に限り振替東京五六八一二番へ拂込のこと。

創製元　東京市小石川區關口町一一八番地
日本微生物研究所
電話牛込四八三三・四一七五
同四四八二・〇七一五

本邦唯一
植物ホルモン活用
ネオネオギー
全國藥店にあり、藥價低廉、約一月量　金一圓五拾錢

全日本各大學から三百の學徒來滿

財團法人となつた『至誠會』

學術研究◇◇日滿親善

【新京電話】京都帝大教授橋本傳左衛門氏は十七日來京ヤマトホテルに投宿したが、同教授は「財團法人學徒至誠會」の設立前に目的に就て語る

今度の來滿の目的は全國官公私立大學の學徒研究團が去る四月十五日陸軍省から財團法人としての認可が來たので在滿各關係者に從來お世話になつたお禮と披露を兼ねて事業報告をなす爲めだ、本年は當地に三百名ばかり、南洋に三十餘名程視察を試みる豫定である、例の移民問題も日本及び滿洲の人々の認識不足のため從來悲觀説が流布されて居つたが現在ではその眞相が一般に認識されて軍部方面も積極的に盡力する等益々好轉して來た、本年は拓務省の斡旋に依り移民五百名が來るは筈である

（寫眞は橋本傳左衛門敎授）

學徒研究團 踏査經路

【東京特電十八日發】財團法人學徒至誠會の昭和十年度滿洲派遣學徒研究團三百名は七月十五日東京九段下軍人會館で結團式を擧行、宮城遙拜、明治神宮及び靖國神社參拜、翌十六日神戸出帆大連上陸以後滿洲各地を踏査し朝鮮經由歸還、八月十五日下關で解團の豫定であるが踏査經路左の如し

▲合同經路　大連、旅順、撫順、奉天、錦州、山海關、通遼、鄭家屯、新京、哈爾濱（分散踏査後）齊々哈爾、洮南、四平街、奉天、安東、平壤、京城、釜山

▲分散踏査（第一分團）哈爾濱、齊々哈爾、海拉爾、滿洲里、興安、齊々哈爾（第二分團）哈爾濱、北安、辰淸、瑷琿、黑河、北安、克山、齊々哈爾

海員組合分裂と大汽船員六百の動向

注目さる丶今後の狀勢

日本海員組合の分裂問題は愈々緊迫化し二十日神戸において新獨立組合が結成されるが、これに對し大連汽船所屬船の乘組員の向背は注目されて居り、目下の情勢による と相當數の乘組員が

新組合に參加の形勢に

あり、これが爲め水地大汽船員俱樂部書記長は十八日午前十一時水上署に淺子署長を訪問、組合分裂後の乘組員の動向並にこれに對する處置等を詳細説明、諒解を求めるところあつた

するに足らない、彼等は茅原基治氏を組合長として獨立しようといふのであるが、一派の赤崎寅造氏にしろ那賀源三郎氏にしろいづれも元勝田汽船に働いてゐた頃、兎角の評のあつた人たちで、これ等の人々の寄り集りであるから、彼等にどれだけの仕事が出來よう―畢竟大衆を喰物にする輩に過ぎない

のみでどの程度の効果があつたか未だ判然しない、恐らく大したことはあるまいと見てゐる、根本的な立場からみて兩者の對立は意見の相違に基く内紛であり已むを得ないこととしてゐたが組合の組織を破壞するやうな行動に出るとすれば、これは問題である、併し大連汽船も船主協會の加盟者であり、その協會と海員組合との間に「組合員に限り乘船せしめる」といふガッチリとした約束が出來てゐる以上、會社としても傍觀することは出來ない筈だ

海員組合はますく强化

神戸の年度大會に出席した根津支部長歸連す

日本海員組合大連支部長根津義計氏は去る七日神戸組合本部において開催の第十四回年度大會に出席して十八日大連に入港したうらる丸で歸連したが根津氏は語る

今回の日本海員組合大會は組合規約の改正、評議員の改選等を行つたが非常に順調に進められたこれによつて日本海員組合はその基礎を一層强化したのである、組合脱退獨立運動といつたものが一派によつて策動されてゐるやうであるが、何等問題と

傍觀は出來ぬ 大汽社の立場

宮本本部調査部長談

【神戸特電十八日發】新海員組合は二十日神戸においてその創立大會が開催されることに決定し大連支部に屬する大汽船員六百名の動向は各方面注視の的となつてゐるこれに關し日本海員組合本部宮本調査部長は往訪の記者に左の如く語る

海友クラブ理事長那賀源三郎君ら三名が新らしい組合員を獲得するため赴連中であつたがこの程歸つたといふ情報を入手した

臺灣震災義金

大連彌生高女職員生徒一同は臺灣震災義捐金として金五十五圓四十四錢を本社を通じて寄附した

長崎商業生來連

長崎市立商業學校生徒六十二名は十八日午前八時着列車で結城敎諭外二名の職員に引率されて來連

帝慶、明法戰 十九日に延期

【東京特電十八日發】十八日神宮球場において擧行の筈であつた六大學リーグ戰帝慶、明法第一回戰は雨天のため中止され十九日行ふこと丶なつた、なほ同日降雨の際は無期延期に決定された

〃日本先づ二勝〃 對和蘭デ杯戰

【ヘーグ十七日發國通】デ杯第一回戰日本對和蘭の試合は十日午後山岸對ヒユーガンのシングルス戰で開始されたが山岸の當り物凄くストレートにヒユーガンを破り、つゞいて西村も一セツトを與へたのみで老巧チムメルを倒し日本先づ二勝した

山岸	六六六	四三一	ヒユーガン
西村	六七二七六	四五六五一	チムメル

埠頭異風景

芝罘へゆく〃マダム軍〃 ヤンキー水兵を追つて

大演習を終へ來月上旬芝罘へ入港する米國東洋艦隊乘組員の夫人連一行五名が夫君との再會を樂しみに芝罘に赴く途次十八日入港の内地定期うらる丸で來連した、この夫人連は去る三月マニラを出發、遙々波路を越えて來、なかくの元氣、中には未だ當年二十二歳のうら若い花嫁さんもゐた、寫眞を撮ると「私たちの姿が夕方には新聞で見られるのですわねワンダフル！」と大はしやぎ「波路を越えて背の君に會ひに行くなんてロマンチツクですよ」と云へばさすがにてれ氣味、それもすぐ微笑に紛らして、ハイヒールも輕快と上陸、市内を見物し同日出帆十八共同丸で目的地に向つた（寫眞はヤンキー水兵のマダム群）

ラグビー戰中止

十九日午前十一時より南滿工專球場にて擧行される筈であつた大商對工養、育成對工塲、大倶對國際、工專對工大、大商對工大の五ラグビー戰は當日同球場は南滿工專の運動會開催のため使用不可能となつたので中止されること丶なつた

躍進……期待

州内選手權大會 けふ大連運動場で

南滿洲陸上競技協會主催の州内競技大會兼州内外對抗競技州内豫選會は十九日午後一時より大連運動場にて擧行されるが、過般擧行された滿鐵運動會陸上競技大會にて滿洲新記錄を作つた短距離の西及び五種の吉住並びにオリムピツク選手候補の張、武内、桝本等の活躍が期待されて居る

南次郎君！來る

南軍司令官の本家の息子さん

改名の相談に新京へ

今を時めく駐滿全權大使南次郎大將と同姓同名の男がひよつこり十八日入港うらる丸の三等室から現れた

「船のリスト」に大分縣速見郡日出町二八四五三南次郎（二三）と記載してあるので、同君を捉へて行き先をたづねると活潑な口調で

僕は南大將の本家の伜です、〇〇隊の幹部候補生として勤務してゐたが、除隊になつてから分家の南次郎大將と同姓同名のためよく間違へられ、自分も大變不便ですし、それに偉い〃南將軍〃と同姓同名ではなんだか大將に申譯がないやうな氣がするので、今度改名しようと思つてその相談に新京の大將のところへやつて來たのです

と氣焔をあげてゐた、この無冠の青年南次郎君は颯爽と上陸した

〃〃〃〃荒木貞夫君 ―これはアカの他人― 求職に來滿

十八日入港のうらる丸で南軍司令官と同姓同名の南次郎君が來連して間もなく同日の午前十一時半入港した千歳丸で、これはまた前陸軍大臣として滿洲事變直後の非常時日本を背負つた荒木貞夫大將と一字も違はない荒木貞夫（三）君が來連した、まだ若い荒木貞夫君は先の南次郎君とは違つて荒木大將とは何等關係なく單に同姓同名に過ぎないが、同君は郷里福岡より職を求めて大連近江町に住む知人を賴り來連したものであつた

濱綏線列車遭難

乘務員等四名死傷

匪賊團が妨害を企つ

【哈爾濱特電十八日發】十八日午前三時四十分濱綏線一面坡を發した第一〇一貨物列車が六時三十分小九站と密峰站間に差し掛つた際匪賊のため軌條の犬釘が外されてあつたので機關車及び貨車一輛脫線顚覆し乘務員二名即死（日滿人孰れか不明）數名の重傷者を出した、急報により一面坡から裝甲車が救援に赴いたが電話線切斷されてあるため詳細不明である

別報

【奉天電話】十八日午前六時頃濱綏線密峰、小九間を新京行貨物一〇一列車が進行中突然機關車が脫線顚覆、貨車二輛脫線、機關車乘務員二名即死、路警二名負傷、同線は不通となつた、目下復舊作業中

蜜蜂驛内で三名慘殺さる

日本人二名、露人路警一名 匪賊潛入の形勢

【哈爾濱特電十八日發】十八日午前六時四十分濱綏線において列車顚覆事件發生、死者二名を出したが、同事件より約二時間前、即ち午前四時頃蜜蜂驛構内巡視中の驛員は構内はづれで三名の慘殺死體を發見したが檢視の結果二名は日本人、一名はロシア人路警と判明した旨哈爾濱總領事館に入電あつた、邦人二名については電文簡單で判明しないが從業員でないかと懸念されてゐる、列車顚覆事件と何等か關聯あるものの如く匪賊一味が沿線に多數潛入した形勢があるので嚴重警戒を行つてゐる

妙技を示す博士犬『トム』

二十日から大連で公演し 北滿へ！慰問の旅

陸、海軍、文部三省推薦の博士犬トム號が訓育者四王猪左右氏につれられて十八日朝陸路來連した トム號は純日本產の犬で本年六歳であるが、よく人語文字を解し、緻密な數理計算、音樂、地理、歷史等まで解する珍奇な犬で、今回滿洲國協和會の招聘で朝鮮經由入滿、新京においては關東軍司令部において南全權始め軍部關係者の面前にて實驗又滿洲國々務院においては鄭總理の前で實驗を行ひ何れも大成功絕讚を博し、その他文敎部、警察、學校始め各方面にてその珍らしき實驗に成功して推薦の名譽を受けてゐる、入滿を機會に動物による日滿親善を目的に全滿各地を廣く巡回すること丶なりその振り出しとして十八日大連に入つたのである

同日午前中本社を訪問、本社員の前において種々實驗を行つたが、〃トム君の生れたお國は〃と問へば日本の國旗を示し〃日本が一番仲よくするお國〃の答へには滿洲國の國旗を示して仲々感激を與へる、その他數學、歷史を文字、繪圖等で答へ、或ひはハーモニカに合せて獨唱する等大喝采を博した 大連に於ては二十日より常盤座のステージで實演を行ひ、その後は直ちに北鐵に入り全線に亘つて守備隊、鐵道從業員を慰問する筈

聖德太子小祭

社團法人聖德會では來る二十二日聖德太子春季小祭を午前九時三十分より本堂前において執行同十時より地鎭祭を建設場所において執行する筈

中根部隊 匪賊討伐 我死傷五名

【吉林特電十八日發】去る十三日〇〇線黃道子北方約二キロの北金銀興に戰國軍及び常勝軍の合流匪約二百名が集合中だとの報に接した中根部隊は直に黃道子及び杉松八家子各自衞團と協力し十四日午後五時ごろ現場に出動交戰一時間にして之を東北方に擊退したが此戰鬪に於て勇敢にも最前線にあつて自衞團を指揮奮鬪中であつた我權田好雄、小泉覺治兩一等兵及安田秀雄二等兵は名譽の重傷を負ひ八家子自衞團員一名は戰死した匪賊の損害は遺棄死體四のほか負傷者多數の見込みである

須賀川氏の死體發見

【哈爾濱十八日發國通】七虎力警二中警隊員原籍茨城縣須賀川茂四郎（二七）は昨年七月十七日木材購入のため出張して以來行方不明となつてゐたが、右は十數名の匪賊に奇襲され戰死、死體は河中に放棄されてゐることが九ケ月振りで中隊よりの報告により判明した

匪賊に拉致され各所を引廻さる

安東緝私局員の一行數名

【安東電話】去る九日三頭浪道下流安東縣第三區安民村で匪賊に拉致された安東緝私局員有野、安井兩氏以下滿鮮官吏六名は鮮人脫出者によつて今なほ引廻されてゐることが判明した

即ち十六日午後五時頃五龍背南方三邪里の龍泉溝で人質の一人朴某は頭を毆打されて昏倒、十七日午後十時頃蘇生して五龍背に辿り着き人質が今なほ引廻されてゐることが判明したものでこれが救出については當局は盡力しつ丶あるも相當困難な模樣

高柳氏 三姓に脫走

【哈爾濱十八日發國通】去る三月六日松花江下流木蘭より通河に向ふ途中小九道溝附近で匪賊に拉致され行方不明となつてゐた國際運輸會社員高柳寅美（三）は二月半振りで決死の脫走を試み十七日三姓對岸の滿洲國警察に現れ保護を受けてゐる旨入電、國際運輸は漸く愁眉を開いてゐる

大相撲夏場所 十日目の取組

【東京十八日發國通】大相撲夏場所十日目（十九日）の取組は左の如くである

津峰山	出羽嶽	星甲
國光	九紋龍	新隅山
	中入後	
伊達花	綾若	大浪
射水川	太刀若	三熊山
大八洲	笠置山	駒ノ里
綿華山	瓊浪嶽	松前山
瓊ノ浦	防長山	番神山
磐石	高ノ山	九州山
旭川	出羽湊	鏡岩
綾川	双葉山	能代潟
幡瀬川	高登	清水川
新海	大潮	武藏山

子持樂行

去る十五日の夜、チチハルホテルで開かれた林滿鐵總裁の在齊軍民招宴の席上、總裁と向ひ合せに坐つたのが〇〇司令官兒玉友雄將軍で、兩々光彩陸離、さながら南北滿洲光頭對抗競技の觀を呈し、口の惡いのが「電燈を消して探點しやう」といふ始末。

……◇……

何しろこの御兩人、久し振りの邂逅とて談論風發、遂に兒玉將軍から總裁に「十八番を御所望」となり、總裁も「では運動のために」と仕舞「熊坂」を引受けた。

……◇……

薙刀片手に悠然と現はれた總裁、説明よろしく、サテ舞ひはじめたが、殿樣藝とは思へぬ鮮かさに來賓一同固唾を呑み、侍席の紅裙を顧みて「お前たちもチト滿鐵總裁を見習へ！」。（寫眞は右林滿鐵總裁、左兒玉友雄將軍）

異人劍法 (87)

伊東行男
金子清之介畫

黑白(その三)

鍋田の嘉吉の說くところは、一つ一つもつともであつた。お絹はうつむいて、指先で泪をこすつた。

(あゝ、お父つあんさへ生きてゐてくれたら……)

と、衰運の一家のみぢめさが、今更のやうにひし〳〵と、お絹の胸にくひ入つてくる。昔の船頭一家といへば、大浦の岩太郎など、足もとへも寄りつけなかつた位だつただけに、その口惜しさは一入なのだ。

だが、いくら膝の手を握りしめ齒をくひしばつてみたところで、今はどうにもならないのだ。

(畜生つ、私がもし男だつたら……)

と情なさやるせなさに身をふるはせて、抑へても抑へても抑へ切れぬ憤りを、お絹はぢつと、無理にも、噛み殺してゐるのである。

「こりやア兄哥のいふとはりだ」

と彌助が、

「先づ大浦の樣子をさぐつてみませう。我々決して、卑怯で云ふんぢやアござんせん。しかしあんまり向ふ見ずに、手を出して、かへつて大浦につけ込まれたら、世間の物笑ひになつちやアいけません お孃さん……」

「…………」

「こゝは一つ、お氣もせかうが、嘉吉兄哥の言葉に從つて、その證據をにぎるのが上分別。はつきりさうときまりがつきやアお孃さん我々だつて親分に盃をもらつた男だ。決して卑怯な眞似をして、船頭の名を傷つけるやうな、そんな事はいたしません。いよ〳〵大浦を向ふに廻して、立たねばならない時期がくりやア、死んでもたゝかふ覺悟でござんす。なア兄弟……」

「うん……」

「さうだとも……」

と口々にうなづいて、

「どうかお孃さん、御安心なすつておくんなせえ」

「有難うよ」

お絹はそれでも、まだ何となく物足りなげに、寂しく見えた。

「それで俺も安心した」

と嘉吉が、

「お孃さんさへ、納得がゆきやア大安心で臨に出られる。おうみんな、俺はこれからすぐに、巳之さんの後を追つて、甲州へ出かけるが、いいか斷つておくがくれ〴〵も、輕はづみの眞似をしちやアいけねえぞ。今も彌助の云ふ通り、いざといふ場合にやア、それこそ死ぬ氣でかかつてくれ。生きるも死ぬも船頭の男の意地を忘れるなよ」

「合點だつ」

「それぢやアお孃さん、あつしやアかうしてもゐられねえ。これからすぐに旅立ちます」

「すまないが嘉吉、それではお願ひいたします」

「畏まりました」

鍋田の嘉吉はさつそく旅支度をとゝのへて、お絹の母親にも挨拶をすると、一同に見送られて、草鞋をはいた。

上り框に腰をおろして、草鞋の紐を結び乍ら、

「ぢやアみんなしつかり頼むぜ」

と嘉吉は元氣で、

「これから急ぎやア、すぐ途中で巳之さんをつかまへて、歸つてくるつもりだが、いゝか、もしお孃さんの身に間違ひでもあつたりしちやア、死んだ親分に申譯はたゝねえぞ。いゝか、ぢやア頼んだぜ」

SEINOSUKE

慢性淋疾の逆療法、

發見さる是こそ最後的療法!

慢性淋病は無數の尿道側管並に後部筋肉に病巣を作り時候の變り目、過勞、飲酒の場合に現れ樣々ないたづらをするのである、其場合醫師は洗滌と注射で治療するのであるが大抵十日間位で現症は消散する、併し全治したのではない深部の病巣には澤山な淋菌が蟠居してゐる、是を全滅せしむるには(一)氣永く注射するか(二)大熱を加へて殺菌するか(三)手術によつて病巣を取り去るか此三つの治療法よりないのであるが現在は重に第一の療法をとつて居り第二第三の療法は未だ完全に出來ないのであつて研究中に屬するものである近來專門家が專ら研究しつゝある療法の一つとして深部病巣の淋菌を全部尿道へ追ひ出す方法であつて是が完全に出來得るならば素晴らしい發見であつて自然慢性淋病の根本治療が解決されませう茲に々本紙上に發表紹介せる酒でのむ慢性淋病藥ゴノモトの發見者は十八年前より花柳病治療の研究を續け其間注射、內服等の新藥を數種發表してゐるが慢性にもう一つよくきく藥がなく更に〳〵研究の結果遂に變つた慢性の專門藥ゴノモトを發見したのである、本劑は或黑燒其他の處方よりなる散藥であつて三日に一回夜寢る時酒にて服用し、朝は水にて服用するのであるが淋病に惡い酒を利用した所に眞價があり、逆療法とでも云ふべき新しい藥品である、本劑を服用すると發熱、發汗を催し、副作用又は胃腸を害する事なく、殺菌、利尿の作用を遺憾なく發揮する、勿論日々の仕事に差支なく家庭、外出先にてもヒミツに服用出來る新劑である、殊に慢性で飲酒、過勞の時出たり、如何にしても淋糸のとれぬ人、時々尿道や後部の痛む人尿道肛門邊氣持あしく睾丸筋から足腰引つり痛む人永く膿のとまらぬ人、小便に血の出る等惡性の方は大箱二箱服用した上顯微鏡で尿の檢査するとよい發表以來難病者慢性病者が本藥にて治療しわざ〳〵報告を寄せらるゝ人が續々とある。何れも變つた作用に驚きつゝある即ち最短期治療藥として淋疾治療界最大の權威ある所以なり。未知の難病者は早く服用して治療せよ。

ゴノモトの藥價は慢性用大箱一箱十五回分金十圓、半箱金六圓、急性用一箱金三圓の三種ある、送料各十錢、海外四十錢を添へ發賣元東京下谷區御徒町三丁目九十番地電車交叉點柴崎仁壽堂(電話下谷六三一七番)(振替東京三一八五八番)へカワセか振替で送金すれば個人名で密送する由、代金引替は切手廿錢前送の事、又奉天小西關井上誠昌堂、新京日本橋井上誠昌堂に販賣す、倘本劑並に病氣に付切明の點は御來訪又は返信料三錢切手封入前記發賣元へ申込めば親切に回答する由